

2 市民調査結果

(1) 地域での活動について

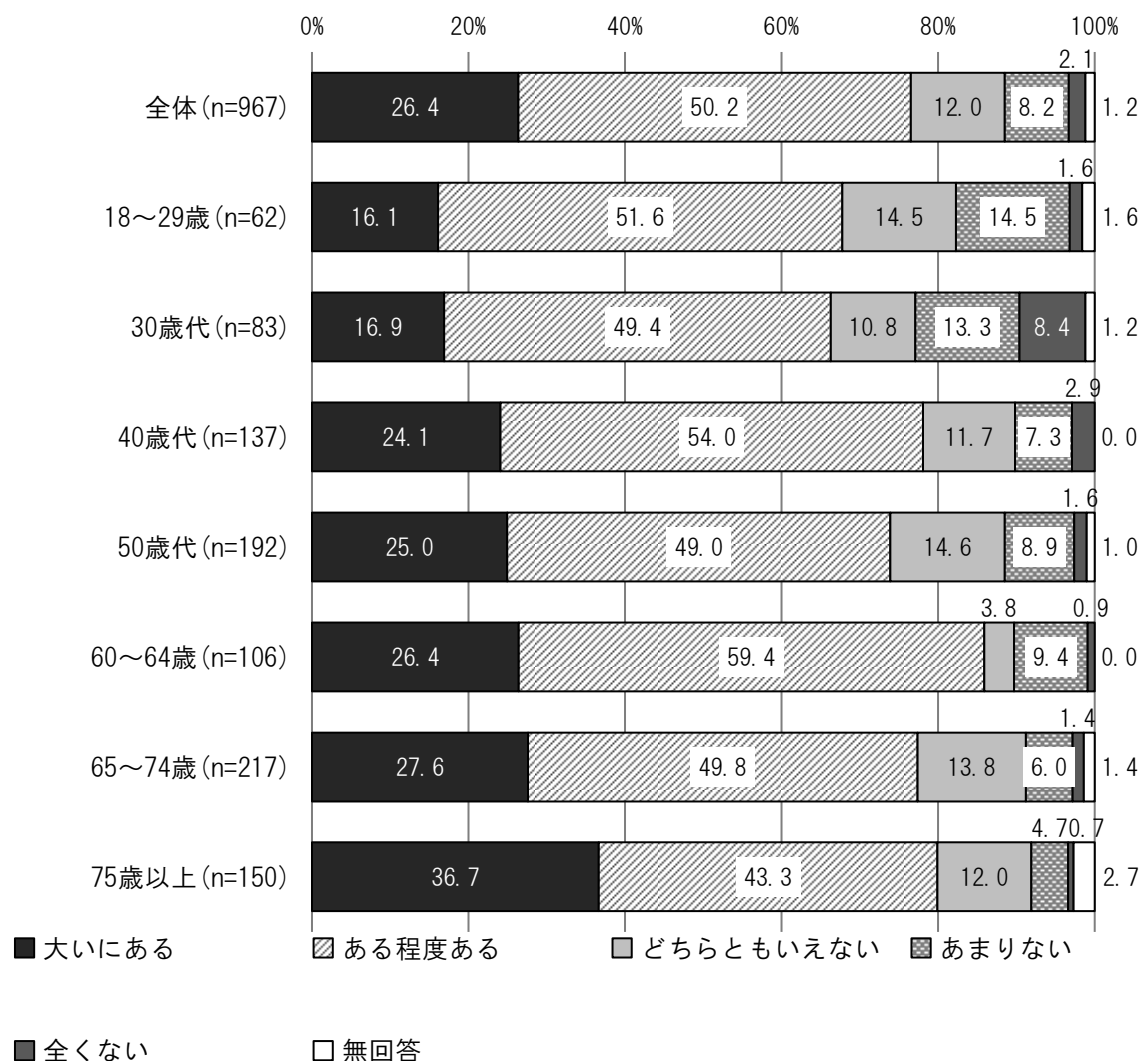
問1 あなたは、福生市に愛着がありますか。 × 年齢

(単数回答)

全体では「ある程度ある」が50.2%と最も多く、次いで「大いにある」が26.4%、「どちらともいえない」が12.0%となっています。

年齢別にみると、いずれも「ある程度ある」が最も多くなっています。

<18～29歳><30歳代>では、「大いにある」が1割台となっています。

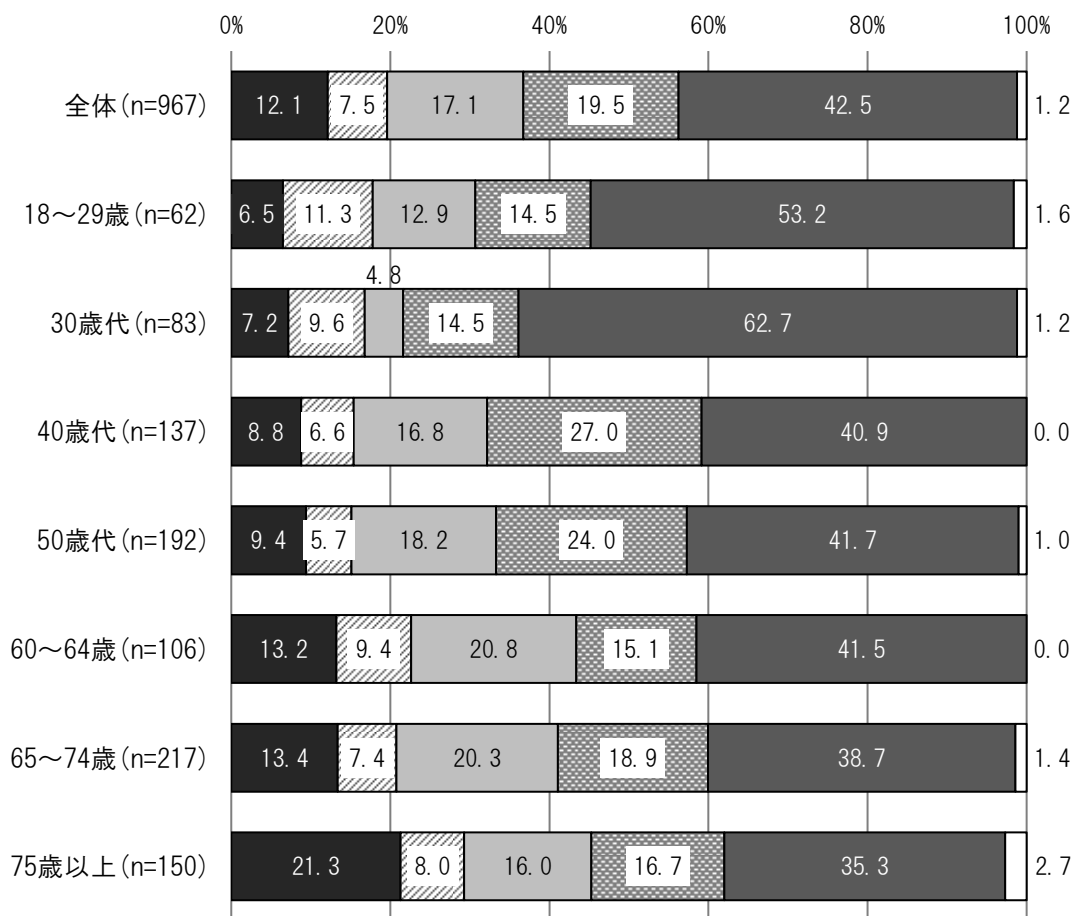


問2 あなたは、地域活動やボランティア活動に取り組んでいますか。 × 年齢（単数回答）

全体では「取り組んだことはない」が42.5%と最も多く、次いで「やりたい気持ちはあるが、取り組んだことはない」が19.5%、「取り組んだことはあるが、現在はほとんどしていない」が17.1%となっています。

年齢別にみると、いずれも「取り組んだことはない」が最も多くなっています。

また、次いで<40歳代><50歳代>では、「やりたい気持ちはあるが、取り組んだことはない」が、<60～64歳><65～74歳>では、「取り組んだことはあるが、現在はほとんどしていない」が、<75歳以上>では、「現在、継続的に取り組んでいる」が多くなっています。



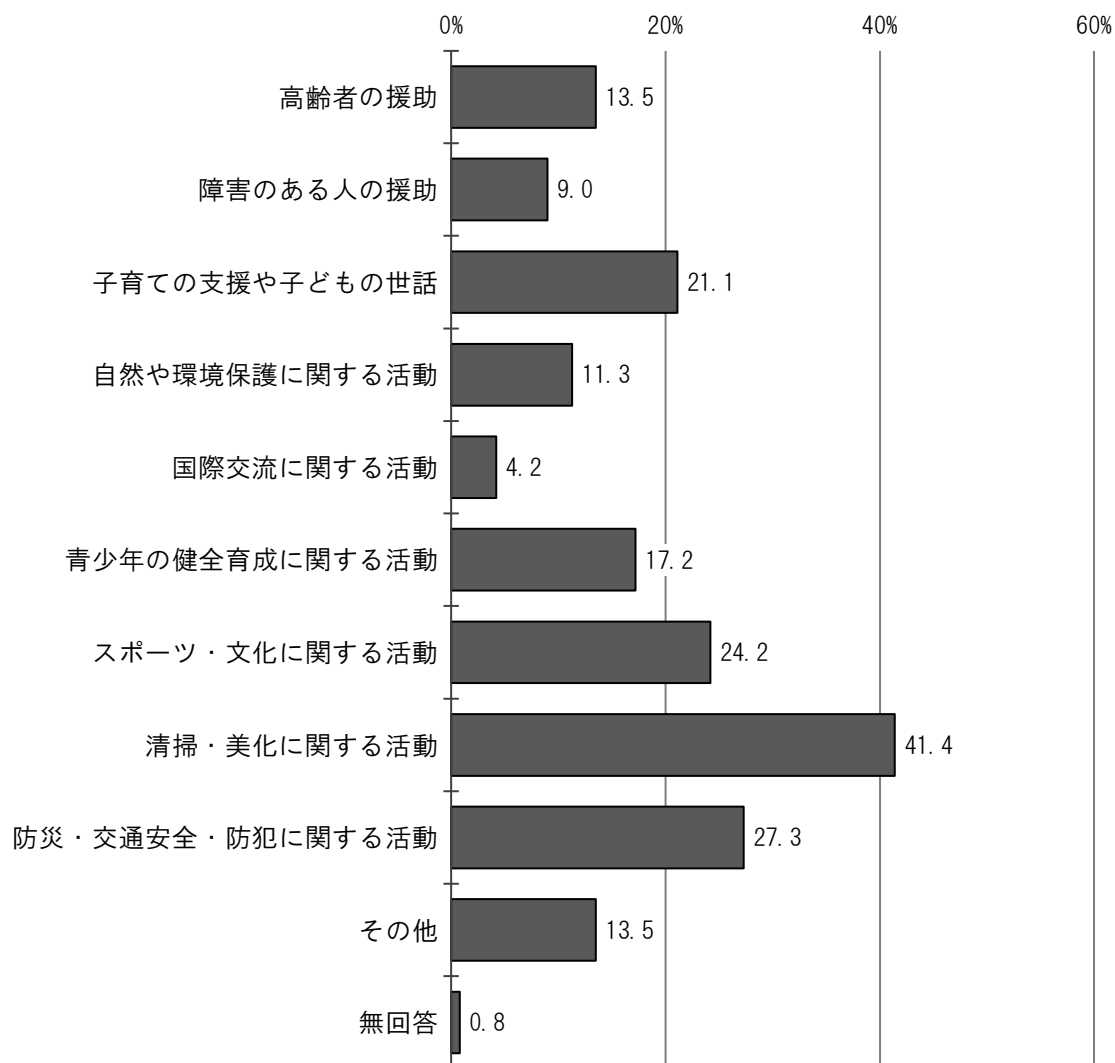
- 現在、継続的に取り組んでいる
- ▨ たまに、取り組むことがある
- 取り組んだことはあるが、現在はほとんどしていない
- ▨ やりたい気持ちはあるが、取り組んだことはない
- 取り組んだことはない
- 無回答

問2-1問2で「1」「2」「3」(取り組んだことがある)を選んだ方
どのような活動をしていますか。

(複数回答)

全体では「清掃・美化に関する活動」が41.4%と最も多く、次いで「防災・交通安全・防犯に関する活動」が27.3%、「スポーツ・文化に関する活動」が24.2%となっています。

n=355



問2-1 どのような活動をしていますか。 × 年齢

(複数回答)

年齢別にみると、<18～29歳>では、「自然や環境保護に関する活動」が31.6%と最も多く、次いで「清掃・美化に関する活動」が26.3%となっています。

<30歳代>では、「清掃・美化に関する活動」が38.9%と最も多く、次いで「子育ての支援や子どもの世話」が33.3%となっています。

<40歳代>では、「子育ての支援や子どもの世話」が34.1%と最も多く、次いで「清掃・美化に関する活動」が29.5%となっています。

<50歳代>では、「清掃・美化に関する活動」が43.8%と最も多く、次いで「子育ての支援や子どもの世話」が32.8%となっています。

<60～64歳>では、「清掃・美化に関する活動」が63.0%と最も多く、次いで「防災・交通安全・防犯に関する活動」が30.4%となっています。

<65～74歳>では、「清掃・美化に関する活動」が37.1%と最も多く、次いで「スポーツ・文化に関する活動」が34.8%となっています。

<75歳以上>では、「清掃・美化に関する活動」が47.1%と最も多く、次いで「防災・交通安全・防犯に関する活動」が33.8%となっています。

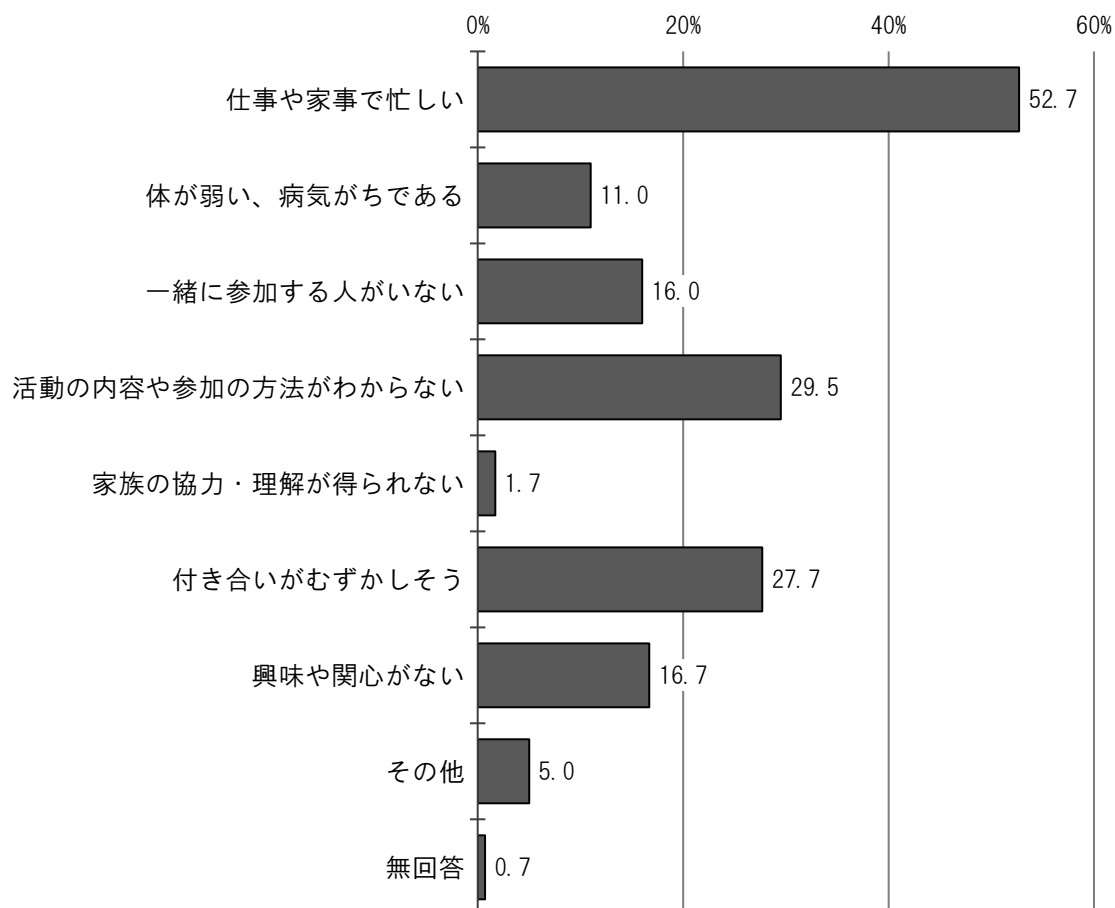
%		高齢者の援助	障害のある人の援助	子育ての支援や子どもの世話	自然や環境保護に関する活動	国際交流に関する活動	青少年の健全育成に関する活動	スポーツ・文化に関する活動
年齢	全体(n=355)	13.5	9.0	21.1	11.3	4.2	17.2	24.2
	18～29歳(n=19)	10.5	10.5	15.8	31.6	15.8	5.3	15.8
	30歳代(n=18)	11.1	5.6	33.3	5.6	5.6	11.1	22.2
	40歳代(n=44)	13.6	11.4	34.1	9.1	-	27.3	11.4
	50歳代(n=64)	4.7	1.6	32.8	10.9	9.4	17.2	21.9
	60～64歳(n=46)	15.2	4.3	8.7	13.0	-	23.9	28.3
	65～74歳(n=89)	15.7	11.2	15.7	9.0	4.5	20.2	34.8
	75歳以上(n=68)	17.6	11.8	14.7	11.8	1.5	5.9	22.1
%		清掃・美化に関する活動	防災・交通安全・防犯に関する活動	その他	無回答			
年齢	全体(n=355)	41.4	27.3	13.5	0.8			
	18～29歳(n=19)	26.3	15.8	10.5	5.3			
	30歳代(n=18)	38.9	27.8	11.1	-			
	40歳代(n=44)	29.5	15.9	15.9	-			
	50歳代(n=64)	43.8	29.7	10.9	-			
	60～64歳(n=46)	63.0	30.4	13.0	-			
	65～74歳(n=89)	37.1	27.0	11.2	1.1			
	75歳以上(n=68)	47.1	33.8	20.6	1.5			

問 2-2 問 2 で「4」「5」(取り組んだことがない)を選んだ方
取り組んだことがない理由は何ですか。

(複数回答)

全体では「仕事や家事で忙しい」が52.7%と最も多く、次いで「活動の内容や参加の方法がわからない」が29.5%、「付き合いがむずかしそう」が27.7%となっています。

n=600



問 2-2 取り組んだことがない理由は何ですか。 × 年齢

(複数回答)

年齢別にみると、<18～29 歳>では、「仕事や家事で忙しい」が 54.8%と最も多く、次いで「活動の内容や参加の方法がわからない」が 42.9%となっています。

<30 歳代>では、「仕事や家事で忙しい」が 68.8%と最も多く、次いで「活動の内容や参加の方法がわからない」が 37.5%となっています。

<40 歳代>では、「仕事や家事で忙しい」が 69.9%と最も多く、次いで「活動の内容や参加の方法がわからない」が 32.3%となっています。

<50 歳代>では、「仕事や家事で忙しい」が 69.0%と最も多く、次いで「活動の内容や参加の方法がわからない」が 24.6%となっています。

<60～64 歳>では、「仕事や家事で忙しい」が 65.0%と最も多く、次いで「活動の内容や参加の方法がわからない」が 25.0%となっています。

<65～74 歳>では、「付き合いがむずかしそう」が 32.8%と最も多く、次いで「仕事や家事で忙しい」が 32.0%となっています。

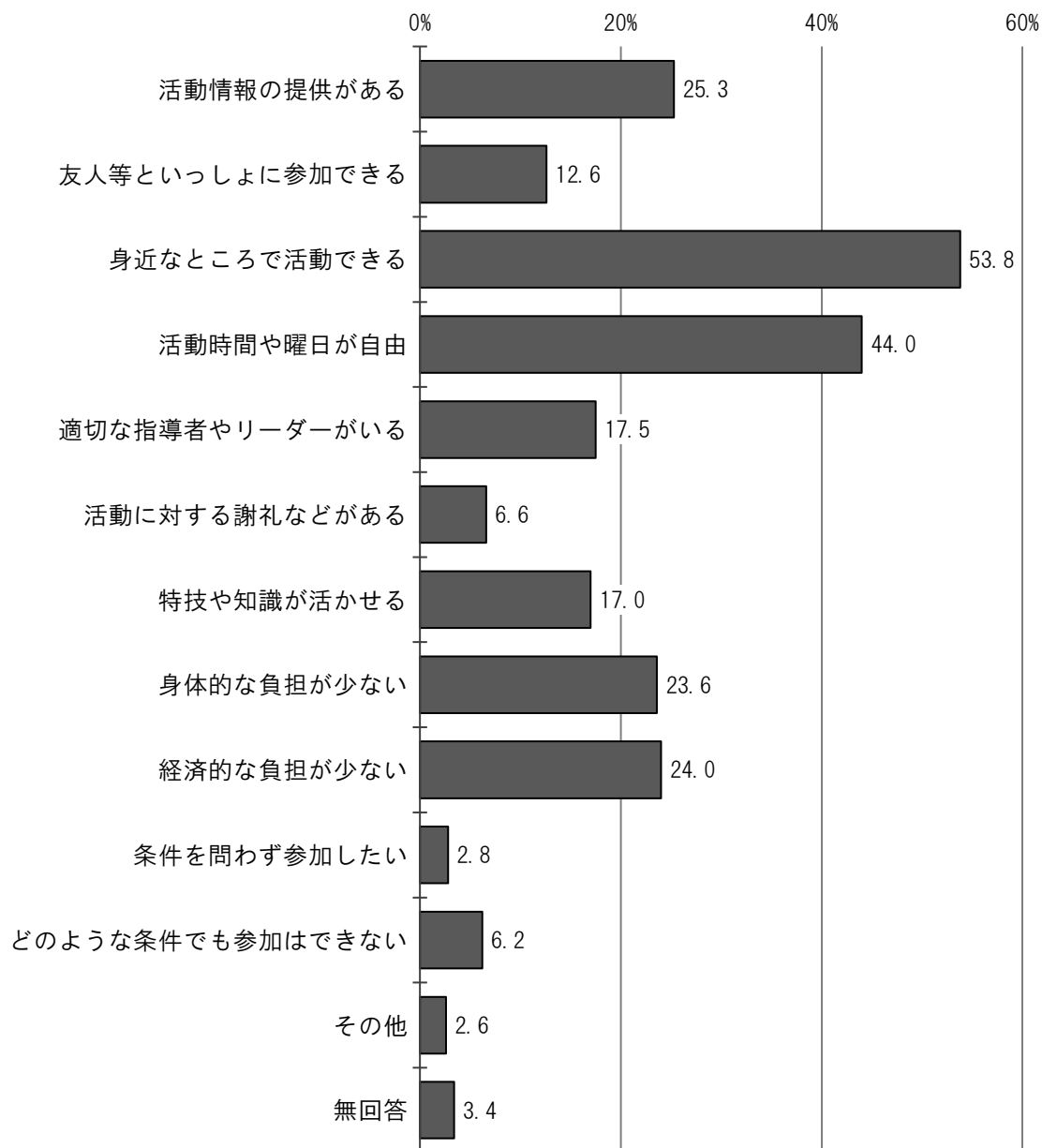
<75 歳以上>では、「付き合いがむずかしそう」が 34.6%と最も多く、次いで「活動の内容や参加の方法がわからない」が 28.2%となっています。

%		仕事や家事で忙しい	体が弱い、病気がちである	一緒に参加する人がいない	活動の内容や参加の方法がわからない	家族の協力・理解が得られない	付き合いがむずかしそう	興味や関心がない
年齢	全体(n=600)	52.7	11.0	16.0	29.5	1.7	27.7	16.7
	18～29歳(n=42)	54.8	2.4	28.6	42.9	2.4	28.6	19.0
	30歳代(n=64)	68.8	6.3	21.9	37.5	1.6	23.4	14.1
	40歳代(n=93)	69.9	7.5	14.0	32.3	1.1	29.0	12.9
	50歳代(n=126)	69.0	7.1	10.3	24.6	2.4	23.0	20.6
	60～64歳(n=60)	65.0	11.7	16.7	25.0	1.7	15.0	13.3
	65～74歳(n=125)	32.0	17.6	16.0	28.0	0.8	32.8	18.4
	75歳以上(n=78)	14.1	19.2	12.8	28.2	2.6	34.6	14.1
%		その他	無回答					
年齢	全体(n=600)	5.0	0.7					
	18～29歳(n=42)	7.1	-					
	30歳代(n=64)	3.1	-					
	40歳代(n=93)	2.2	1.1					
	50歳代(n=126)	3.2	-					
	60～64歳(n=60)	10.0	-					
	65～74歳(n=125)	4.8	0.8					
	75歳以上(n=78)	9.0	2.6					

問 3 地域活動やボランティア活動に参加しようとする際、どのような点を重視しますか。
(複数回答)

全体では「身近なところで活動できる」が53.8%と最も多く、次いで「活動時間や曜日が自由」が44.0%、「活動情報の提供がある」が25.3%となっています。

n=967



問 3 地域活動やボランティア活動に参加しようとする際、どのような点を重視しますか。

× 年齢 (複数回答)

年齢別にみると、<30歳代>では、「活動時間や曜日が自由」が45.8%と最も多く、次いで「身近なところで活動できる」が43.4%となっています。

<40歳代>では、「身近なところで活動できる」「活動時間や曜日が自由」が51.1%と最も多く、次いで「活動情報の提供がある」が28.5%となっています。

<18～29歳><50歳代><60～64歳><65～74歳><75歳以上>では、「身近なところで活動できる」が最も多く、次いで「活動時間や曜日が自由」となっています。

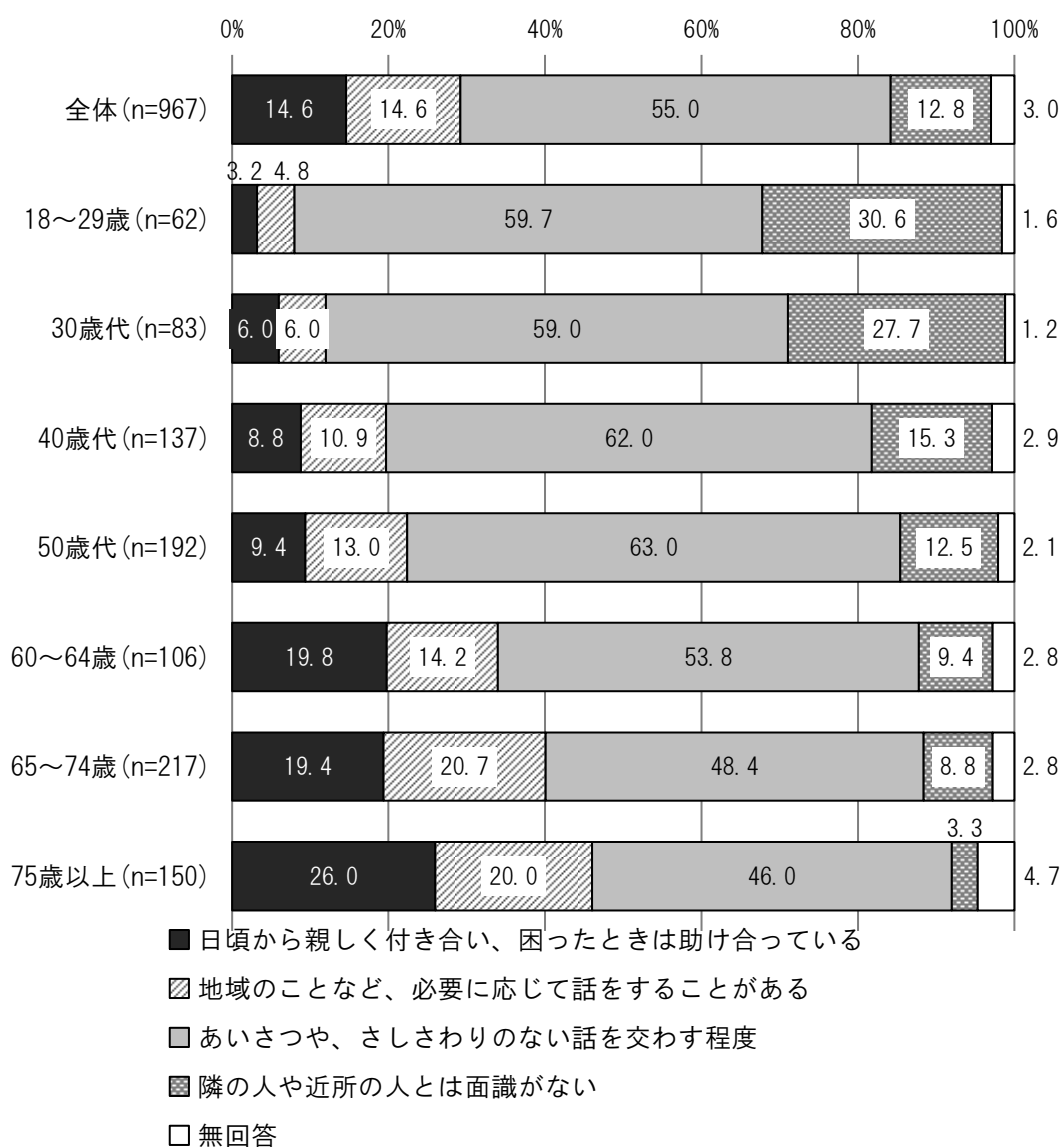
%		活動情報の提供がある	友人等と いっしょに 参加できる	身近なところ で活動で きる	活動時間や 曜日が自由	適切な指導 者やリー ダーがいる	活動に対す る謝礼など がある	特技や知識 が活かせる
年齢	全体(n=967)	25.3	12.6	53.8	44.0	17.5	6.6	17.0
	18～29歳(n=62)	33.9	30.6	41.9	33.9	14.5	17.7	11.3
	30歳代(n=83)	30.1	12.0	43.4	45.8	14.5	9.6	15.7
	40歳代(n=137)	28.5	11.7	51.1	51.1	16.8	10.2	19.0
	50歳代(n=192)	22.9	9.9	57.3	54.7	16.1	7.8	17.2
	60～64歳(n=106)	19.8	11.3	54.7	50.9	17.0	4.7	17.9
	65～74歳(n=217)	26.7	8.3	60.4	40.1	19.8	2.8	18.0
	75歳以上(n=150)	20.7	16.7	53.3	28.7	20.0	2.7	16.0
%		身体的な負 担が少ない	経済的な負 担が少ない	条件を問わ ず参加した い	どのような 条件でも参 加はできな い	その他	無回答	
年齢	全体(n=967)	23.6	24.0	2.8	6.2	2.6	3.4	
	18～29歳(n=62)	9.7	25.8	1.6	1.6	1.6	3.2	
	30歳代(n=83)	12.0	21.7	6.0	7.2	3.6	4.8	
	40歳代(n=137)	20.4	26.3	4.4	3.6	5.8	0.7	
	50歳代(n=192)	23.4	31.8	2.1	6.3	-	1.6	
	60～64歳(n=106)	25.5	31.1	0.9	6.6	2.8	0.9	
	65～74歳(n=217)	30.9	20.3	1.4	7.4	1.8	2.3	
	75歳以上(n=150)	28.0	12.0	4.0	8.0	4.0	9.3	

(2) 地域とのつながりについて

問4 現在、どのような近所（徒歩5分程度の範囲）での付き合いをしていますか。 × 年齢
(単数回答)

全体では「あいさつや、さしさわりのない話を交わす程度」が55.0%と最も多く、次いで「日頃から親しく付き合い、困ったときは助け合っている」「地域のことなど、必要に応じて話をする」と14.6%となっています。

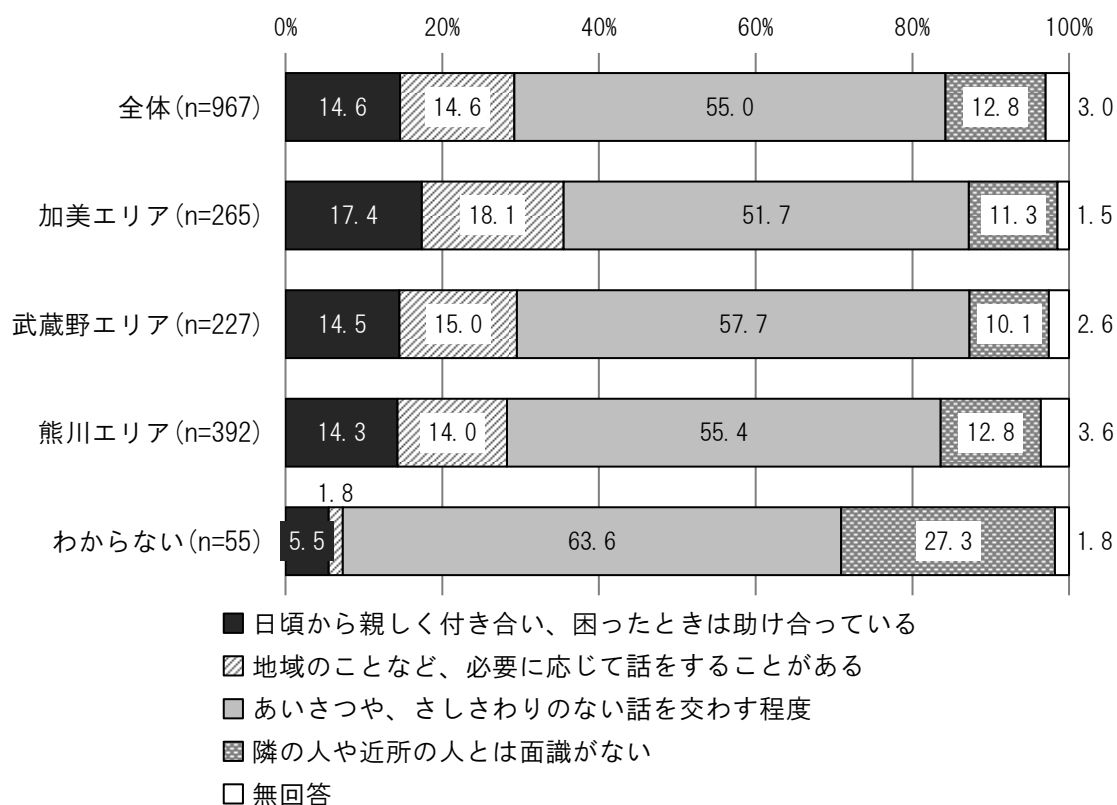
年齢別にみると、いずれも「あいさつや、さしさわりのない話を交わす程度」が最も多くなっています。また、年齢が上がるにつれて「日頃から親しく付き合い、困ったときは助け合っている」の割合が高く、「あいさつや、さしさわりのない話を交わす程度」「隣の人や近所の人とは面識がない」の割合が低くなる傾向にあります。



問4 現在、どのような近所（徒歩5分程度の範囲）での付き合いをしていますか。 ×地域
（単数回答）

地域別にみると、いずれも「あいさつや、さしさわりのない話を交わす程度」が最も多くなっています。

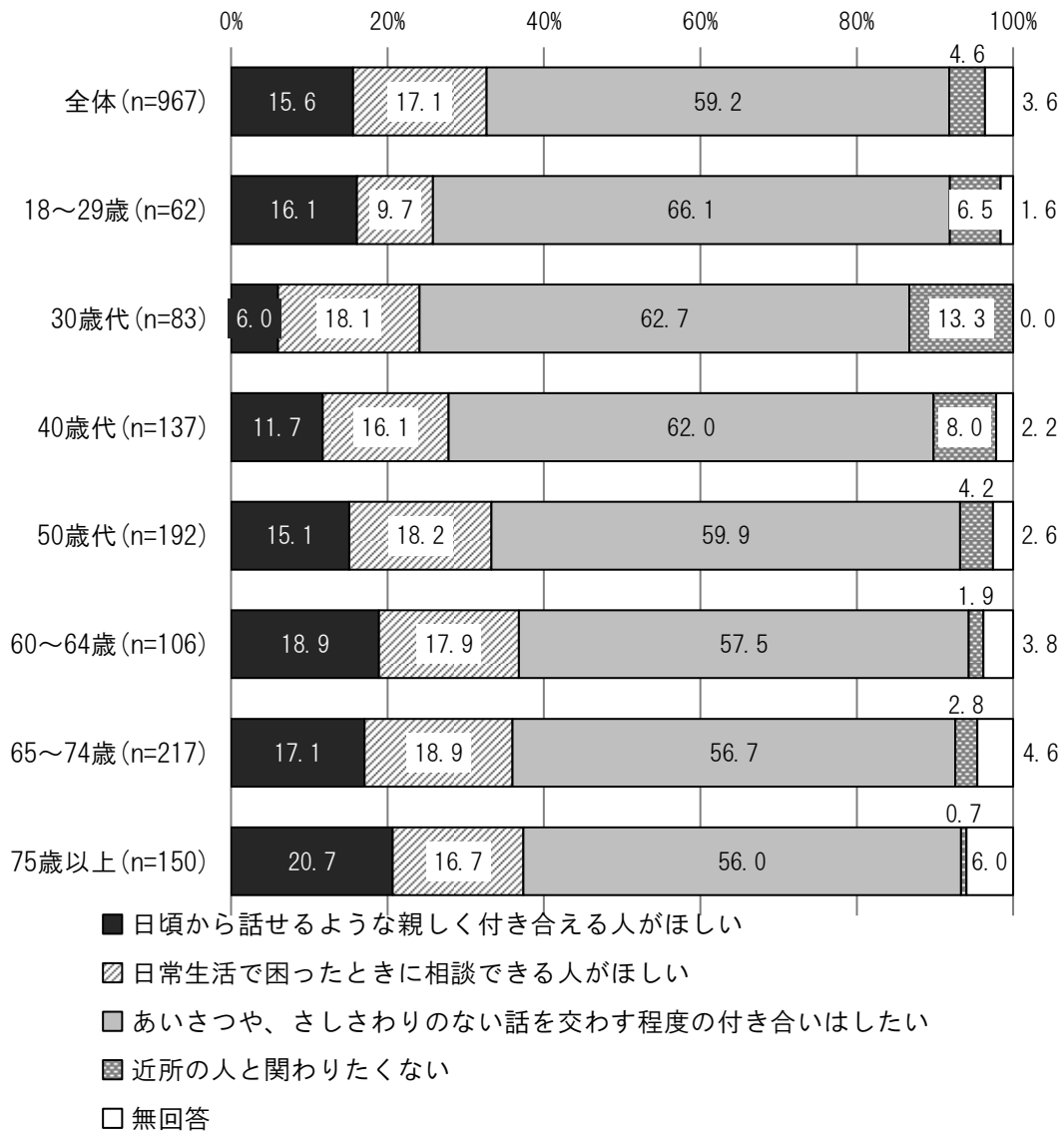
<わからない>では、次いで「隣の人や近所の人とは面識がない」が27.3%となっています。



問5 近所付き合いについて、今後どのようにしたいと思いますか。 × 年齢（単数回答）

全体では「あいさつや、さしさわりのない話を交わす程度の付き合いはしたい」が59.2%と最も多く、次いで「日常生活で困ったときに相談できる人がほしい」が17.1%、「日頃から話せるような親しく付き合える人がほしい」が15.6%となっています。

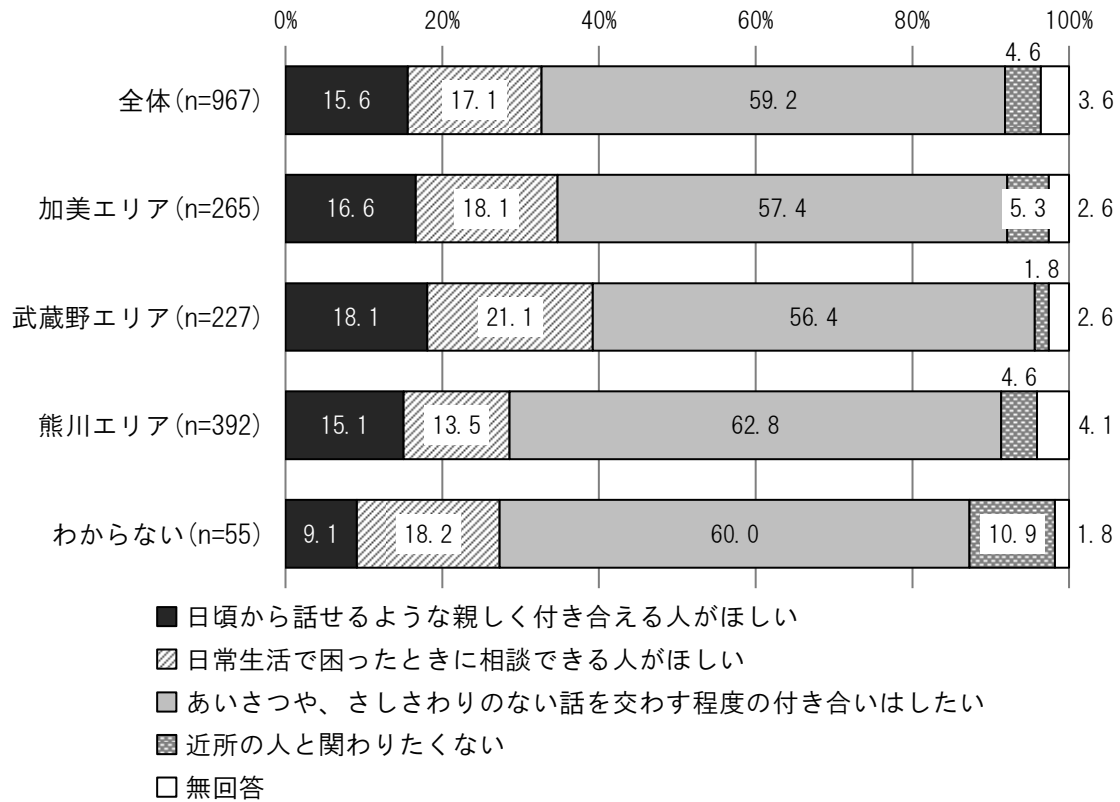
年齢別にみると、いずれも「あいさつや、さしさわりのない話を交わす程度の付き合いはしたい」が最も多くなっています。また、年齢が上がるにつれて「日頃から話せるような親しく付き合える人がほしい」の割合が高くなる傾向にあります。



問5 近所付き合いについて、今後どのようにしたいと思いますか。 × 地域（単数回答）

地域別にみると、いずれも「あいさつや、さしさわりのない話を交わす程度の付き合いはしたい」が最も多くなっています。

<熊川エリア>では、次いで「日頃から話せるような親しく付き合える人がほしい」が15.1%となっています。

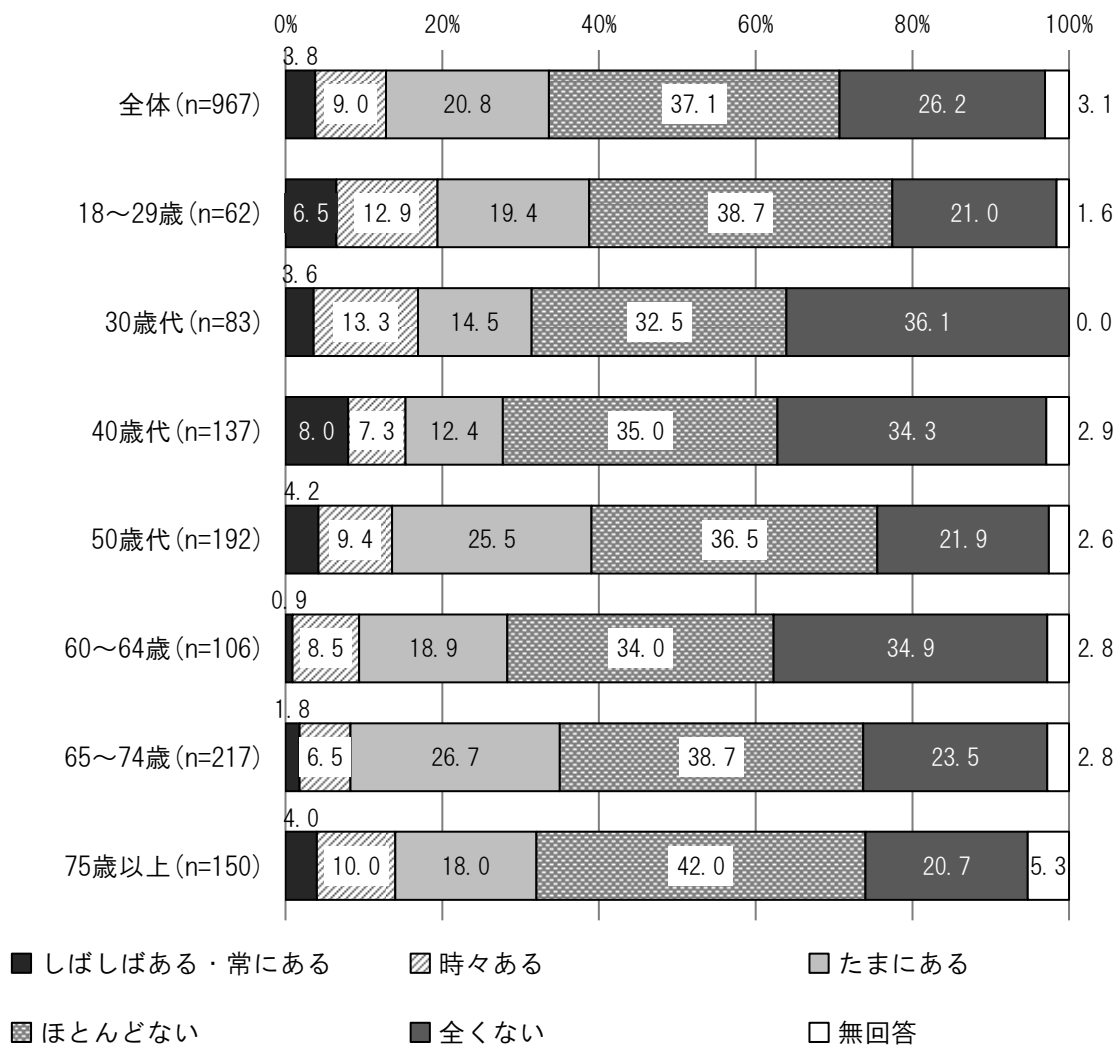


問6 あなたは、孤独であると感じることがありますか。 × 年齢

(単数回答)

全体では「ほとんどない」が37.1%と最も多く、次いで「全くない」が26.2%、「たまにある」が20.8%となっています。

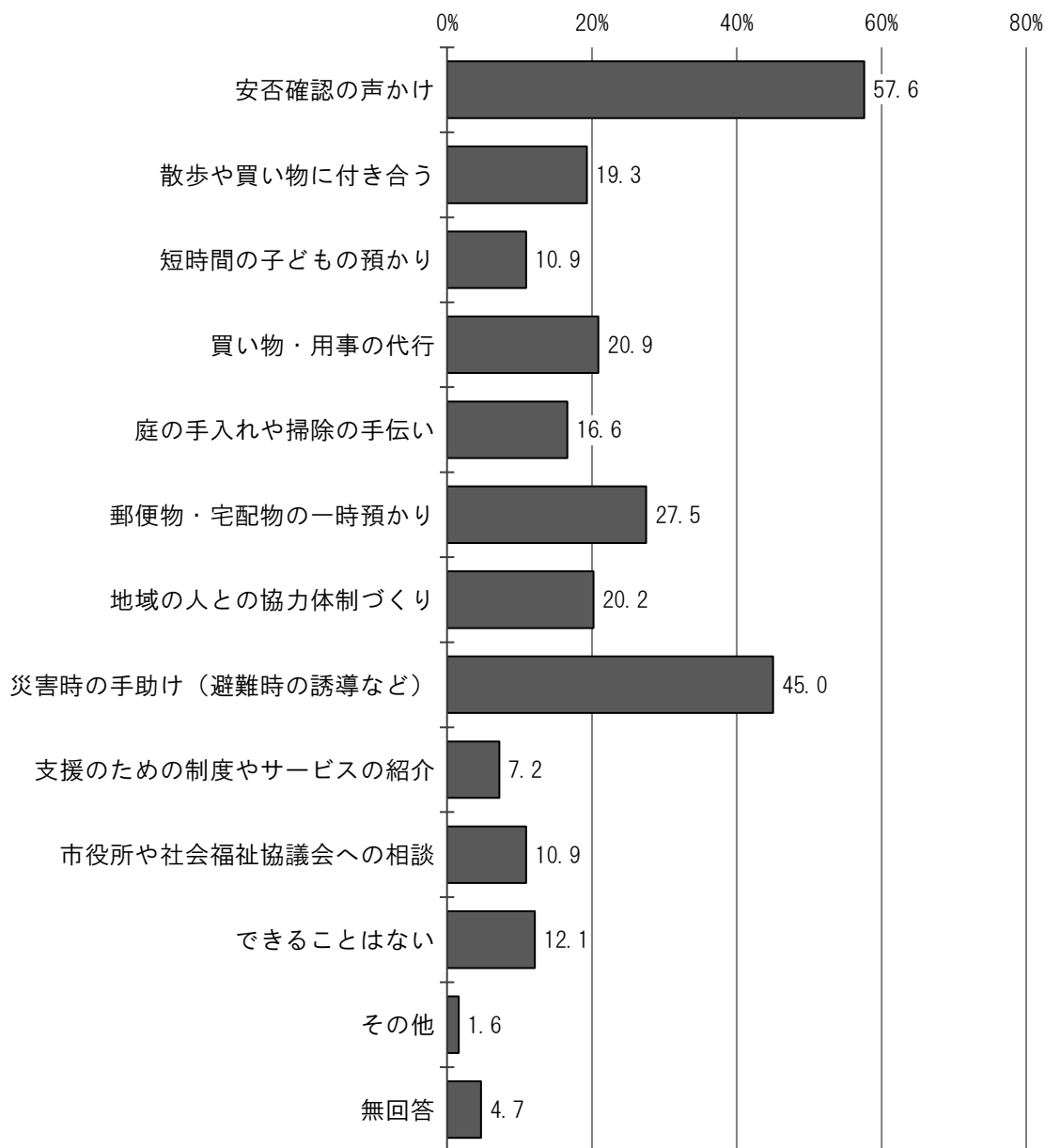
年齢別にみると、<40歳代>では、「しばしばある・常にある」が8.0%と他の年齢に比べてやや高くなっています。また、<18～29歳><50歳代>では、「しばしばある・常にある」「時々ある」「たまにある」の合計が4割弱となっています。



問7 あなたは、地域の人から頼まれた場合、自分から協力できることはありますか。（複数回答）

全体では「安否確認の声かけ」が57.6%と最も多く、次いで「災害時の手助け（避難時の誘導など）」が45.0%、「郵便物・宅配物の一時預かり」が27.5%となっています。

n=967



問7 あなたは、地域の人から頼まれた場合、自分から協力できることはありますか。 × 年齢（複数回答）

年齢別にみると、<30歳代>では、「安否確認の声かけ」「災害時の手助け（避難時の誘導など）」が49.4%と最も多く、そのほかの年齢でも「安否確認の声かけ」が最も多くなっています。

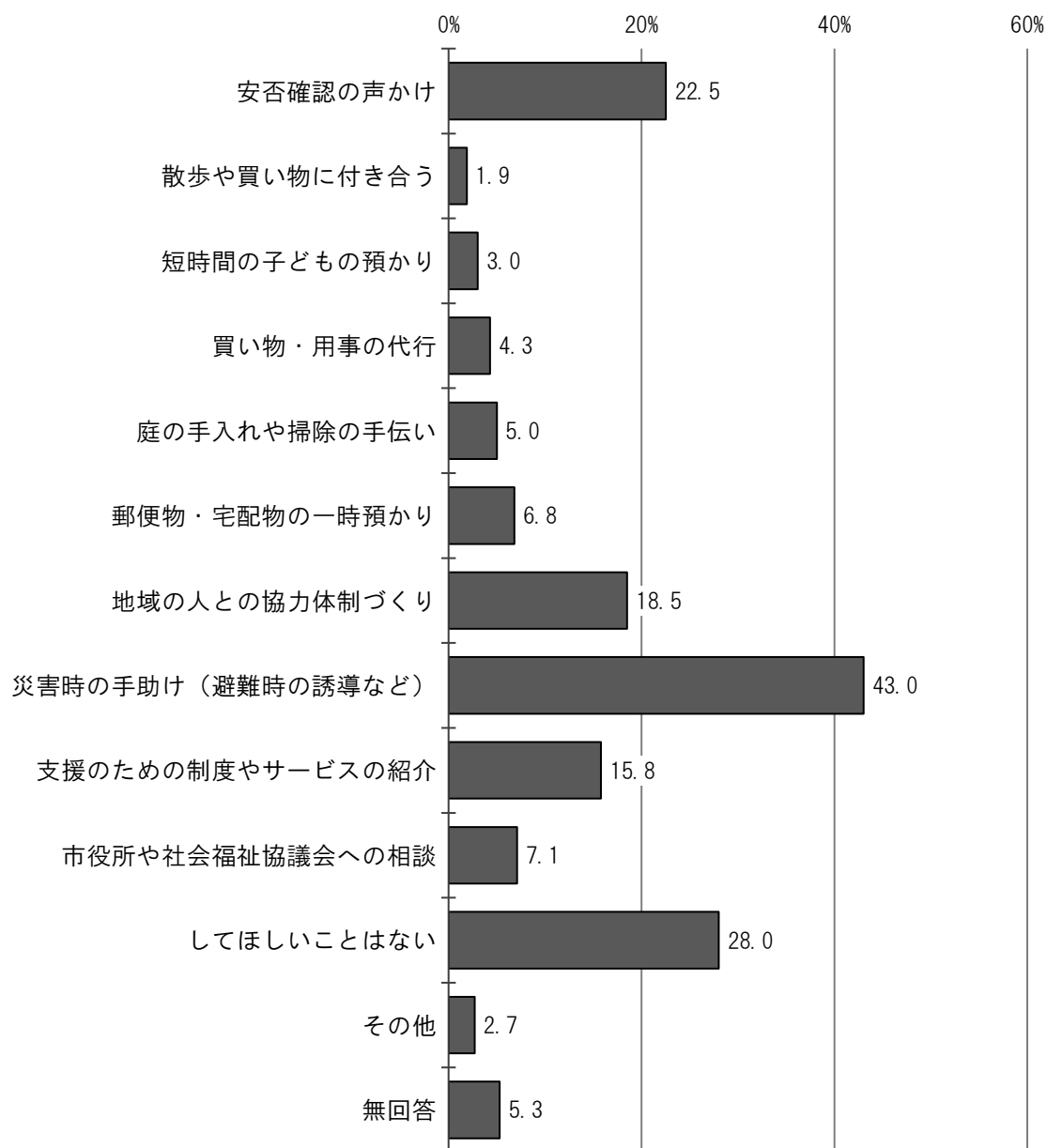
%		安否確認の声かけ	散歩や買い物に付き合う	短時間の子どもの預かり	買い物・用事の代行	庭の手入れや掃除の手伝い	郵便物・宅配物の一時預かり	地域の人との協力体制づくり
年齢	全体(n=967)	57.6	19.3	10.9	20.9	16.6	27.5	20.2
	18～29歳(n=62)	53.2	16.1	16.1	21.0	14.5	25.8	16.1
	30歳代(n=83)	49.4	19.3	15.7	15.7	12.0	19.3	14.5
	40歳代(n=137)	56.9	19.7	17.5	27.0	16.8	30.7	21.9
	50歳代(n=192)	60.9	16.1	12.5	21.4	16.1	27.1	18.2
	60～64歳(n=106)	64.2	16.0	8.5	19.8	15.1	30.2	25.5
	65～74歳(n=217)	62.7	22.1	7.4	18.9	20.3	25.8	19.8
	75歳以上(n=150)	48.0	20.0	5.3	20.0	16.7	29.3	24.0
%		災害時の手助け（避難時の誘導など）	支援のための制度やサービスの紹介	市役所や社会福祉協議会への相談	できることはない	その他	無回答	
年齢	全体(n=967)	45.0	7.2	10.9	12.1	1.6	4.7	
	18～29歳(n=62)	50.0	6.5	6.5	14.5	1.6	3.2	
	30歳代(n=83)	49.4	4.8	4.8	18.1	-	-	
	40歳代(n=137)	53.3	8.0	11.7	11.7	2.2	2.2	
	50歳代(n=192)	52.1	6.8	10.9	9.4	0.5	4.2	
	60～64歳(n=106)	46.2	4.7	14.2	13.2	1.9	3.8	
	65～74歳(n=217)	39.6	5.1	7.8	10.6	0.9	5.1	
	75歳以上(n=150)	32.0	12.7	16.0	14.0	4.0	9.3	

問8 あなたが地域の人にしてほしいと思うことはありますか。

(複数回答)

全体では「災害時の手助け（避難時の誘導など）」が43.0%と最も多く、次いで「してほしいことはない」が28.0%、「安否確認の声かけ」が22.5%となっています。

n=967



問8 あなたが地域の人にしてほしいと思うことはありますか。 × 年齢 (複数回答)

年齢別にみると、いずれも「災害時の手助け（避難時の誘導など）」が最も多くなっています。

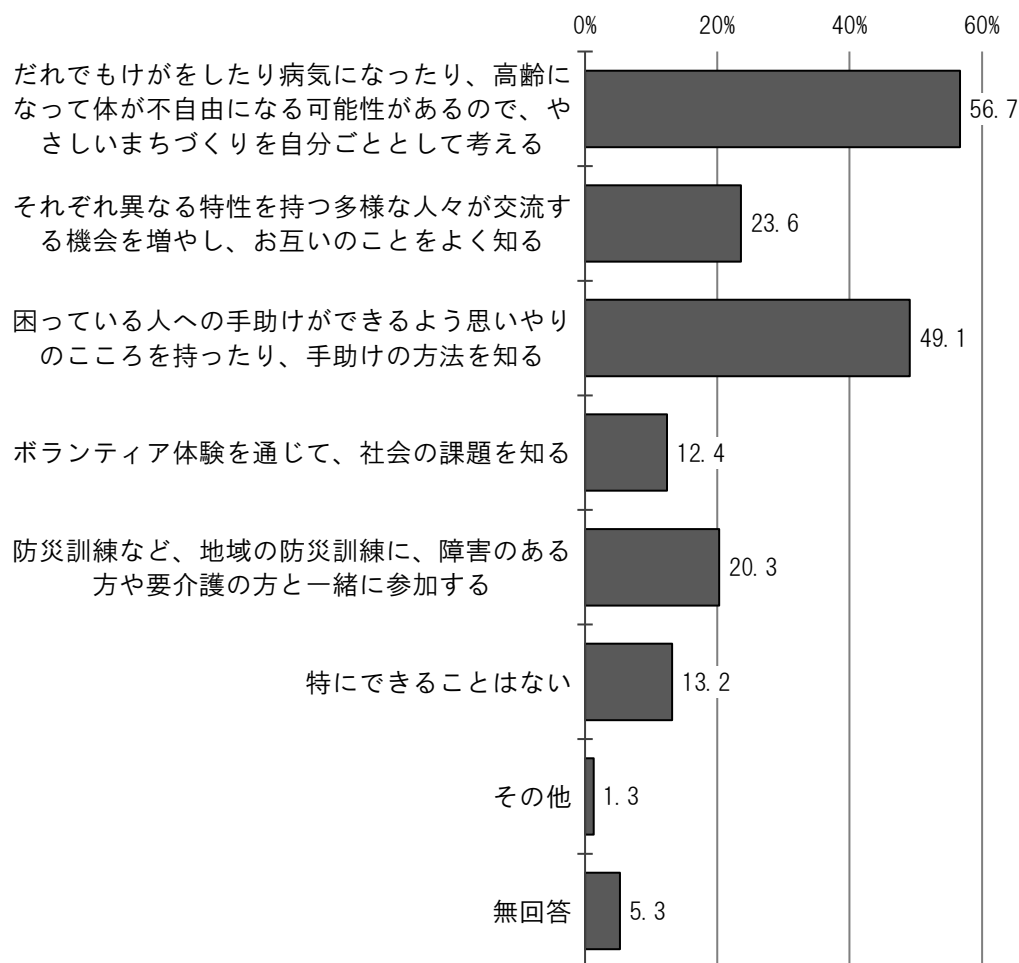
<50歳代>では、次いで「安否確認の声かけ」が27.1%となっています。

%		安否確認の 声かけ	散歩や買い物に 付き合う	短時間の子 どもの預か り	買い物・用 事の代行	庭の手入れ や掃除の手 伝い	郵便物・宅 配物の一時 預かり	地域の人と の協力体制 づくり
年齢	全体(n=967)	22.5	1.9	3.0	4.3	5.0	6.8	18.5
	18～29歳(n=62)	16.1	-	4.8	3.2	-	4.8	11.3
	30歳代(n=83)	19.3	1.2	10.8	3.6	6.0	7.2	9.6
	40歳代(n=137)	20.4	0.7	8.8	3.6	2.9	4.4	21.9
	50歳代(n=192)	27.1	0.5	0.5	3.1	5.7	7.8	15.6
	60～64歳(n=106)	18.9	1.9	0.9	3.8	4.7	6.6	18.9
	65～74歳(n=217)	23.0	1.8	0.5	6.5	5.5	6.9	20.7
75歳以上(n=150)	24.7	4.0	0.7	4.7	6.7	7.3	23.3	
%		災害時の手 助け（避難 時の誘導な ど）	支援のため の制度や サービスの 紹介	市役所や社 会福祉協議 会への相談	してほしい ことはない	その他	無回答	
年齢	全体(n=967)	43.0	15.8	7.1	28.0	2.7	5.3	
	18～29歳(n=62)	40.3	14.5	3.2	32.3	1.6	3.2	
	30歳代(n=83)	39.8	8.4	2.4	31.3	4.8	2.4	
	40歳代(n=137)	48.2	10.9	5.1	30.7	3.6	2.2	
	50歳代(n=192)	47.9	14.6	6.8	26.0	1.6	4.2	
	60～64歳(n=106)	45.3	15.1	5.7	26.4	4.7	4.7	
	65～74歳(n=217)	39.2	21.2	6.9	28.1	0.9	6.0	
75歳以上(n=150)	39.3	19.3	14.0	24.7	4.0	10.0		

問 9 あなたは、福祉のまちづくりを進めるためにどのようなことができると思いますか。
(複数回答)

全体では「だれでもけがをしたり病気になったり、高齢になって体が不自由になる可能性があるので、やさしいまちづくりを自分ごととして考える」が 56.7%と最も多く、次いで「困っている人への手助けができるよう思いやりのところを持ったり、手助けの方法を知る」が 49.1%、「それぞれ異なる特性を持つ多様な人々が交流する機会を増やし、お互いのことをよく知る」が 23.6%となっています。

n=967



問 9 あなたは、福祉のまちづくりを進めるためにどのようなことができると思いますか。

× 年齢 (複数回答)

年齢別にみると、<18～29歳>では、「困っている人への手助けができるよう思いやりのところを持ったり、手助けの方法を知る」が51.6%と最も多く、次いで「だれでもけがをしたり病気になったり、高齢になって体が不自由になる可能性があるので、やさしいまちづくりを自分ごととして考える」が41.9%となっています。

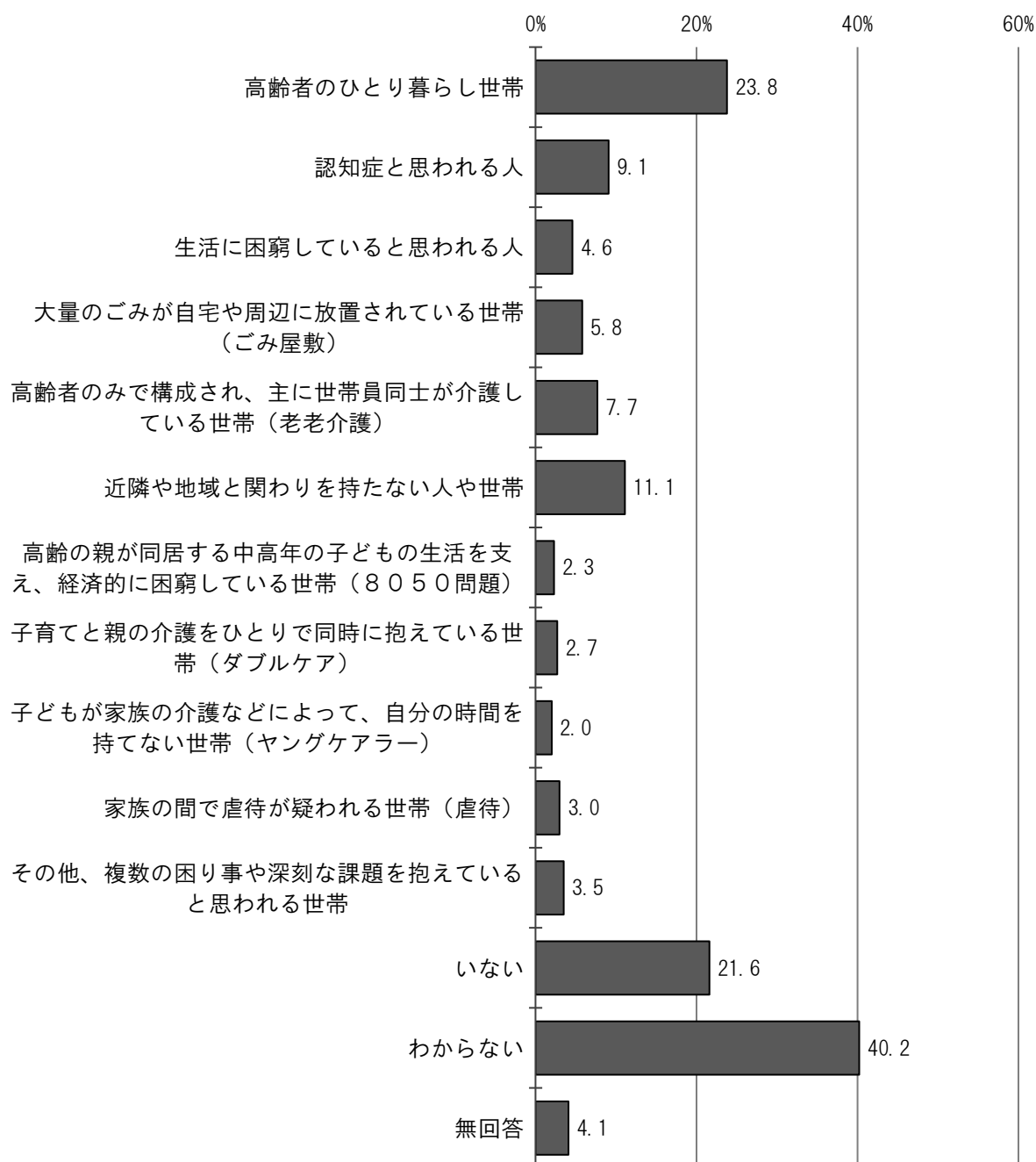
そのほかの年齢では、「だれでもけがをしたり病気になったり、高齢になって体が不自由になる可能性があるので、やさしいまちづくりを自分ごととして考える」が最も多くなっています。

%		だれでもけがをしたり病気になったり、高齢になって体が不自由になる可能性があるので、やさしいまちづくりを自分ごととして考える	それぞれ異なる特性を持つ多様な人々が交流する機会を増やし、お互いのことをよく知る	困っている人への手助けができるよう思いやりのところを持ったり、手助けの方法を知る	ボランティア体験を通じて、社会の課題を知る	防災訓練など、地域の防災訓練に、障害のある方や要介護の方と一緒に参加する	特にできることはない	その他
年齢	全体(n=967)	56.7	23.6	49.1	12.4	20.3	13.2	1.3
	18～29歳(n=62)	41.9	21.0	51.6	14.5	19.4	9.7	3.2
	30歳代(n=83)	47.0	28.9	41.0	9.6	20.5	14.5	1.2
	40歳代(n=137)	54.0	28.5	53.3	17.5	21.2	14.6	0.7
	50歳代(n=192)	57.3	28.1	55.7	12.5	22.4	9.9	2.1
	60～64歳(n=106)	61.3	17.0	44.3	10.4	25.5	14.2	1.9
	65～74歳(n=217)	64.1	21.2	51.6	12.4	17.5	12.4	-
	75歳以上(n=150)	57.3	19.3	41.3	10.7	18.7	18.7	2.0
%		無回答						
年齢	全体(n=967)	5.3						
	18～29歳(n=62)	3.2						
	30歳代(n=83)	1.2						
	40歳代(n=137)	2.9						
	50歳代(n=192)	3.6						
	60～64歳(n=106)	3.8						
	65～74歳(n=217)	6.0						
	75歳以上(n=150)	9.3						

問 10 ご自宅や近所に、次のような見守りなどの支援が必要な人や世帯、何らかの深刻な問題を抱えていると思われる人や世帯はありますか。 (複数回答)

全体では「わからない」が 40.2%と最も多く、次いで「高齢者のひとり暮らし世帯」が 23.8%、「いない」が 21.6%となっています。

n=967



問 10 ご自宅や近所に、次のような見守りなどの支援が必要な人や世帯、何らかの深刻な問題を抱えていると思われる人や世帯はありますか。 × 年齢 (複数回答)

年齢別にみると、いずれも「わからない」が最も多くなっています。

<18～29歳><30歳代><60～64歳><75歳以上>では、次いで「いない」となっています。

また、<40歳代>では「大量のごみが自宅や周辺に放置されている世帯（ごみ屋敷）」が13.9%「近隣や地域と関わりを持たない人や世帯」が17.5%と他に比べて割合が高くなっています。

%		高齢者のひとり暮らし世帯	認知症と思われる人	生活に困窮していると思われる人	大量のごみが自宅や周辺に放置されている世帯（ごみ屋敷）	高齢者のみで構成され、主に世帯員同士が介護している世帯（老老介護）	近隣や地域と関わりを持たない人や世帯	高齢の親が同居する中高年の子どもの生活を支え、経済的に困窮している世帯（8050問題）
年齢	全体(n=967)	23.8	9.1	4.6	5.8	7.7	11.1	2.3
	18～29歳(n=62)	19.4	12.9	3.2	3.2	8.1	6.5	1.6
	30歳代(n=83)	21.7	8.4	2.4	4.8	4.8	7.2	1.2
	40歳代(n=137)	23.4	5.8	8.0	13.9	7.3	17.5	4.4
	50歳代(n=192)	26.0	9.4	5.2	5.2	6.3	10.4	2.1
	60～64歳(n=106)	17.9	8.5	2.8	5.7	5.7	7.5	0.9
	65～74歳(n=217)	29.5	11.5	5.1	4.1	9.2	13.4	2.8
	75歳以上(n=150)	20.7	7.3	2.7	4.0	10.0	10.0	1.3
%		子育てと親の介護をひとりで同時に抱えている世帯（ダブルケア）	子どもが家族の介護などによって、自分の時間を持っていない世帯（ヤングケアラー）	家族の間で虐待が疑われる世帯（虐待）	その他、複数の困り事や深刻な課題を抱えていると思われる世帯	いない	わからない	無回答
年齢	全体(n=967)	2.7	2.0	3.0	3.5	21.6	40.2	4.1
	18～29歳(n=62)	4.8	3.2	8.1	-	22.6	50.0	3.2
	30歳代(n=83)	3.6	3.6	6.0	4.8	22.9	39.8	1.2
	40歳代(n=137)	6.6	3.6	5.1	6.6	15.3	38.0	2.9
	50歳代(n=192)	3.1	2.1	4.7	2.6	17.7	47.4	2.1
	60～64歳(n=106)	0.9	1.9	-	-	22.6	40.6	3.8
	65～74歳(n=217)	1.4	1.4	0.5	3.7	24.4	35.9	3.7
	75歳以上(n=150)	0.7	-	1.3	4.7	27.3	36.0	8.7

問 10 ご自宅や近所に、次のような見守りなどの支援が必要な人や世帯、何らかの深刻な問題を抱えていると思われる人や世帯はありますか。 × 地域 (複数回答)

地域別にみると、概ね全体と同様の傾向になっています。

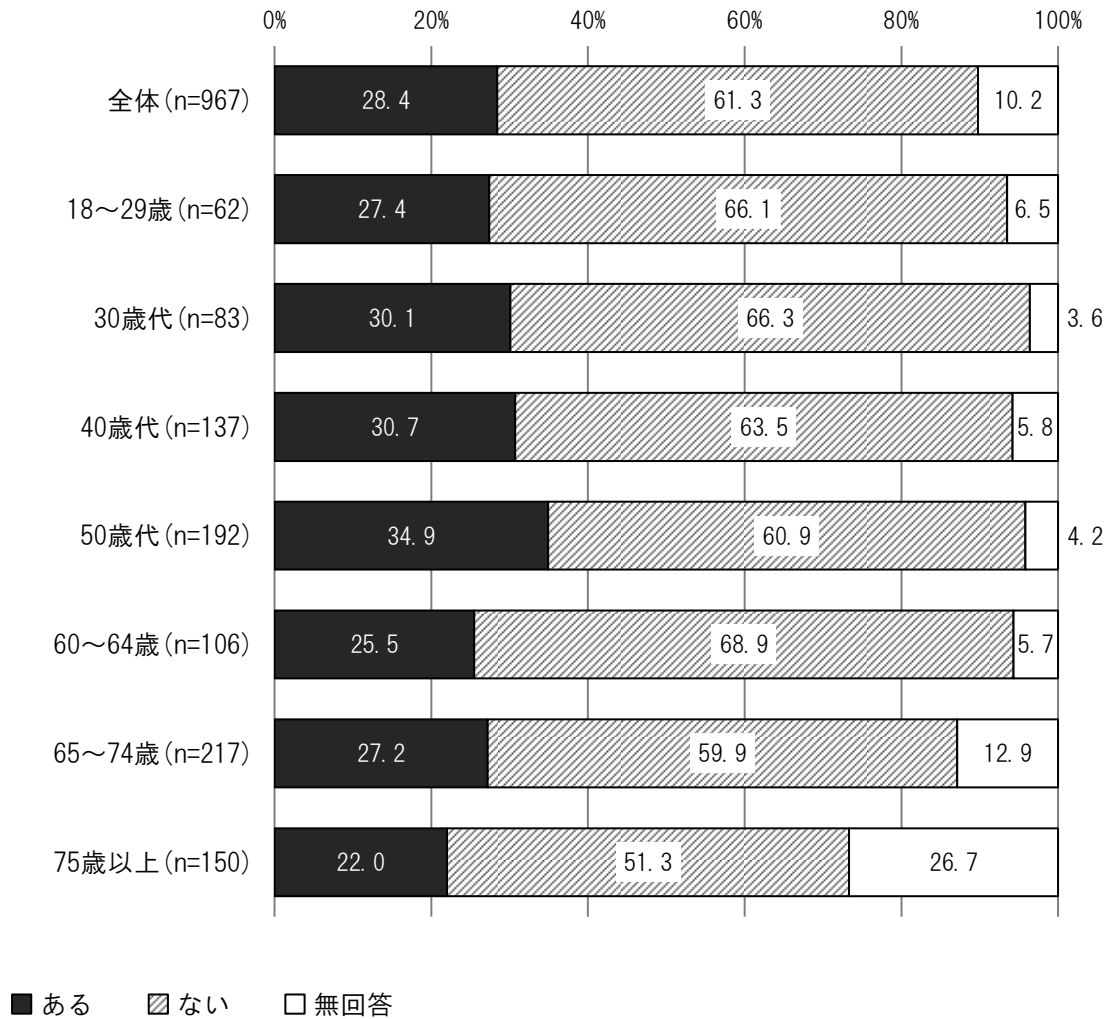
%		高齢者のひとり暮らし世帯	認知症と思われる人	生活に困窮していると思われる人	大量のごみが自宅や周辺に放置されている世帯(ごみ屋敷)	高齢者のみで構成され、主に世帯員同士が介護している世帯(老老介護)	近隣や地域と関わりを持たない人や世帯	高齢の親が同居する中高年の子どもの生活を支え、経済的に困窮している世帯(8050問題)
地域	全体(n=967)	23.8	9.1	4.6	5.8	7.7	11.1	2.3
	加美エリア(n=265)	23.0	8.7	3.4	4.9	8.3	10.6	1.9
	武蔵野エリア(n=227)	22.5	10.1	3.5	5.3	7.0	11.9	0.9
	熊川エリア(n=392)	27.6	9.4	6.4	7.7	7.9	11.7	3.6
	わからない(n=55)	12.7	3.6	1.8	1.8	5.5	7.3	-
%		子育てと親の介護をひとりで同時に抱えている世帯(ダブルケア)	子どもが家族の介護などによって、自分の時間を持っていない世帯(ヤングケアラー)	家族の間で虐待が疑われる世帯(虐待)	その他、複数の困り事や深刻な課題を抱えていると思われる世帯	いない	わからない	無回答
地域	全体(n=967)	2.7	2.0	3.0	3.5	21.6	40.2	4.1
	加美エリア(n=265)	3.0	1.9	3.0	3.4	24.2	41.5	2.6
	武蔵野エリア(n=227)	1.8	0.9	2.2	2.6	24.2	39.6	3.1
	熊川エリア(n=392)	3.3	2.8	3.6	3.8	19.6	38.0	4.3
	わからない(n=55)	1.8	1.8	3.6	3.6	18.2	52.7	3.6

(3) 暮らしの困りごとについて

問 11 あなたは今の生活において困っていることはありますか。 × 年齢 (単数回答)

全体では「ない」が61.3%、「ある」が28.4%となっています。

年齢別にみると、<30歳代><40歳代><50歳代>では、「ある」が3割台となっています。

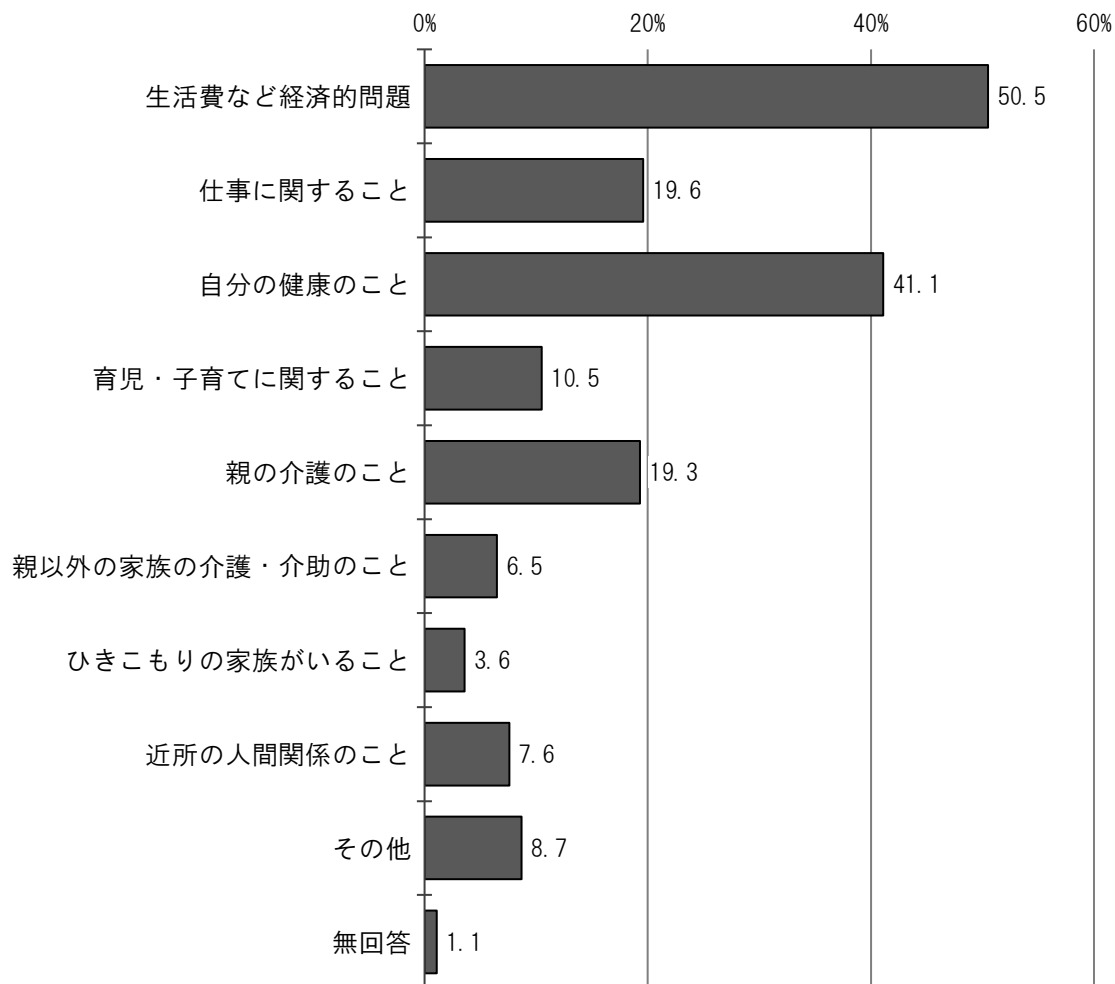


問 11-1 問 11 で「ある」を選んだ方
どんなことに困っていますか。

(複数回答)

全体では「生活費など経済的問題」が 50.5%と最も多く、次いで「自分の健康のこと」が 41.1%、「仕事に関すること」が 19.6%となっています。

n=275



問 11-1 どんなことに困っていますか。 × 年齢

(複数回答)

年齢別にみると、<18～29歳>では、「生活費など経済的問題」が70.6%と最も多く、次いで「仕事に関すること」が41.2%となっています。

<30歳代>では、「生活費など経済的問題」が56.0%と最も多く、次いで「自分の健康のこと」が44.0%となっています。

<40歳代>では、「生活費など経済的問題」が69.0%と最も多く、次いで「仕事に関すること」が28.6%となっています。

<50歳代>では、「生活費など経済的問題」が47.8%と最も多く、次いで「自分の健康のこと」が38.8%となっています。

<60～64歳>では、「生活費など経済的問題」が37.0%と最も多く、次いで「親の介護のこと」が33.3%となっています。

<65～74歳>では、「自分の健康のこと」が57.6%と最も多く、次いで「生活費など経済的問題」が47.5%となっています。

<75歳以上>では、「自分の健康のこと」が57.6%と最も多く、次いで「生活費など経済的問題」が33.3%となっています。

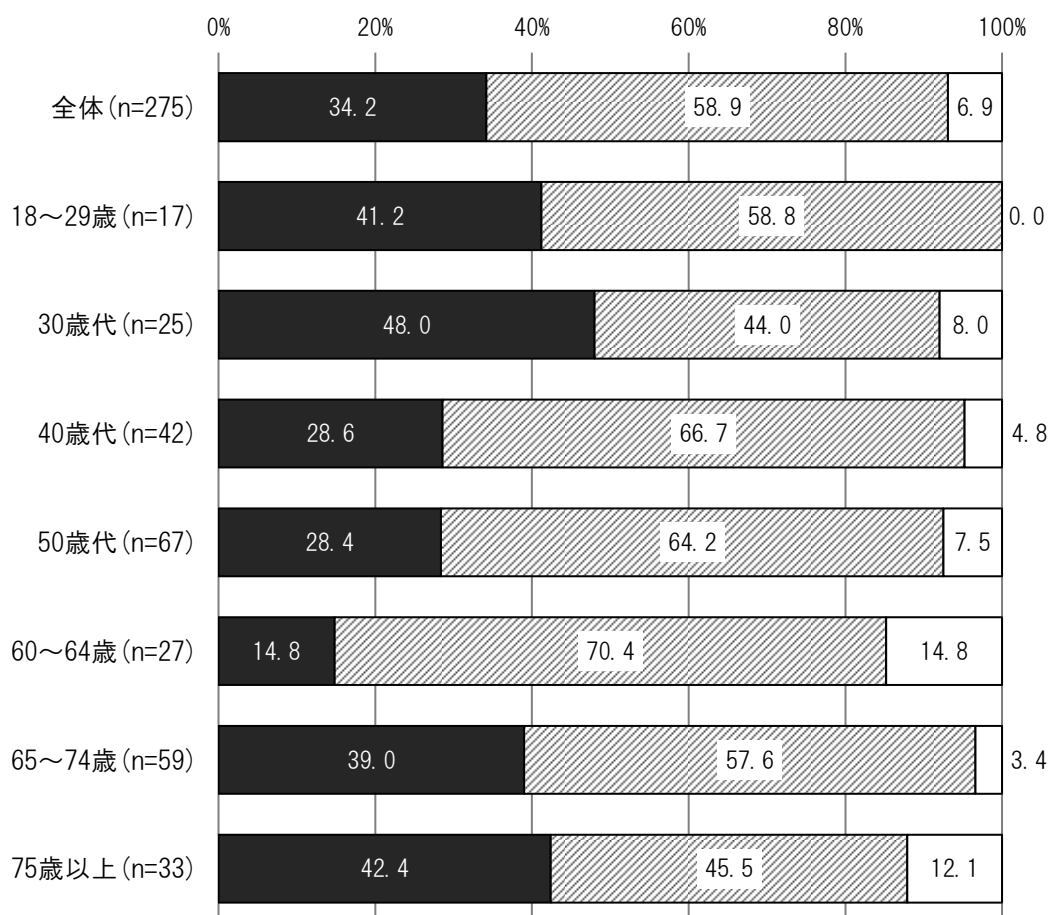
%		生活費など 経済的問題	仕事に関する こと	自分の健康 のこと	育児・子育て に関する こと	親の介護の こと	親以外の家 族の介護・ 介助のこと	ひきこもり の家族がい ること
年齢	全体(n=275)	50.5	19.6	41.1	10.5	19.3	6.5	3.6
	18～29歳(n=17)	70.6	41.2	29.4	17.6	11.8	-	-
	30歳代(n=25)	56.0	32.0	44.0	40.0	8.0	8.0	8.0
	40歳代(n=42)	69.0	28.6	23.8	19.0	19.0	-	2.4
	50歳代(n=67)	47.8	17.9	38.8	11.9	37.3	6.0	1.5
	60～64歳(n=27)	37.0	11.1	22.2	-	33.3	11.1	3.7
	65～74歳(n=59)	47.5	11.9	57.6	-	10.2	11.9	5.1
	75歳以上(n=33)	33.3	12.1	57.6	-	-	6.1	6.1
%		近所の人間 関係のこと	その他	無回答				
年齢	全体(n=275)	7.6	8.7	1.1				
	18～29歳(n=17)	-	5.9	-				
	30歳代(n=25)	12.0	-	-				
	40歳代(n=42)	7.1	9.5	-				
	50歳代(n=67)	6.0	13.4	-				
	60～64歳(n=27)	3.7	18.5	-				
	65～74歳(n=59)	6.8	6.8	3.4				
	75歳以上(n=33)	18.2	3.0	3.0				

問 11-2 問 11 で「ある」を選んだ方

困っていることについて、現在、どこか（誰か）に相談をしていますか。 × 年齢
（単数回答）

全体では「していない」が 58.9%、「している」が 34.2%となっています。

年齢別にみると、<30 歳代>では、「している」が「していない」を上回っています。また、<60～64 歳>では、「している」が 14.8%となっています。



■ している ▨ していない □ 無回答

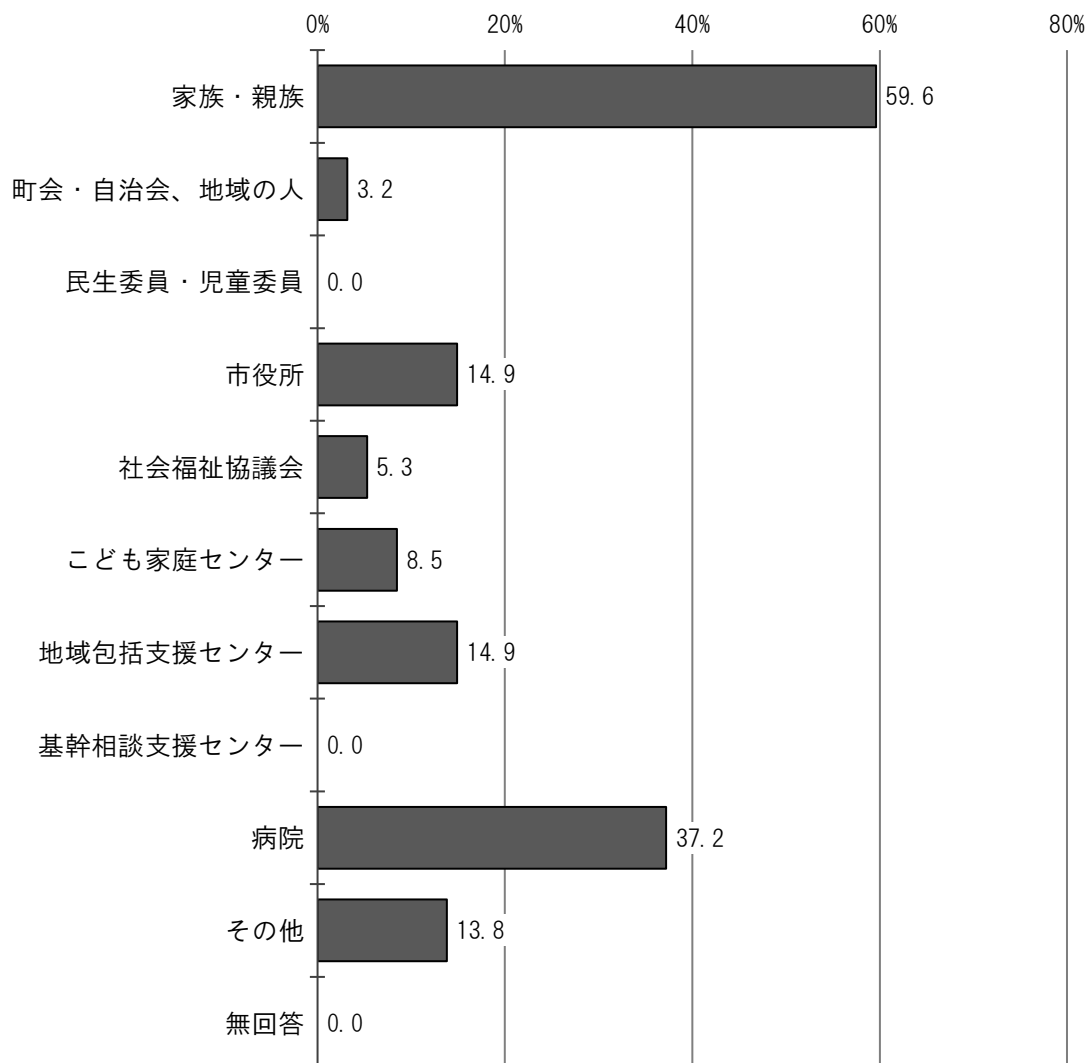
問 11-3 問 11-2 で「している」を選んだ方

現在、どこに（誰に）相談をしていますか。

（複数回答）

全体では「家族・親族」が 59.6%と最も多く、次いで「病院」が 37.2%、「市役所」「地域包括支援センター」が 14.9%となっています。

n=94



問 11-3 現在、どこに（誰に）相談をしていますか。 × 年齢

（複数回答）

年齢別にみると、<18～29歳>では、「家族・親族」が71.4%と最も多く、次いで「社会福祉協議会」「こども家庭センター」「病院」が14.3%となっています。

<30歳代>では、「家族・親族」が66.7%と最も多く、次いで「こども家庭センター」が33.3%となっています。

<40歳代>では、「家族・親族」が91.7%と最も多く、次いで「病院」が41.7%となっています。

<50歳代>では、「家族・親族」が68.4%と最も多く、次いで「地域包括支援センター」「病院」が31.6%となっています。

<60～64歳>では、「家族・親族」が50.0%と最も多く、次いで「病院」「その他」が25.0%となっています。

<65～74歳>では、「家族・親族」が52.2%と最も多く、次いで「病院」が39.1%となっています。

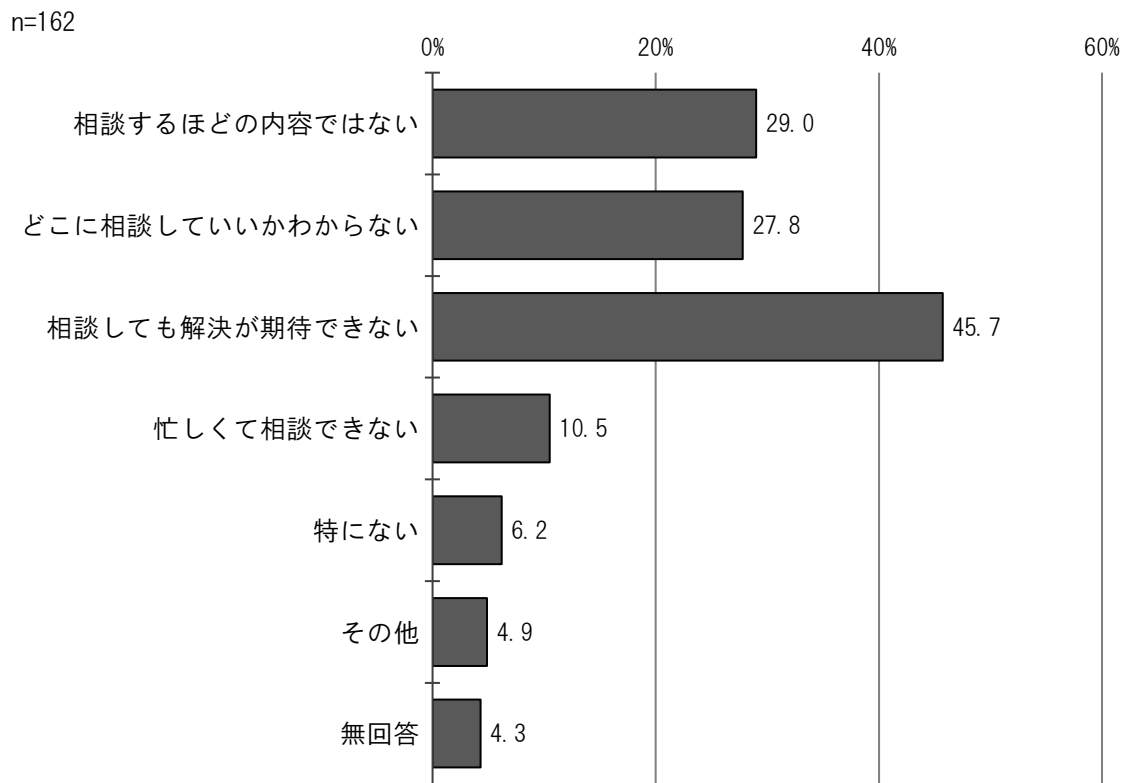
<75歳以上>では、「病院」が64.3%と最も多く、次いで「家族・親族」「地域包括支援センター」が28.6%となっています。

%		家族・親族	町会・自治会、地域の人	民生委員・児童委員	市役所	社会福祉協議会	こども家庭センター	地域包括支援センター
年齢	全体(n=94)	59.6	3.2	-	14.9	5.3	8.5	14.9
	18～29歳(n=7)	71.4	-	-	-	14.3	14.3	-
	30歳代(n=12)	66.7	8.3	-	16.7	8.3	33.3	8.3
	40歳代(n=12)	91.7	16.7	-	25.0	8.3	16.7	-
	50歳代(n=19)	68.4	-	-	10.5	-	5.3	31.6
	60～64歳(n=4)	50.0	-	-	-	-	-	-
	65～74歳(n=23)	52.2	-	-	26.1	-	-	13.0
	75歳以上(n=14)	28.6	-	-	7.1	14.3	-	28.6
%		基幹相談支援センター	病院	その他	無回答			
年齢	全体(n=94)	-	37.2	13.8	-			
	18～29歳(n=7)	-	14.3	-	-			
	30歳代(n=12)	-	8.3	8.3	-			
	40歳代(n=12)	-	41.7	25.0	-			
	50歳代(n=19)	-	31.6	10.5	-			
	60～64歳(n=4)	-	25.0	25.0	-			
	65～74歳(n=23)	-	39.1	21.7	-			
	75歳以上(n=14)	-	64.3	7.1	-			

問 11-4 問 11-2 で「していない」を選んだ方
相談をしていない理由を教えてください。

(複数回答)

全体では「相談しても解決が期待できない」が 45.7%と最も多く、次いで「相談するほどの内容ではない」が 29.0%、「どこに相談していいかわからない」が 27.8%となっています。



問 11-4 相談をしていない理由を教えてください。 × 年齢

(複数回答)

年齢別にみると、<18～29歳>では、「相談しても解決が期待できない」が50.0%と最も多く、次いで「相談するほどの内容ではない」「どこに相談していいかわからない」が40.0%となっています。

<30歳代>では、「どこに相談していいかわからない」「相談しても解決が期待できない」が45.5%と最も多く、次いで「相談するほどの内容ではない」が27.3%となっています。

<40歳代>では、「相談しても解決が期待できない」が39.3%と最も多く、次いで「相談するほどの内容ではない」が35.7%となっています。

<50歳代>では、「相談しても解決が期待できない」が55.8%と最も多く、次いで「どこに相談していいかわからない」が32.6%となっています。

<60～64歳>では、「相談するほどの内容ではない」が26.3%と最も多く、次いで「相談しても解決が期待できない」「忙しくて相談できない」が21.1%となっています。

<65～74歳>では、「相談しても解決が期待できない」が55.9%と最も多く、次いで「相談するほどの内容ではない」が23.5%となっています。

<75歳以上>では、「相談するほどの内容ではない」が40.0%と最も多く、次いで「どこに相談していいかわからない」「相談しても解決が期待できない」が33.3%となっています。

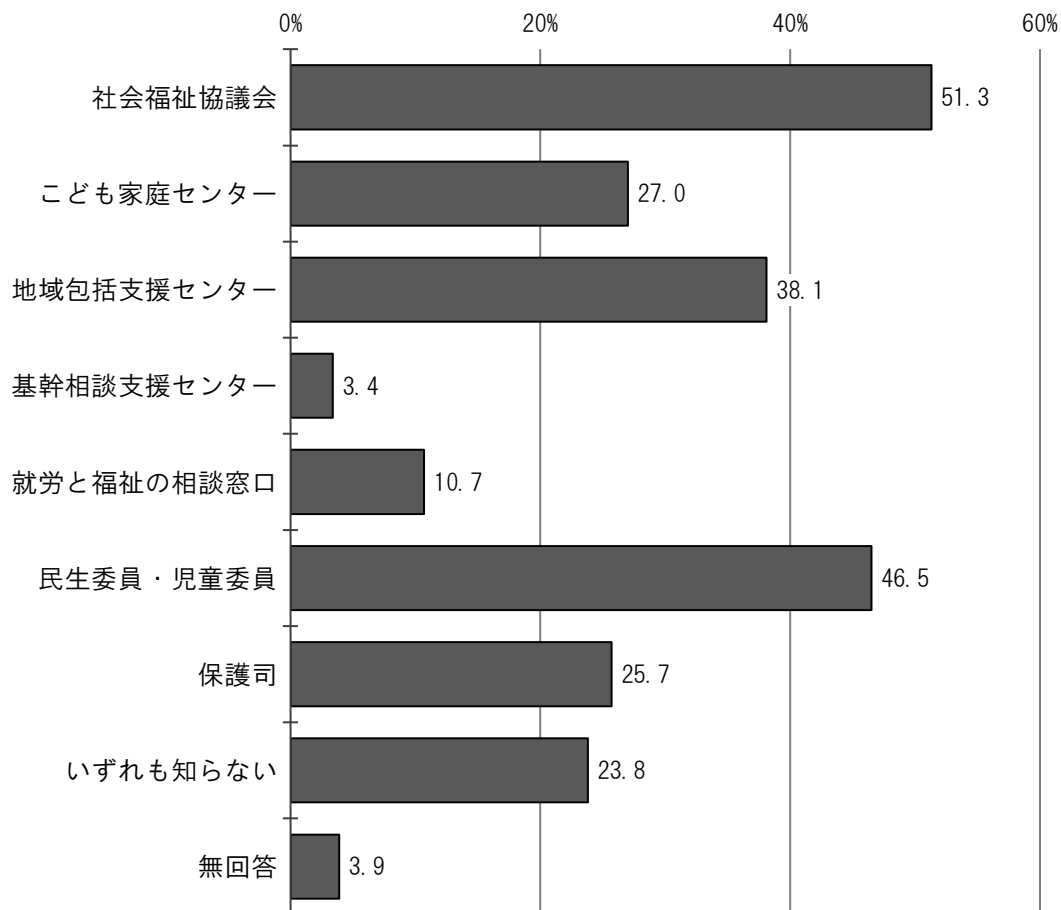
%		相談するほどの内容ではない	どこに相談していいかわからない	相談しても解決が期待できない	忙しくて相談できない	特にない	その他	無回答
年齢	全体(n=162)	29.0	27.8	45.7	10.5	6.2	4.9	4.3
	18～29歳(n=10)	40.0	40.0	50.0	10.0	-	10.0	-
	30歳代(n=11)	27.3	45.5	45.5	9.1	-	9.1	-
	40歳代(n=28)	35.7	32.1	39.3	7.1	14.3	3.6	-
	50歳代(n=43)	23.3	32.6	55.8	16.3	2.3	7.0	2.3
	60～64歳(n=19)	26.3	10.5	21.1	21.1	15.8	-	15.8
	65～74歳(n=34)	23.5	17.6	55.9	5.9	2.9	5.9	5.9
	75歳以上(n=15)	40.0	33.3	33.3	-	6.7	-	6.7

問 12 次の地域福祉に関する活動や組織について知っていますか。

(複数回答)

全体では「社会福祉協議会」が51.3%と最も多く、次いで「民生委員・児童委員」が46.5%、「地域包括支援センター」が38.1%となっています。

n=967



問 12 次の地域福祉に関する活動や組織について知っていますか。 × 年齢（複数回答）

年齢別にみると、<18～29歳>では、「いずれも知らない」が41.9%と最も多く、次いで「こども家庭センター」が37.1%となっています。

<30歳代>では、「こども家庭センター」が47.0%と最も多く、次いで「社会福祉協議会」が34.9%となっています。

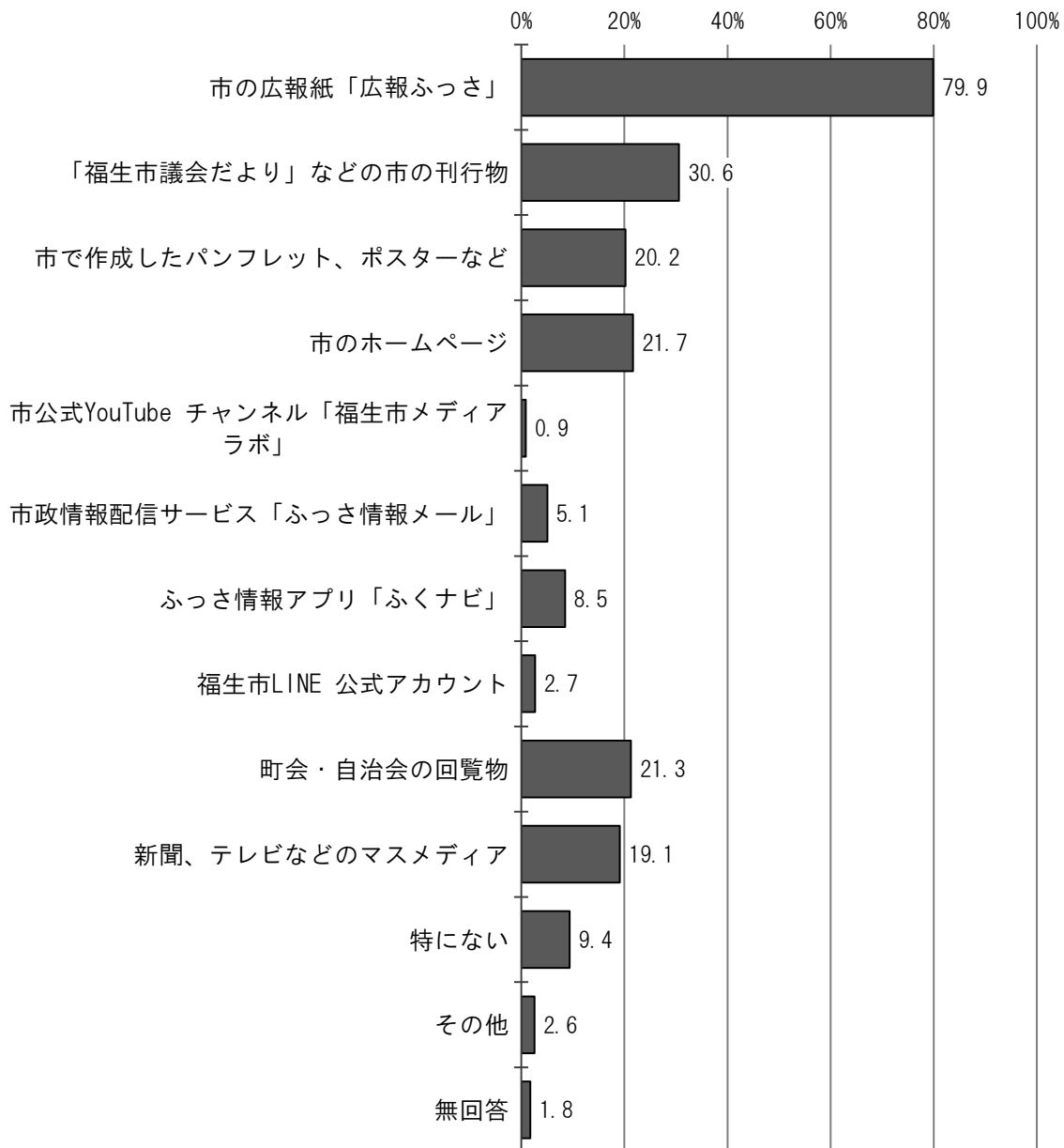
%		社会福祉協議会	こども家庭センター	地域包括支援センター	基幹相談支援センター	就労と福祉の相談窓口	民生委員・児童委員	保護司
年齢	全体(n=967)	51.3	27.0	38.1	3.4	10.7	46.5	25.7
	18～29歳(n=62)	29.0	37.1	25.8	1.6	14.5	22.6	12.9
	30歳代(n=83)	34.9	47.0	25.3	2.4	13.3	25.3	18.1
	40歳代(n=137)	43.1	39.4	27.7	2.2	11.7	41.6	17.5
	50歳代(n=192)	48.4	30.7	41.1	4.7	9.9	46.4	25.5
	60～64歳(n=106)	62.3	20.8	45.3	4.7	9.4	61.3	32.1
	65～74歳(n=217)	59.4	16.6	43.3	4.1	12.0	51.2	31.3
	75歳以上(n=150)	61.3	15.3	42.0	2.7	7.3	55.3	29.3
%		いずれも知らない	無回答					
年齢	全体(n=967)	23.8	3.9					
	18～29歳(n=62)	41.9	3.2					
	30歳代(n=83)	32.5	-					
	40歳代(n=137)	28.5	1.5					
	50歳代(n=192)	26.6	1.6					
	60～64歳(n=106)	17.9	1.9					
	65～74歳(n=217)	22.6	4.6					
	75歳以上(n=150)	10.0	12.0					

(4) 福祉情報について

問 13 福祉に関する情報はどこから得ていますか（得ようと思いますか）。 （複数回答）

全体では「市の広報紙「広報ふっさ」」が79.9%と最も多く、次いで「福生市議会だより」などの市の刊行物が30.6%、「市のホームページ」が21.7%となっています。

n=967



問 13 福祉に関する情報はどこから得ていますか（得ようと思いますか）。 × 年齢（複数回答）

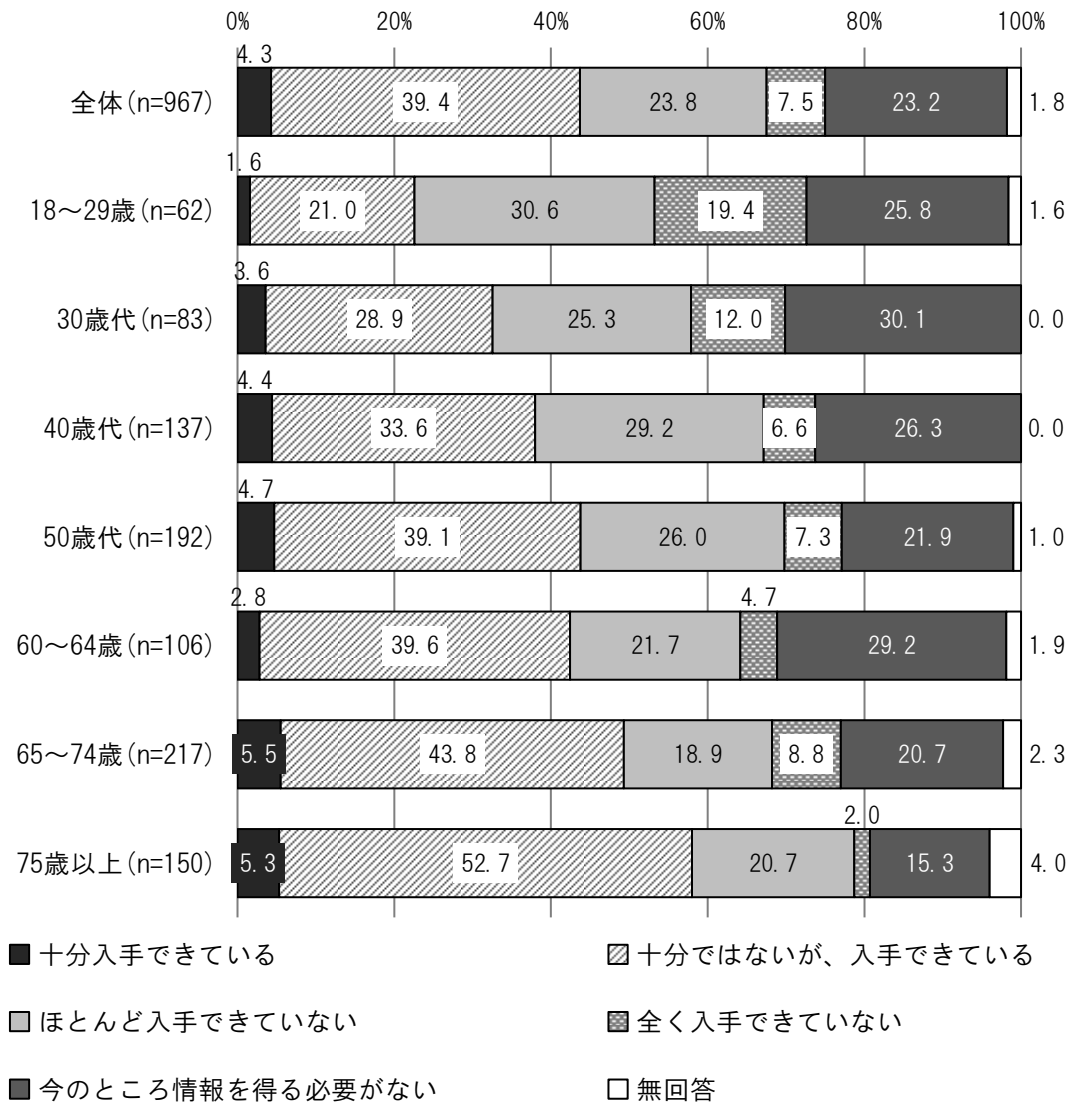
年齢別にみると、いずれも「市の広報紙「広報ふっさ」が最も多くなっています。

%		市の広報紙「広報ふっさ」	「福生市議会だより」などの市の刊行物	市で作成したパンフレット、ポスターなど	市のホームページ	市公式YouTubeチャンネル「福生市メディアラボ」	市政情報配信サービス「ふっさ情報メール」	ふっさ情報アプリ「ふっさナビ」
年齢	全体(n=967)	79.9	30.6	20.2	21.7	0.9	5.1	8.5
	18～29歳(n=62)	50.0	8.1	17.7	29.0	1.6	1.6	3.2
	30歳代(n=83)	71.1	25.3	9.6	26.5	1.2	4.8	8.4
	40歳代(n=137)	74.5	28.5	13.1	30.7	-	5.1	12.4
	50歳代(n=192)	79.2	30.2	20.3	24.0	1.0	6.8	8.3
	60～64歳(n=106)	84.9	29.2	22.6	22.6	0.9	4.7	5.7
	65～74歳(n=217)	88.0	35.9	20.7	17.1	0.5	4.6	12.0
	75歳以上(n=150)	87.3	36.0	31.3	12.7	2.0	4.7	2.7
%		福生市LINE公式アカウント	町会・自治会の回覧物	新聞、テレビなどのマスメディア	特にない	その他	無回答	
年齢	全体(n=967)	2.7	21.3	19.1	9.4	2.6	1.8	
	18～29歳(n=62)	4.8	6.5	8.1	25.8	4.8	1.6	
	30歳代(n=83)	2.4	3.6	6.0	16.9	2.4	-	
	40歳代(n=137)	6.6	11.7	8.0	13.9	3.6	-	
	50歳代(n=192)	2.6	12.5	16.1	7.8	3.6	1.0	
	60～64歳(n=106)	0.9	29.2	20.8	8.5	0.9	0.9	
	65～74歳(n=217)	1.8	30.4	25.8	6.9	2.3	1.8	
	75歳以上(n=150)	1.3	38.0	34.0	2.0	0.7	5.3	

問 14 あなたは、自分に必要な「福祉サービス」の情報をどの程度入手できていると思いますか。 × 年齢 (単数回答)

全体では「十分ではないが、入手できている」が39.4%と最も多く、次いで「ほとんど入手できていない」が23.8%、「今のところ情報を得る必要がない」が23.2%となっています。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「十分入手できている」「十分ではないが、入手できている」の合計が高く、「ほとんど入手できていない」「全く入手できていない」の合計が低くなる傾向にあります。

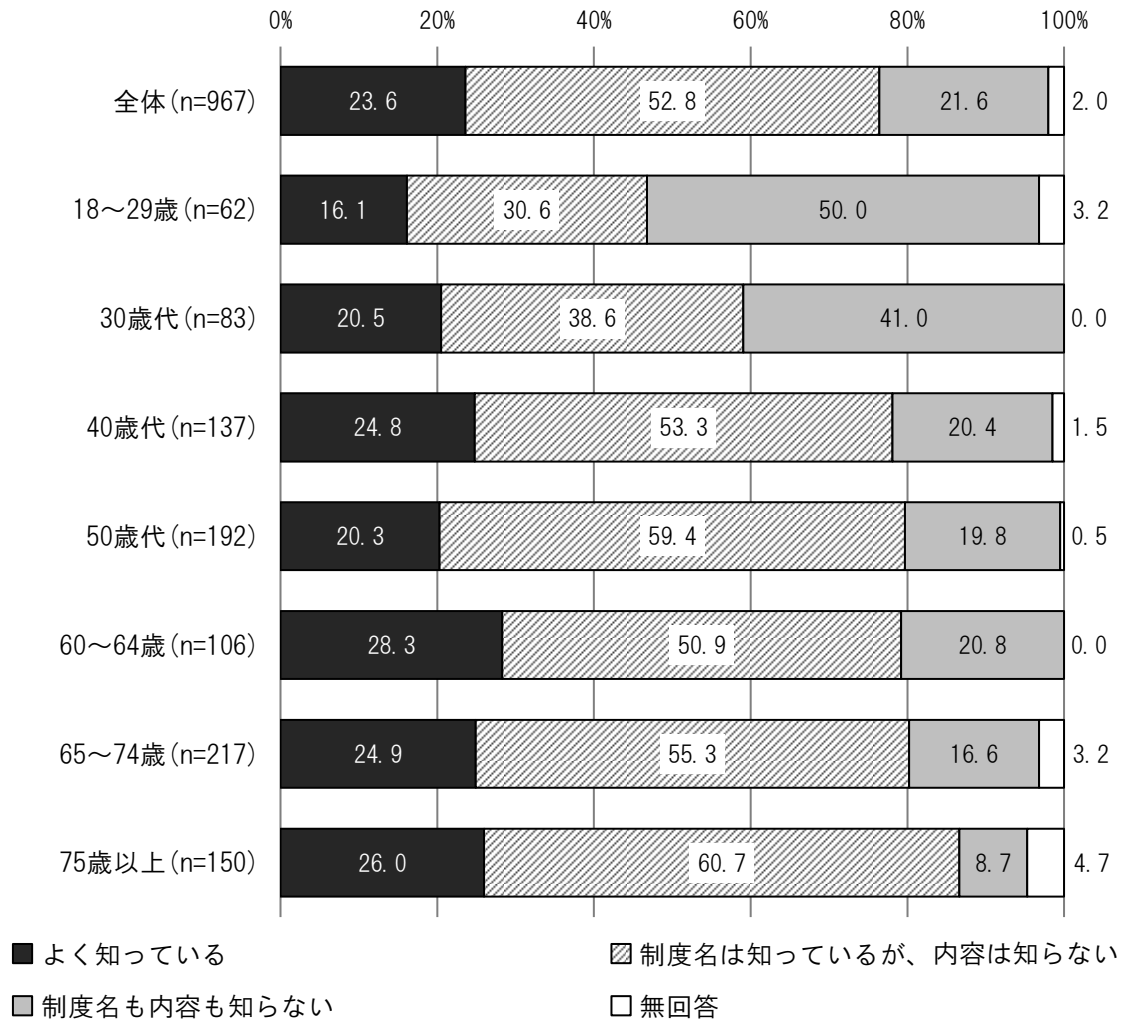


(5) 権利擁護について

問 15 あなたは、成年後見制度について知っていますか。 × 年齢 (単数回答)

全体では「制度名は知っているが、内容は知らない」が52.8%と最も多く、次いで「よく知っている」が23.6%、「制度名も内容も知らない」が21.6%となっています。

年齢別にみると、<18～29歳><30歳代>では、「制度名も内容も知らない」が最も多く、次いで「制度名は知っているが、内容は知らない」となっています。

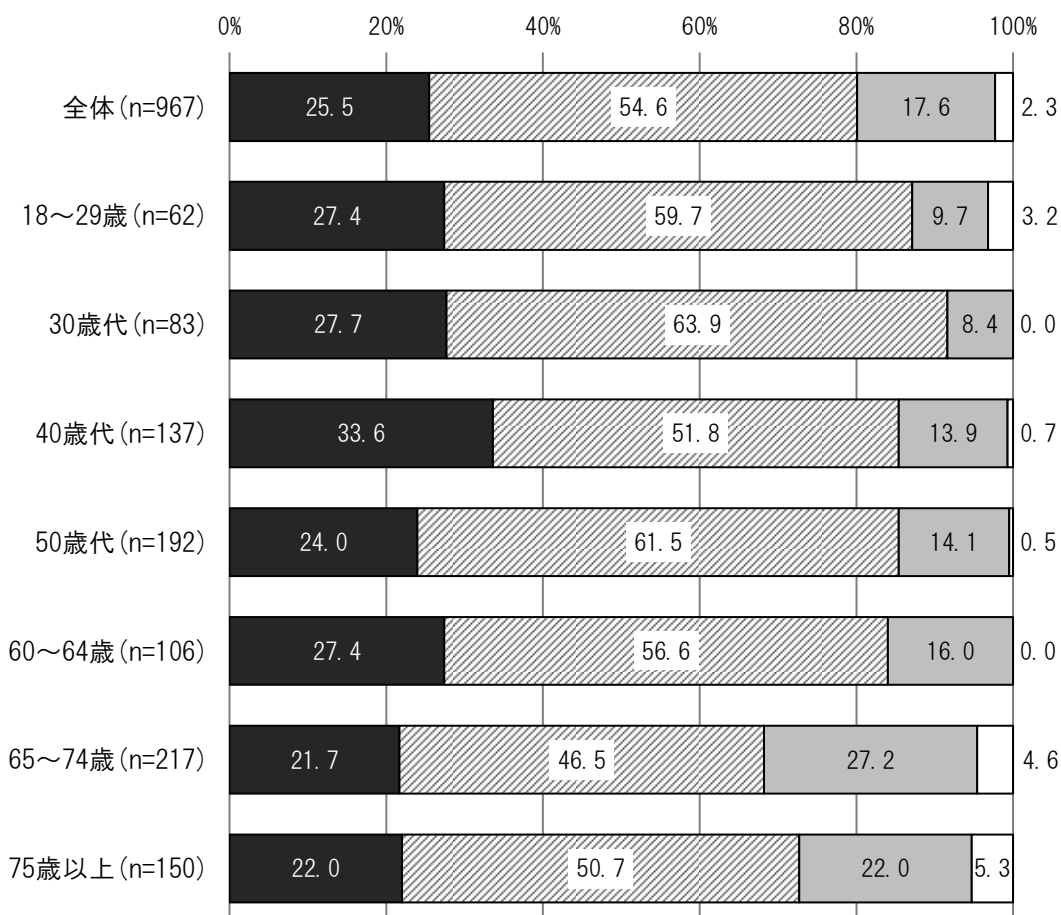


問 16 将来的にあなた自身の判断能力が不十分になった場合、成年後見制度を利用したいと
 思いますか。 × 年齢 (単数回答)

全体では「わからない」が54.6%と最も多く、次いで「利用したい」が25.5%、「利用し
 たくない」が17.6%となっています。

年齢別にみると、いずれも「わからない」が最も多くなっています。

また、<40歳代>では「利用したい」が33.6%、<65~74歳>では「利用したくない」が27.2%
 と他に比べて割合が高くなっています。



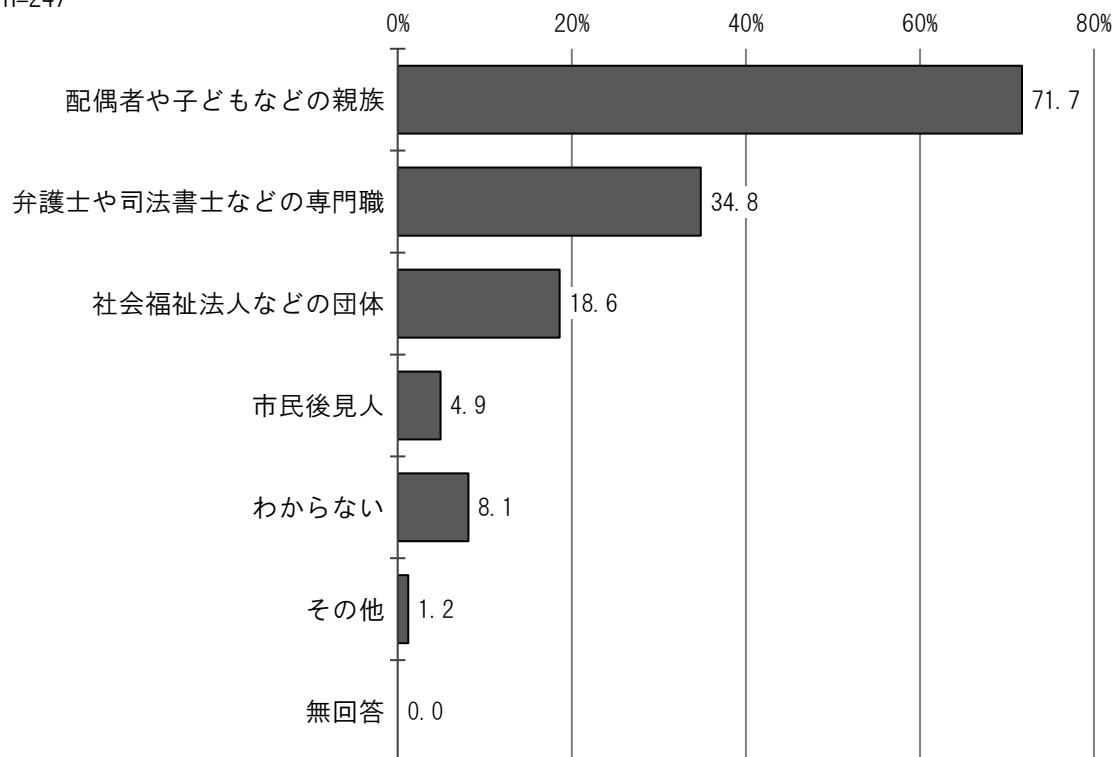
■ 利用したい ▨ わからない ■ 利用したくない □ 無回答

問 16-1 問 16 で「利用したい」を選んだ方

成年後見制度を利用することになった場合、誰に後見人になって支援してほしいですか。
(複数回答)

全体では「配偶者や子どもなどの親族」が71.7%と最も多く、次いで「弁護士や司法書士などの専門職」が34.8%、「社会福祉法人などの団体」が18.6%となっています。

n=247



問 16-1 成年後見制度を利用することになった場合、誰に後見人になって支援してほしいですか。 × 年齢 (複数回答)

年齢別にみると、いずれも「配偶者や子どもなどの親族」が最も多く、次いで「弁護士や司法書士などの専門職」となっています。

<40歳代>では、「社会福祉法人などの団体」が37.0%と他に比べて割合が高くなっています。

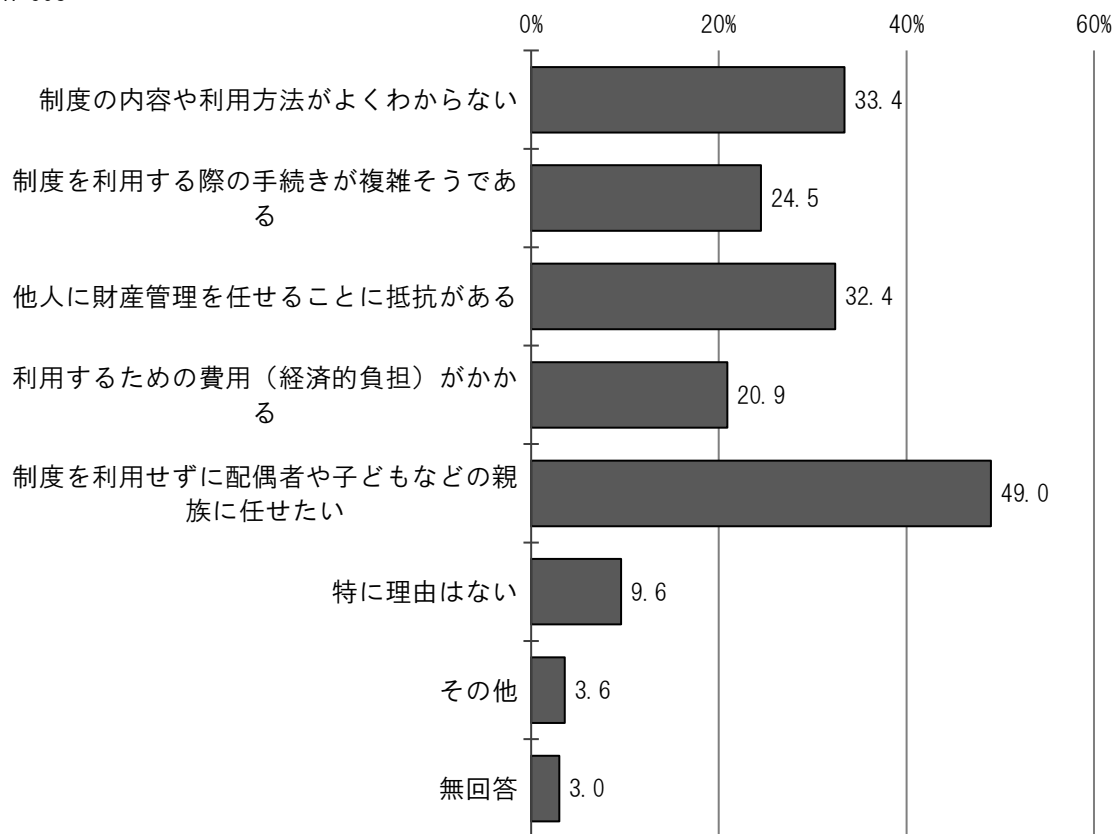
%		配偶者や子どもなどの親族	弁護士や司法書士などの専門職	社会福祉法人などの団体	市民後見人	わからない	その他	無回答
年齢	全体(n=247)	71.7	34.8	18.6	4.9	8.1	1.2	-
	18～29歳(n=17)	76.5	29.4	23.5	11.8	11.8	-	-
	30歳代(n=23)	65.2	26.1	17.4	-	17.4	-	-
	40歳代(n=46)	60.9	45.7	37.0	2.2	6.5	2.2	-
	50歳代(n=46)	71.7	45.7	19.6	-	2.2	2.2	-
	60～64歳(n=29)	72.4	20.7	3.4	6.9	13.8	3.4	-
	65～74歳(n=47)	72.3	31.9	12.8	6.4	8.5	-	-
	75歳以上(n=33)	84.8	36.4	15.2	9.1	6.1	-	-

問 16-2 問 16 で「わからない」「利用したくない」を選んだ方

「わからない」あるいは「利用したくない」と答えた理由は何ですか。（複数回答）

全体では「制度を利用せずに配偶者や子どもなどの親族に任せたい」が 49.0%と最も多く、次いで「制度の内容や利用方法がよくわからない」が 33.4%、「他人に財産管理を任せることに抵抗がある」が 32.4%となっています。

n=698



問 16-2 「わからない」あるいは「利用したくない」と答えた理由は何ですか。 × 年齢
(複数回答)

年齢別にみると、<18～29 歳><30 歳代><40 歳代>では、「制度の内容や利用方法がよくわからない」が最も多くなっています。

また、年齢が上がるにつれて「制度を利用せずに配偶者や子どもなどの親族に任せたい」の割合が高くなる傾向にあります。

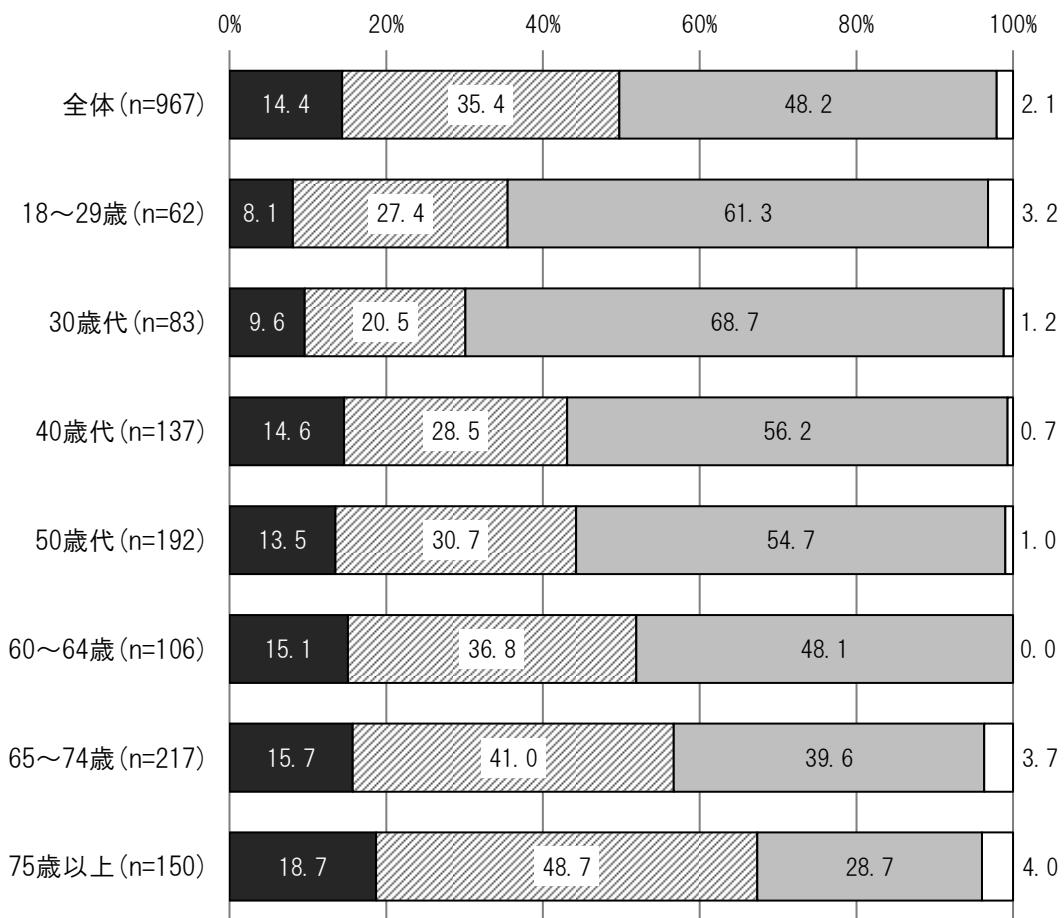
%		制度の内容 や利用方法 がよくわか らない	制度を利用 する際の手 続きが複雑 そうである	他人に財産 管理を任せ ることに抵 抗がある	利用するた めの費用 (経済的負 担)がかか る	制度を利用 せずに配偶 者や子ども などの親族 に任せたい	特に理由は ない	その他
年齢	全体(n=698)	33.4	24.5	32.4	20.9	49.0	9.6	3.6
	18～29歳(n=43)	41.9	37.2	39.5	16.3	25.6	16.3	7.0
	30歳代(n=60)	50.0	23.3	36.7	21.7	40.0	6.7	1.7
	40歳代(n=90)	42.2	27.8	38.9	24.4	33.3	11.1	2.2
	50歳代(n=145)	35.9	27.6	34.5	22.8	43.4	6.2	6.9
	60～64歳(n=77)	28.6	23.4	37.7	20.8	51.9	11.7	2.6
	65～74歳(n=160)	28.1	21.3	28.7	25.0	60.6	8.1	1.9
	75歳以上(n=109)	21.1	20.2	22.0	11.9	63.3	12.8	3.7
%		無回答						
年齢	全体(n=698)	3.0						
	18～29歳(n=43)	-						
	30歳代(n=60)	3.3						
	40歳代(n=90)	2.2						
	50歳代(n=145)	0.7						
	60～64歳(n=77)	1.3						
	65～74歳(n=160)	3.1						
	75歳以上(n=109)	8.3						

(6) 再犯防止について

問 17 約 20 年の間、全国の犯罪の件数（刑法犯検挙者数）は減少している一方で、検挙者に占める再犯者（再び検挙された人）の割合が 50%弱で高いまま推移しています。あなたは、このことを知っていましたか。 × 年齢 （単数回答）

全体では「知らない」が 48.2%と最も多く、次いで「なんとなく知っている」が 35.4%、「知っている」が 14.4%となっています。

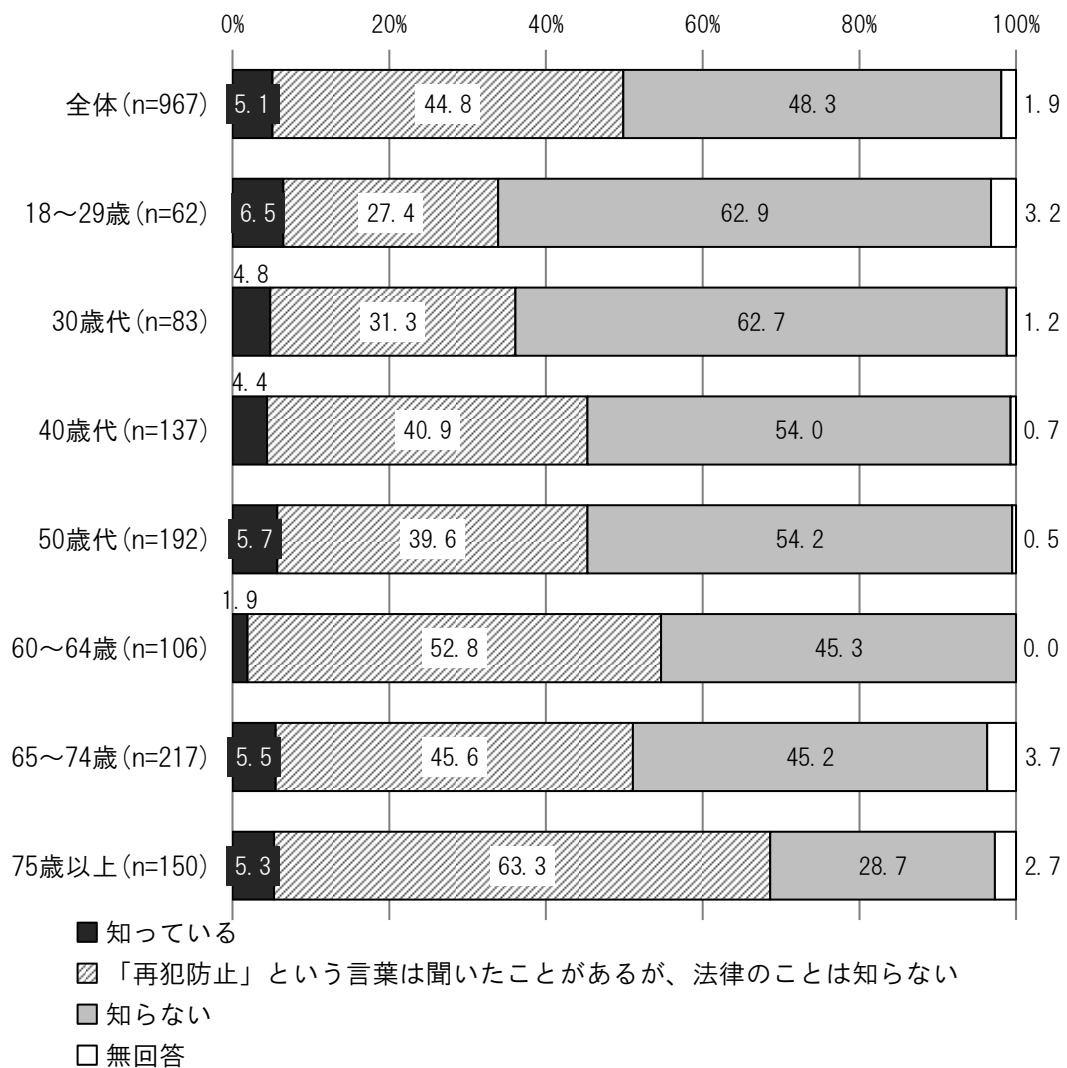
年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「知っている」「なんとなく知っている」の割合が高くなる傾向にあります。



■ 知っている ▨ なんとなく知っている ■ 知らない □ 無回答

問 18 犯罪をした人が円滑に社会に復帰でき、犯罪や非行の繰り返しを防ぐ、「再犯防止」に取り組むため、平成 28 年に「再犯の防止等の推進に関する法律」が成立したことを知っていますか。 × 年齢 (単数回答)

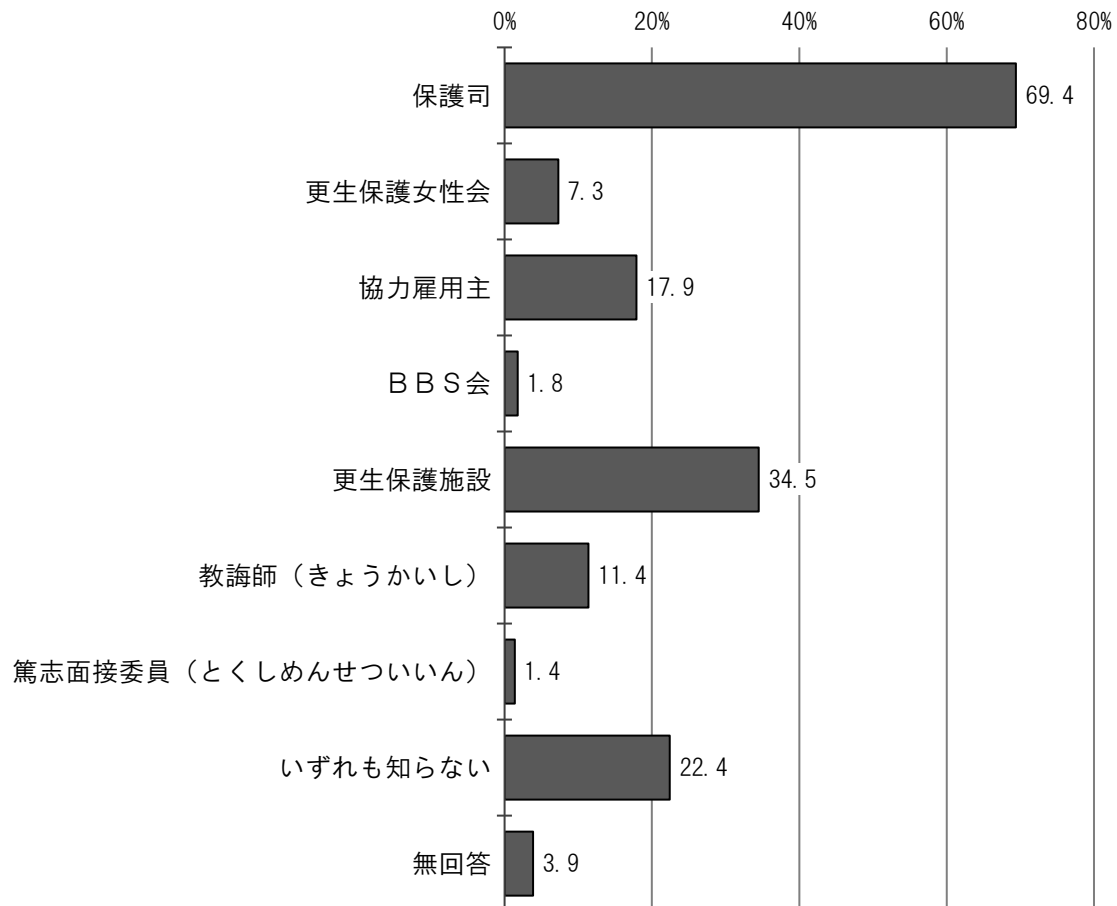
全体では「知らない」が 48.3%と最も多く、次いで「再犯防止」という言葉は聞いたことがあるが、法律のことは知らない」が 44.8%、「知っている」が 5.1%となっています。
 年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「再犯防止」という言葉は聞いたことがあるが、法律のことは知らない」の割合が高くなる傾向にあります。



問 19 あなたは、再犯防止に協力する民間協力者として、次の方々がいることを知っていますか。（複数回答）

全体では「保護司」が69.4%と最も多く、次いで「更生保護施設」が34.5%、「いずれも知らない」が22.4%となっています。

n=967



問 19 あなたは、再犯防止に協力する民間協力者として、次の方々がいることを知っていますか。 × 年齢 (複数回答)

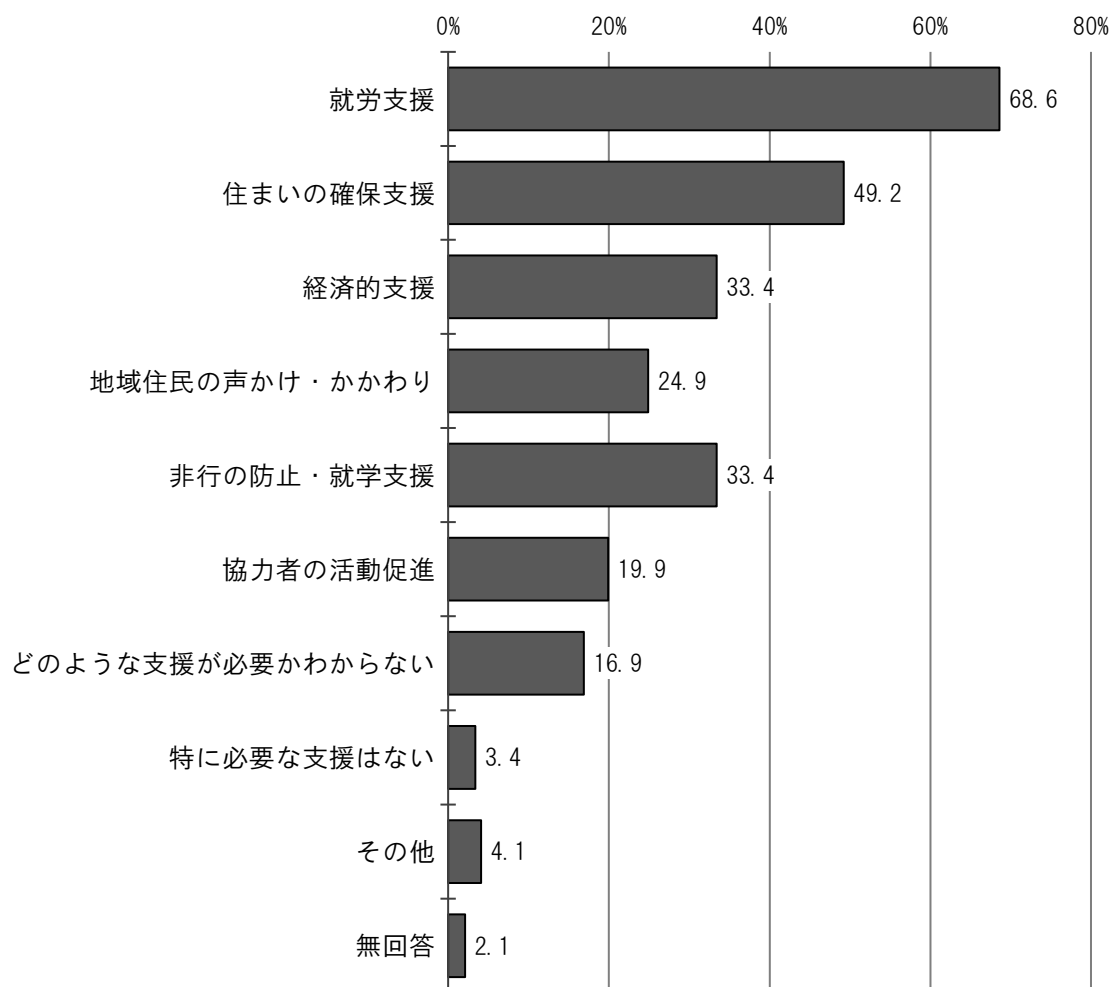
年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「いずれも知らない」の割合が低くなる傾向にあります。

%		保護司	更生保護女性会	協力雇用主	BBS会	更生保護施設	教誨師(きょうかいし)	篤志面接委員(とくしめんせついいん)	
年齢	全体(n=967)	69.4	7.3	17.9	1.8	34.5	11.4	1.4	
	18～29歳(n=62)	30.6	6.5	8.1	3.2	17.7	16.1	-	
	30歳代(n=83)	47.0	7.2	13.3	1.2	31.3	13.3	1.2	
	40歳代(n=137)	54.0	4.4	15.3	1.5	28.5	10.2	1.5	
	50歳代(n=192)	76.0	6.3	20.3	2.6	42.2	12.0	0.5	
	60～64歳(n=106)	79.2	4.7	17.0	2.8	36.8	14.2	0.9	
	65～74歳(n=217)	79.3	8.8	18.4	1.4	35.0	8.3	1.8	
	75歳以上(n=150)	78.7	11.3	22.7	0.7	35.3	11.3	3.3	
%		いずれも知らない	無回答						
年齢	全体(n=967)	22.4	3.9						
	18～29歳(n=62)	53.2	4.8						
	30歳代(n=83)	39.8	3.6						
	40歳代(n=137)	36.5	2.2						
	50歳代(n=192)	16.7	2.6						
	60～64歳(n=106)	17.0	2.8						
	65～74歳(n=217)	14.3	4.6						
	75歳以上(n=150)	12.7	7.3						

問 20 あなたは、罪を犯した人が更生して地域で生活する場合に必要な支援は何だと思えますか。
(複数回答)

全体では「就労支援」が68.6%と最も多く、次いで「住まいの確保支援」が49.2%、「経済的支援」「非行の防止・就学支援」が33.4%となっています。

n=967



問 20 あなたは、罪を犯した人が更生して地域で生活する場合に必要な支援は何だと思えますか。 × 年齢 (複数回答)

年齢別にみると、いずれも「就労支援」が最も多くなっています。

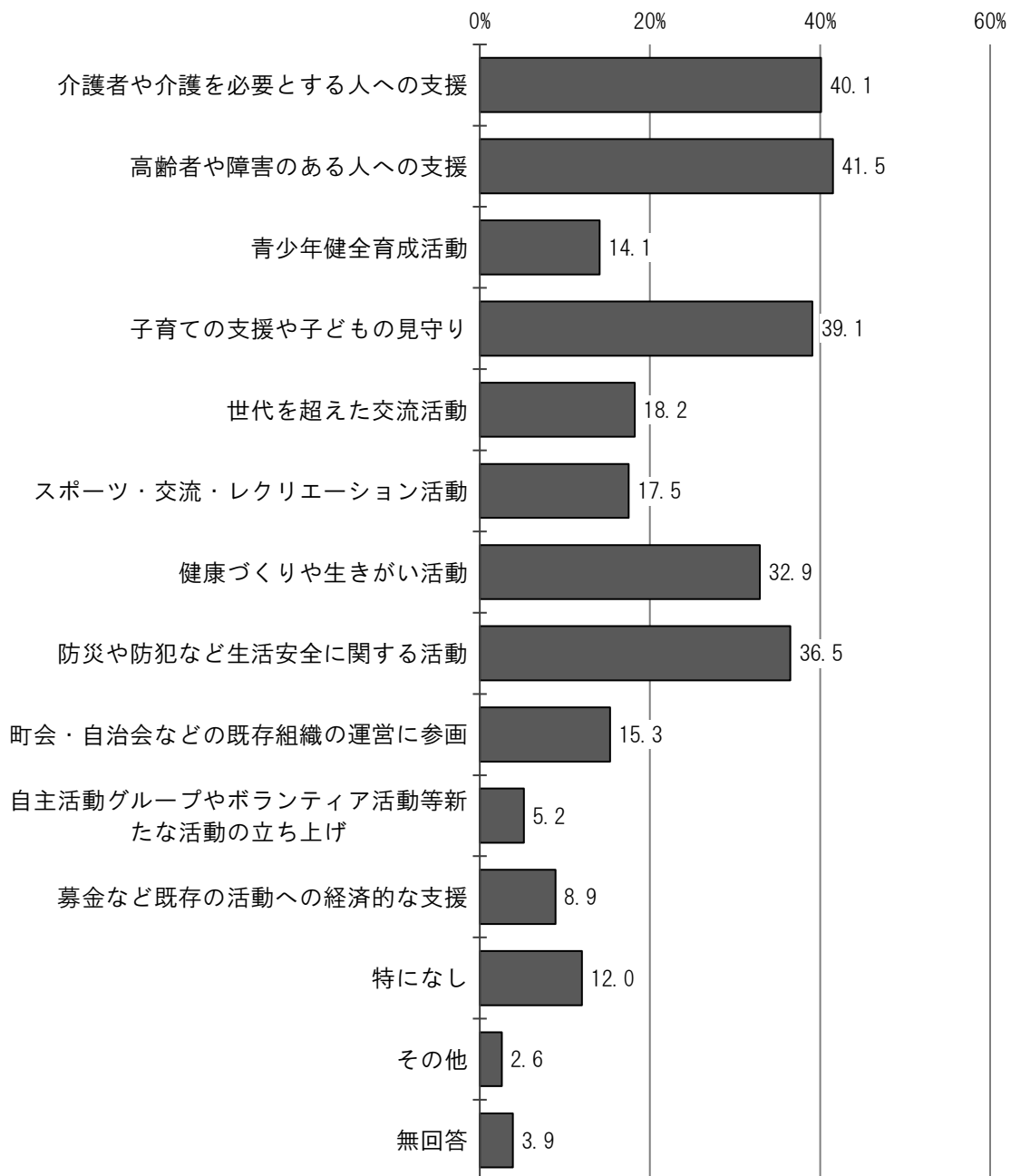
%		就労支援	住まいの確保支援	経済的支援	地域住民の 声かけ・かわり	非行の防 止・就学支 援	協力者の活 動促進	どのような 支援が必要 かわからな い
年齢	全体(n=967)	68.6	49.2	33.4	24.9	33.4	19.9	16.9
	18～29歳(n=62)	64.5	40.3	37.1	11.3	30.6	19.4	11.3
	30歳代(n=83)	54.2	27.7	18.1	21.7	36.1	13.3	20.5
	40歳代(n=137)	66.4	46.0	29.2	18.2	38.7	16.1	21.2
	50歳代(n=192)	72.4	53.1	31.8	26.6	34.4	21.4	16.7
	60～64歳(n=106)	68.9	46.2	29.2	30.2	32.1	22.6	15.1
	65～74歳(n=217)	71.9	58.1	35.5	27.2	34.6	19.8	16.1
	75歳以上(n=150)	70.0	52.0	46.0	26.0	24.0	23.3	16.0
%		特に必要な 支援はない	その他	無回答				
年齢	全体(n=967)	3.4	4.1	2.1				
	18～29歳(n=62)	4.8	4.8	4.8				
	30歳代(n=83)	6.0	6.0	-				
	40歳代(n=137)	4.4	6.6	0.7				
	50歳代(n=192)	2.1	3.1	0.5				
	60～64歳(n=106)	4.7	7.5	-				
	65～74歳(n=217)	2.3	1.8	3.7				
	75歳以上(n=150)	2.7	2.7	4.0				

(7) これからの地域福祉について

問 21 今後、住みよいまちづくりを進めるうえで、地域住民としてどのようなことに取り組んでいきたいとお考えですか。(複数回答)

全体では「高齢者や障害のある人への支援」が41.5%と最も多く、次いで「介護者や介護を必要とする人への支援」が40.1%、「子育ての支援や子どもの見守り」が39.1%となっています。

n=967



問 21 今後、住みよいまちづくりを進めるうえで、地域住民としてどのようなことに取り組んでいきたいとお考えですか。 × 年齢 (複数回答)

年齢別にみると、<18～29歳>では、「子育ての支援や子どもの見守り」が48.4%と最も多く、次いで「健康づくりや生きがい活動」が29.0%となっています。

<30歳代>では、「子育ての支援や子どもの見守り」が59.0%と最も多く、次いで「防災や防犯など生活安全に関する活動」が37.3%となっています。

<40歳代>では、「子育ての支援や子どもの見守り」が46.0%と最も多く、次いで「防災や防犯など生活安全に関する活動」が39.4%となっています。

<50歳代>では、「高齢者や障害のある人への支援」が49.5%と最も多く、次いで「介護者や介護を必要とする人への支援」が48.4%となっています。

<60～64歳>では、「防災や防犯など生活安全に関する活動」が50.0%と最も多く、次いで「高齢者や障害のある人への支援」が45.3%となっています。

<65～74歳>では、「高齢者や障害のある人への支援」が42.4%と最も多く、次いで「介護者や介護を必要とする人への支援」が41.0%となっています。

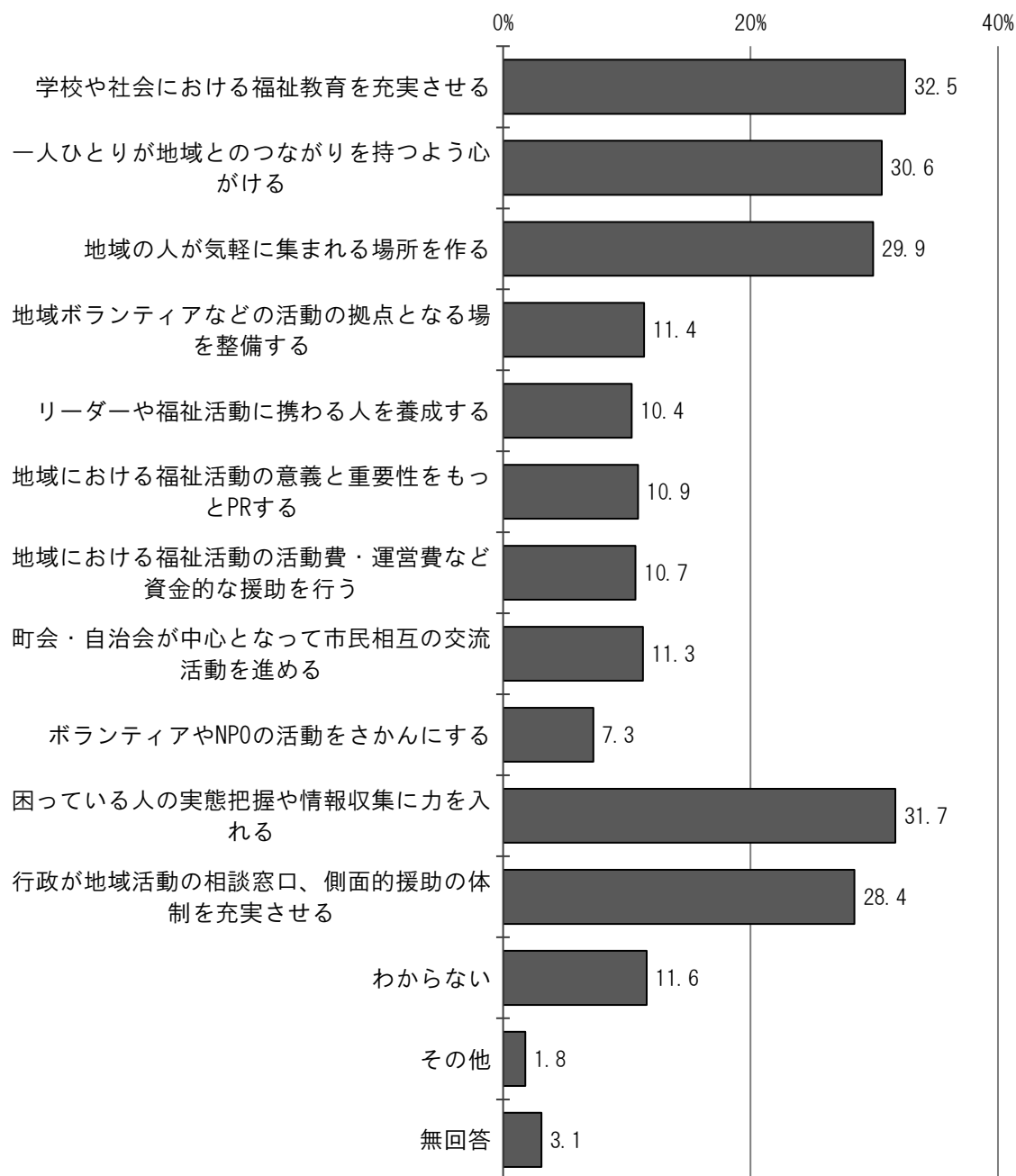
<75歳以上>では、「高齢者や障害のある人への支援」が48.7%と最も多く、次いで「介護者や介護を必要とする人への支援」が46.0%となっています。

%		介護者や介護を必要とする人への支援	高齢者や障害のある人への支援	青少年健全育成活動	子育ての支援や子どもの見守り	世代を超えた交流活動	スポーツ・交流・レクリエーション活動	健康づくりや生きがい活動
年齢	全体(n=967)	40.1	41.5	14.1	39.1	18.2	17.5	32.9
	18～29歳(n=62)	24.2	19.4	12.9	48.4	16.1	16.1	29.0
	30歳代(n=83)	34.9	34.9	9.6	59.0	12.0	14.5	21.7
	40歳代(n=137)	35.0	38.0	16.1	46.0	16.1	19.0	27.7
	50歳代(n=192)	48.4	49.5	13.5	38.0	25.0	15.6	35.9
	60～64歳(n=106)	41.5	45.3	13.2	33.0	15.1	15.1	31.1
	65～74歳(n=217)	41.0	42.4	15.2	33.2	19.8	16.1	37.3
	75歳以上(n=150)	46.0	48.7	16.7	36.7	17.3	25.3	39.3
%		防災や防犯など生活安全に関する活動	町会・自治会などの既存組織の運営に参画	自主活動グループやボランティア活動等新たな活動の立ち上げ	募金など既存の活動への経済的な支援	特になし	その他	無回答
年齢	全体(n=967)	36.5	15.3	5.2	8.9	12.0	2.6	3.9
	18～29歳(n=62)	25.8	3.2	4.8	4.8	16.1	4.8	3.2
	30歳代(n=83)	37.3	6.0	3.6	4.8	13.3	1.2	-
	40歳代(n=137)	39.4	15.3	10.9	10.2	18.2	2.2	-
	50歳代(n=192)	34.4	12.5	5.7	13.5	11.5	3.6	1.0
	60～64歳(n=106)	50.0	20.8	3.8	7.5	9.4	1.9	1.9
	65～74歳(n=217)	35.5	18.0	3.2	7.8	11.5	2.3	4.6
	75歳以上(n=150)	34.0	23.3	4.7	9.3	8.7	2.7	5.3

問 22 誰もが地域の中に居場所があり、権利と尊厳が守られ、孤立することなく、自分らしく安心して暮らすことができる「地域共生社会」を実現するためには、これからどのような取組が必要だと考えますか。(複数回答)

全体では「学校や社会における福祉教育を充実させる」が32.5%と最も多く、次いで「困っている人の実態把握や情報収集に力を入れる」が31.7%、「一人ひとりが地域とのつながりを持つよう心がける」が30.6%となっています。

n=967



問 22 誰もが地域の中に居場所があり、権利と尊厳が守られ、孤立することなく、自分らしく安心して暮らすことができる「地域共生社会」を実現するためには、これからどのような取組が必要だと考えますか。 × 年齢 (複数回答)

年齢別にみると、<18～29 歳>では、「学校や社会における福祉教育を充実させる」が 41.9%と最も多く、次いで「一人ひとりが地域とのつながりを持つよう心がける」が 33.9%となっています。

<30 歳代>では、「学校や社会における福祉教育を充実させる」が 36.1%と最も多く、次いで「困っている人の実態把握や情報収集に力を入れる」が 32.5%となっています。

<40 歳代>では、「学校や社会における福祉教育を充実させる」が 42.3%と最も多く、次いで「困っている人の実態把握や情報収集に力を入れる」が 34.3%となっています。

<50 歳代>では、「困っている人の実態把握や情報収集に力を入れる」が 37.5%と最も多く、次いで「学校や社会における福祉教育を充実させる」が 36.5%となっています。

<60～64 歳>では、「地域の人々が気軽に集まれる場所を作る」が 35.8%と最も多く、次いで「困っている人の実態把握や情報収集に力を入れる」が 34.9%となっています。

<65～74 歳>では、「一人ひとりが地域とのつながりを持つよう心がける」が 34.6%と最も多く、次いで「地域の人々が気軽に集まれる場所を作る」が 33.2%となっています。

<75 歳以上>では、「行政が地域活動の相談窓口、側面的援助の体制を充実させる」が 35.3%と最も多く、次いで「地域の人々が気軽に集まれる場所を作る」が 34.7%となっています。

%		学校や社会における福祉教育を充実させる	一人ひとりが地域とのつながりを持つよう心がける	地域の人気軽に参加できる場所を作る	地域ボランティアなどの活動の拠点となる場を整備する	リーダーや福祉活動に携わる人を養成する	地域における福祉活動の意義と重要性をもっとPRする	地域における福祉活動の活動費・運営費など資金的な援助を行う
年齢	全体(n=967)	32.5	30.6	29.9	11.4	10.4	10.9	10.7
	18～29歳(n=62)	41.9	33.9	22.6	8.1	4.8	8.1	14.5
	30歳代(n=83)	36.1	28.9	24.1	9.6	6.0	7.2	10.8
	40歳代(n=137)	42.3	32.8	29.9	13.1	12.4	10.2	10.2
	50歳代(n=192)	36.5	27.6	26.6	16.1	12.0	10.4	8.3
	60～64歳(n=106)	24.5	29.2	35.8	9.4	14.2	7.5	13.2
	65～74歳(n=217)	28.1	34.6	33.2	12.0	6.5	12.9	11.1
	75歳以上(n=150)	28.0	28.7	34.7	8.0	15.3	16.0	11.3
%		町会・自治会が中心となって市民相互の交流活動を進める	ボランティアやNPOの活動をさかんにする	困っている人の実態把握や情報収集に力を入れる	行政が地域活動の相談窓口、側面的援助の体制を充実させる	わからない	その他	無回答
年齢	全体(n=967)	11.3	7.3	31.7	28.4	11.6	1.8	3.1
	18～29歳(n=62)	1.6	6.5	21.0	19.4	16.1	3.2	3.2
	30歳代(n=83)	8.4	6.0	32.5	15.7	19.3	-	-
	40歳代(n=137)	7.3	8.0	34.3	24.8	12.4	1.5	-
	50歳代(n=192)	7.3	7.3	37.5	33.3	9.9	2.6	-
	60～64歳(n=106)	12.3	5.7	34.9	27.4	16.0	0.9	0.9
	65～74歳(n=217)	14.7	11.1	30.9	31.3	8.3	1.8	3.2
	75歳以上(n=150)	20.7	4.7	29.3	35.3	9.3	1.3	4.0

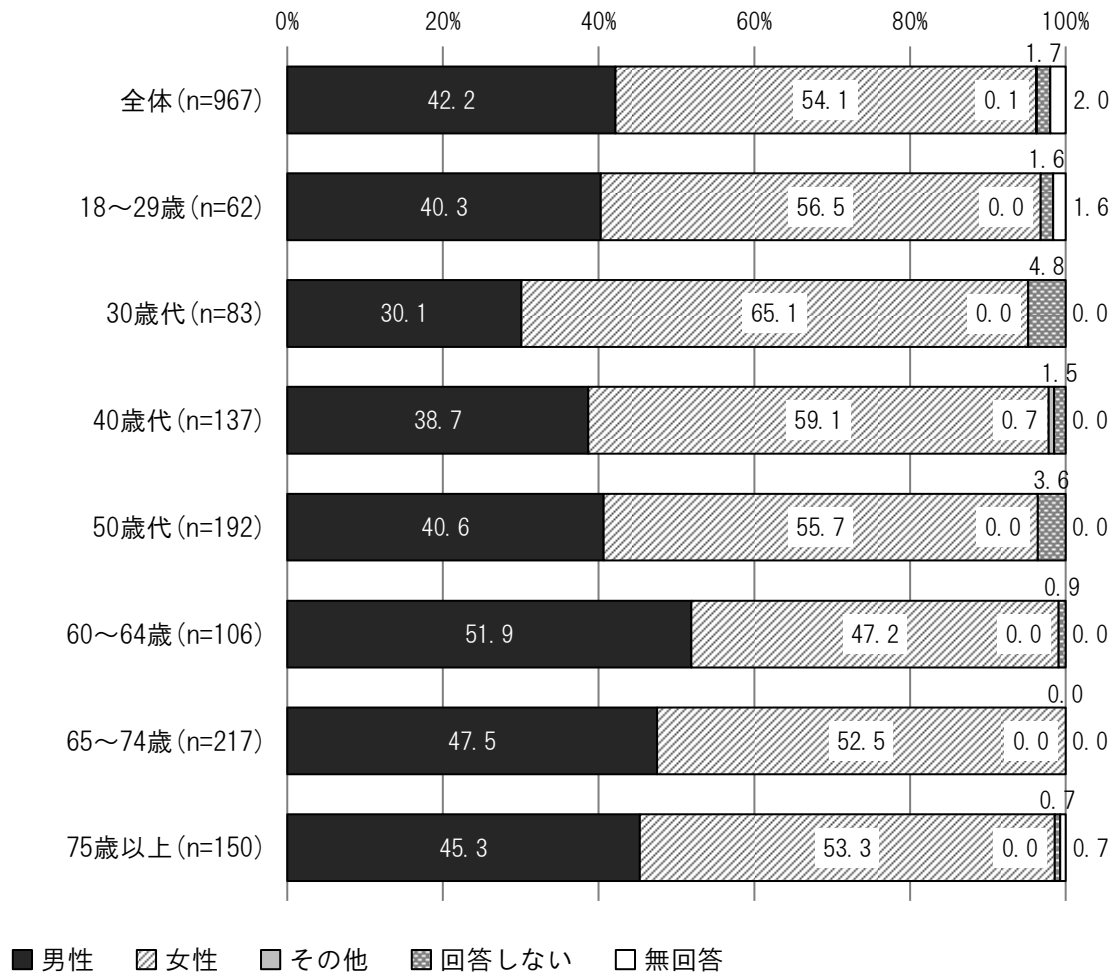
(8) あなたご自身について

問 23 あなたの性別は。 × 年齢

(単数回答)

全体では「女性」が54.1%と最も多く、次いで「男性」が42.2%、「回答しない」が1.7%となっています。

年齢別にみると、<60～64歳>では、「男性」が51.9%と最も多くなっています。

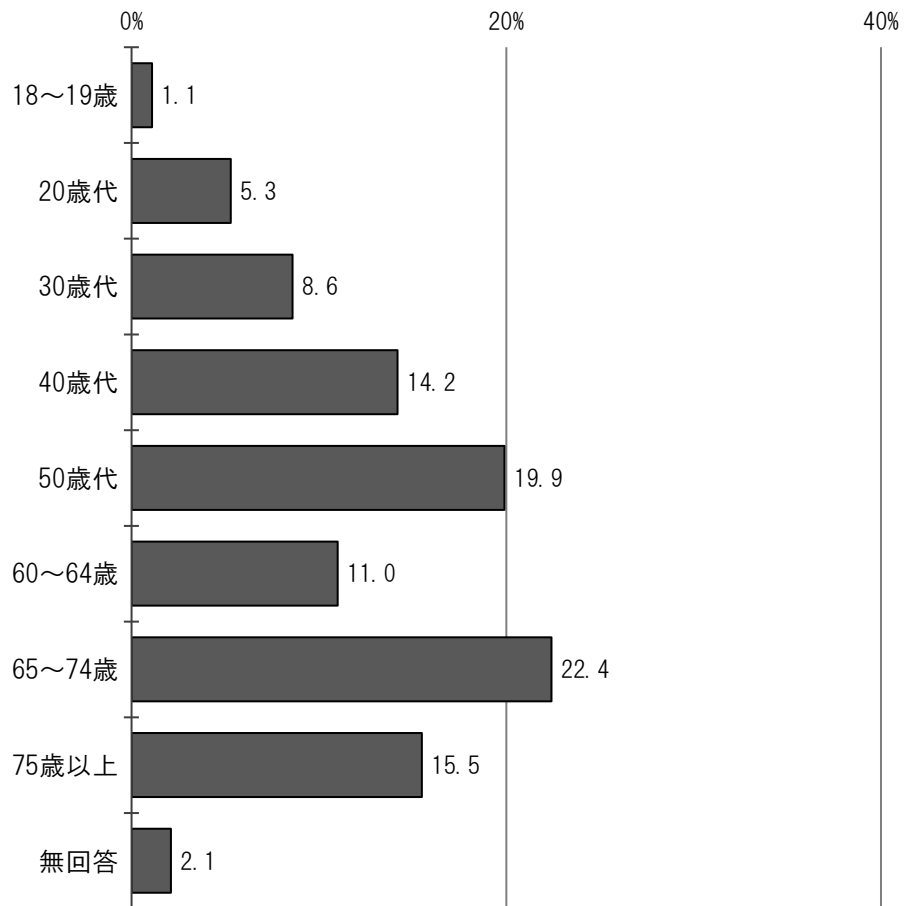


問 24 あなたの年齢は。

(単数回答)

全体では「65～74歳」が22.4%と最も多く、次いで「50歳代」が19.9%、「75歳以上」が15.5%となっています。

n=967



問 24 あなたの年齢は。 × 地域

(単数回答)

地域別にみると、<加美エリア>では、「65～74 歳」が 22.6%と最も多く、次いで「50 歳代」が 21.1%となっています。

<武蔵野エリア>では、「65～74 歳」が 26.9%と最も多く、次いで「50 歳代」が 22.0%となっています。

<熊川エリア>では、「65～74 歳」が 22.7%と最も多く、次いで「40 歳代」が 18.4%となっています。

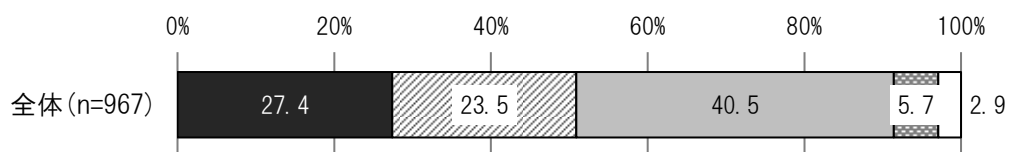
<わからない>では、「50 歳代」が 27.3%と最も多く、次いで「30 歳代」が 20.0%となっています。

%		18～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～74歳
地域	全体(n=967)	1.1	5.3	8.6	14.2	19.9	11.0	22.4
	加美エリア(n=265)	1.9	7.2	7.9	10.6	21.1	13.2	22.6
	武蔵野エリア(n=227)	0.9	4.4	5.7	11.5	22.0	10.6	26.9
	熊川エリア(n=392)	0.8	3.3	9.2	18.4	17.9	10.5	22.7
	わからない(n=55)	1.8	12.7	20.0	18.2	27.3	7.3	9.1
%		75歳以上	無回答					
地域	全体(n=967)	15.5	2.1					
	加美エリア(n=265)	14.7	0.8					
	武蔵野エリア(n=227)	17.6	0.4					
	熊川エリア(n=392)	16.8	0.5					
	わからない(n=55)	3.6	-					

問 25 あなたのお住まいの地域は。

(単数回答)

全体では「熊川エリア」が 40.5%と最も多く、次いで「加美エリア」が 27.4%、「武蔵野エリア」が 23.5%となっています。



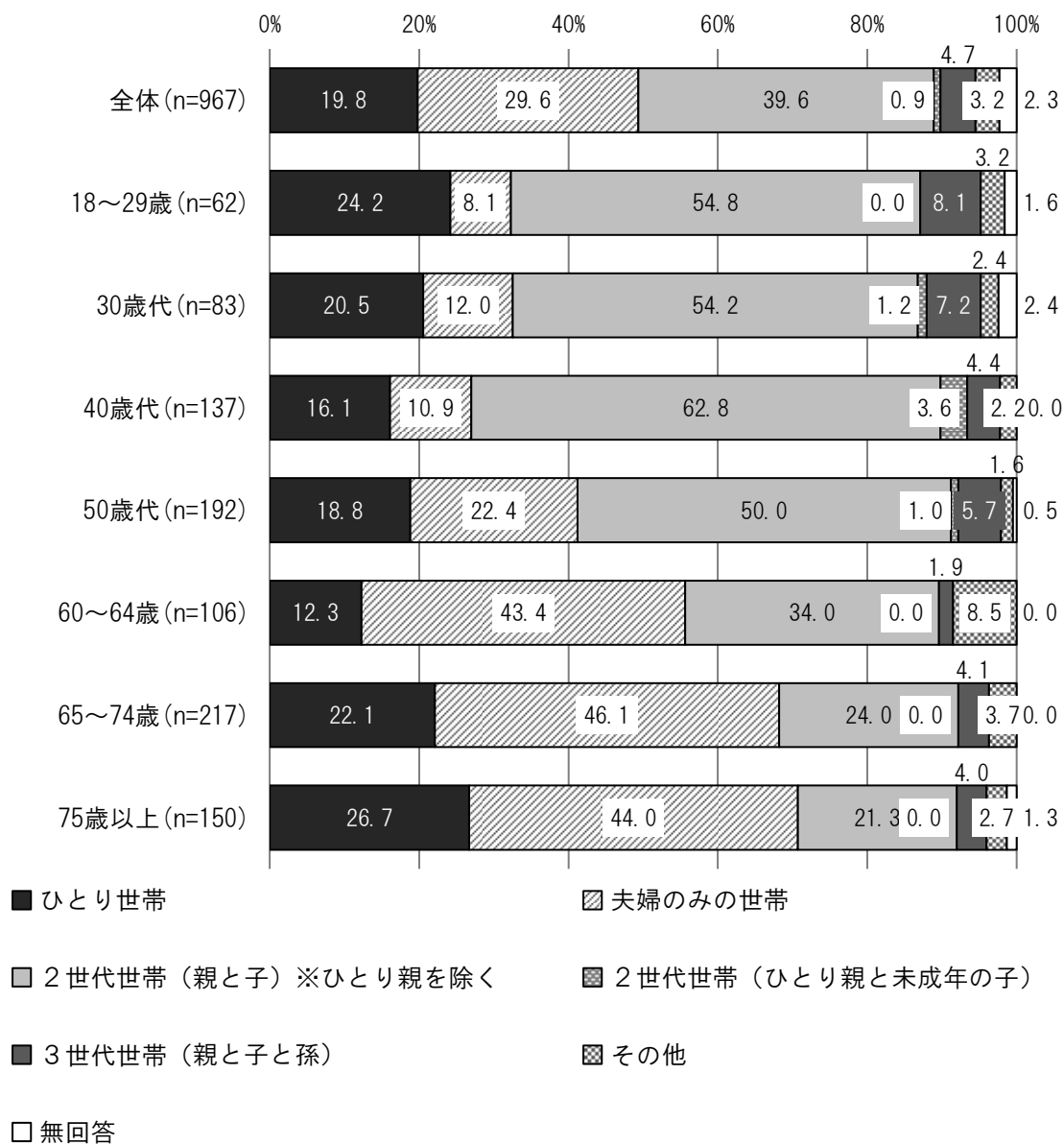
■ 加美エリア ▨ 武蔵野エリア ■ 熊川エリア ▩ わからない □ 無回答

問 26 あなたの世帯構成は。 × 年齢

(単数回答)

全体では「2世代世帯（親と子）※ひとり親を除く」が39.6%と最も多く、次いで「夫婦のみの世帯」が29.6%、「ひとり世帯」が19.8%となっています。

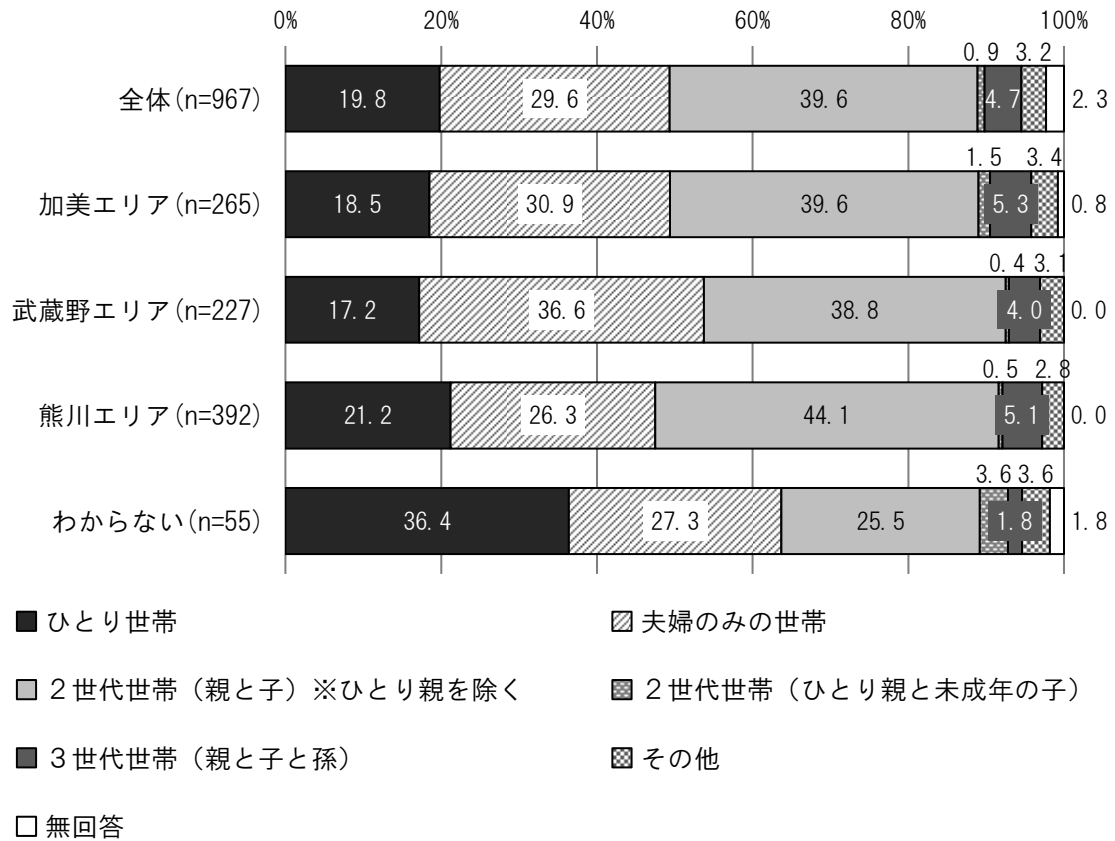
年齢別にみると、<18～29歳><30歳代><40歳代><50歳代>では、「2世代世帯（親と子）※ひとり親を除く」が最も多く、<60～64歳><65～74歳><75歳以上>では、「夫婦のみの世帯」が最も多くなっています。



問 26 あなたの世帯構成は。 ×地域

(単数回答)

地域別にみると、<わからない>では、「ひとり世帯」が36.4%と最も多く、次いで「夫婦のみの世帯」が27.3%となっています。

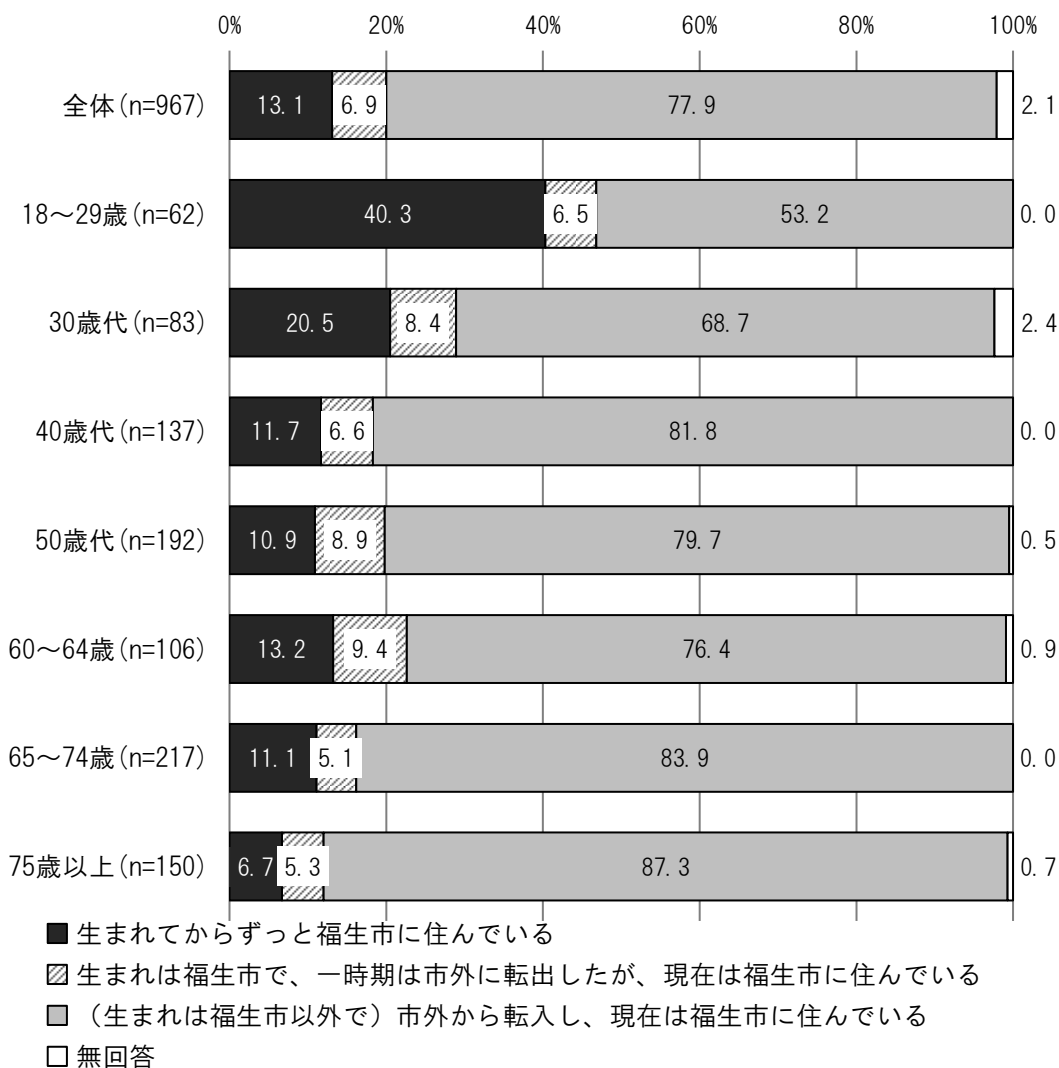


問 27 あなたの福生市での居住歴は。 × 年齢

(単数回答)

全体では「(生まれは福生市以外で)市外から転入し、現在は福生市に住んでいる」が77.9%と最も多く、次いで「生まれてからずっと福生市に住んでいる」が13.1%、「生まれは福生市で、一時期は市外に転出したが、現在は福生市に住んでいる」が6.9%となっています。

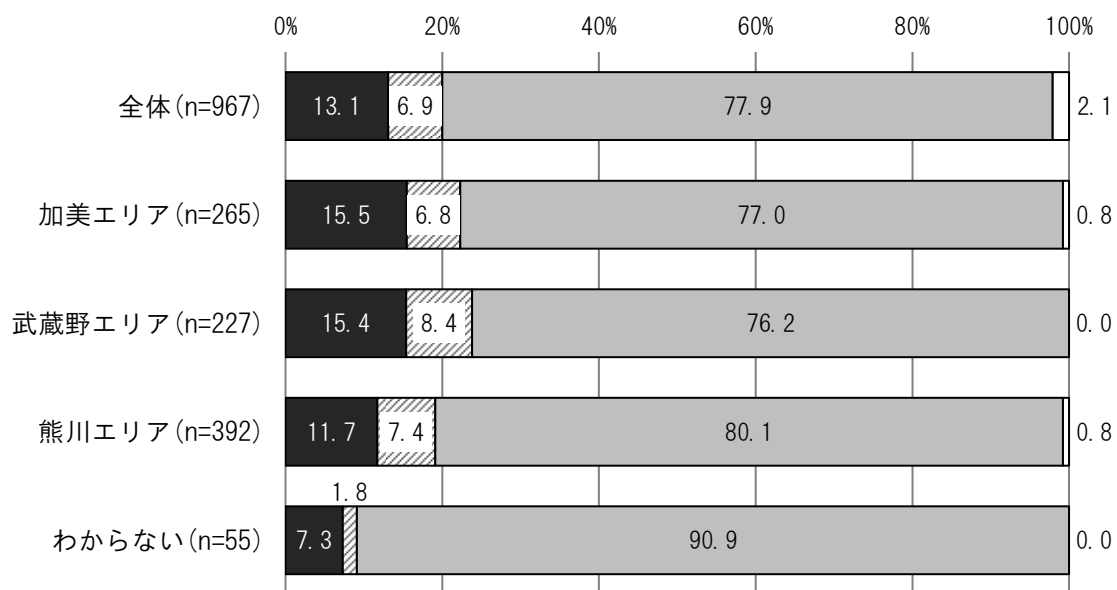
年齢別にみると、いずれも「(生まれは福生市以外で)市外から転入し、現在は福生市に住んでいる」が最も多くなっています。<18~29歳>では、「生まれてからずっと福生市に住んでいる」が40.3%となっています。



問 27 あなたの福生市での居住歴は。 × 地域

(単数回答)

地域別にみると、概ね全体と同様の傾向になっています。



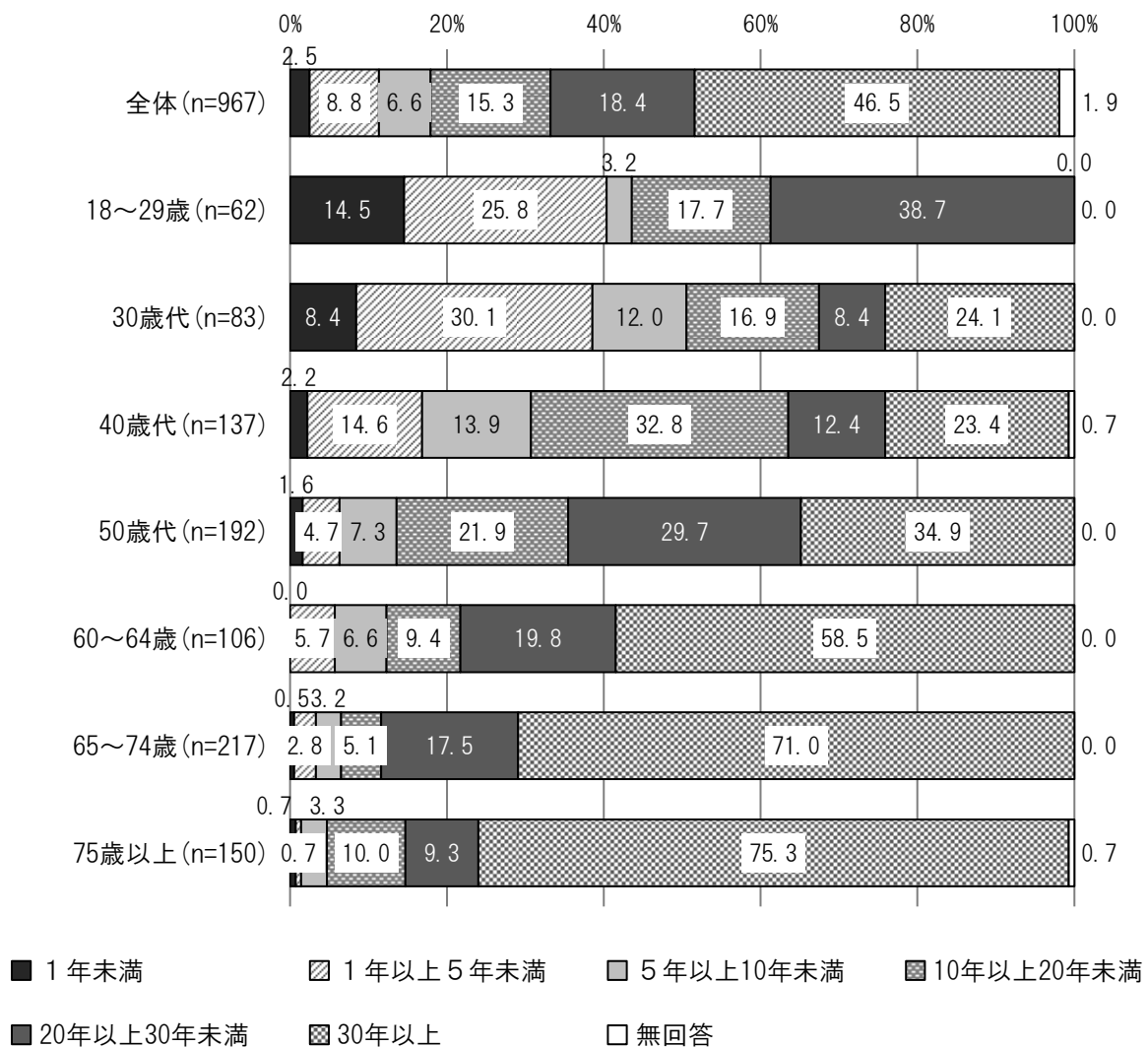
- 生まれてからずっと福生市に住んでいる
- ▨ 生まれは福生市で、一時期は市外に転出したが、現在は福生市に住んでいる
- (生まれは福生市以外で) 市外から転入し、現在は福生市に住んでいる
- 無回答

問 28 あなたは、福生市に合計で何年住んでいますか。 × 年齢

(単数回答)

全体では「30年以上」が46.5%と最も多く、次いで「20年以上30年未満」が18.4%、「10年以上20年未満」が15.3%となっています。

年齢別にみると、概ね年齢が上がるとともに居住年数が高くなる傾向にあります。一方で<18～29歳>では、「20年以上30年未満」が38.7%と最も多く、<30歳代><40歳代>と比べ20年以上の割合が高くなっています。



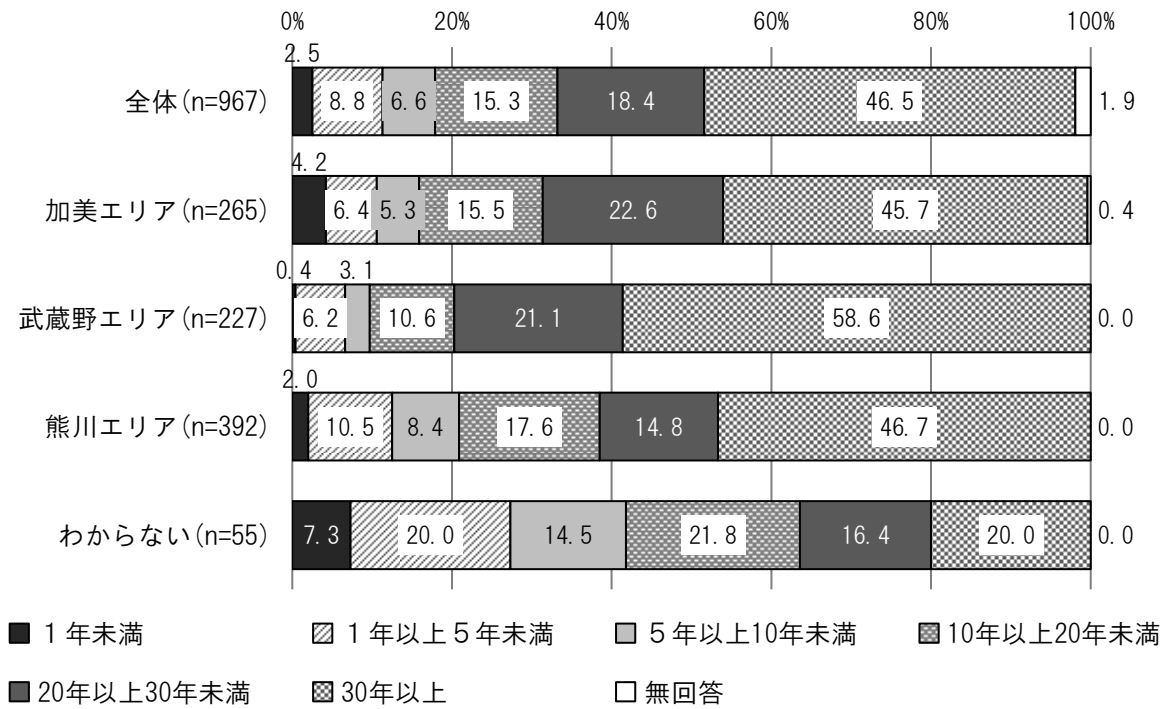
問 28 あなたは、福生市に合計で何年住んでいますか。 ×地域

(単数回答)

地域別にみると、<わからない>では、「10年以上20年未満」が21.8%と最も多く、各回答にばらつきが見られます。

<加美エリア><武蔵野エリア><熊川エリア>では、「30年以上」が最も多くなっています。

<武蔵野エリア>では、「20年以上30年未満」「30年以上」の合計が8割弱と他に比べて割合が高くなっています。

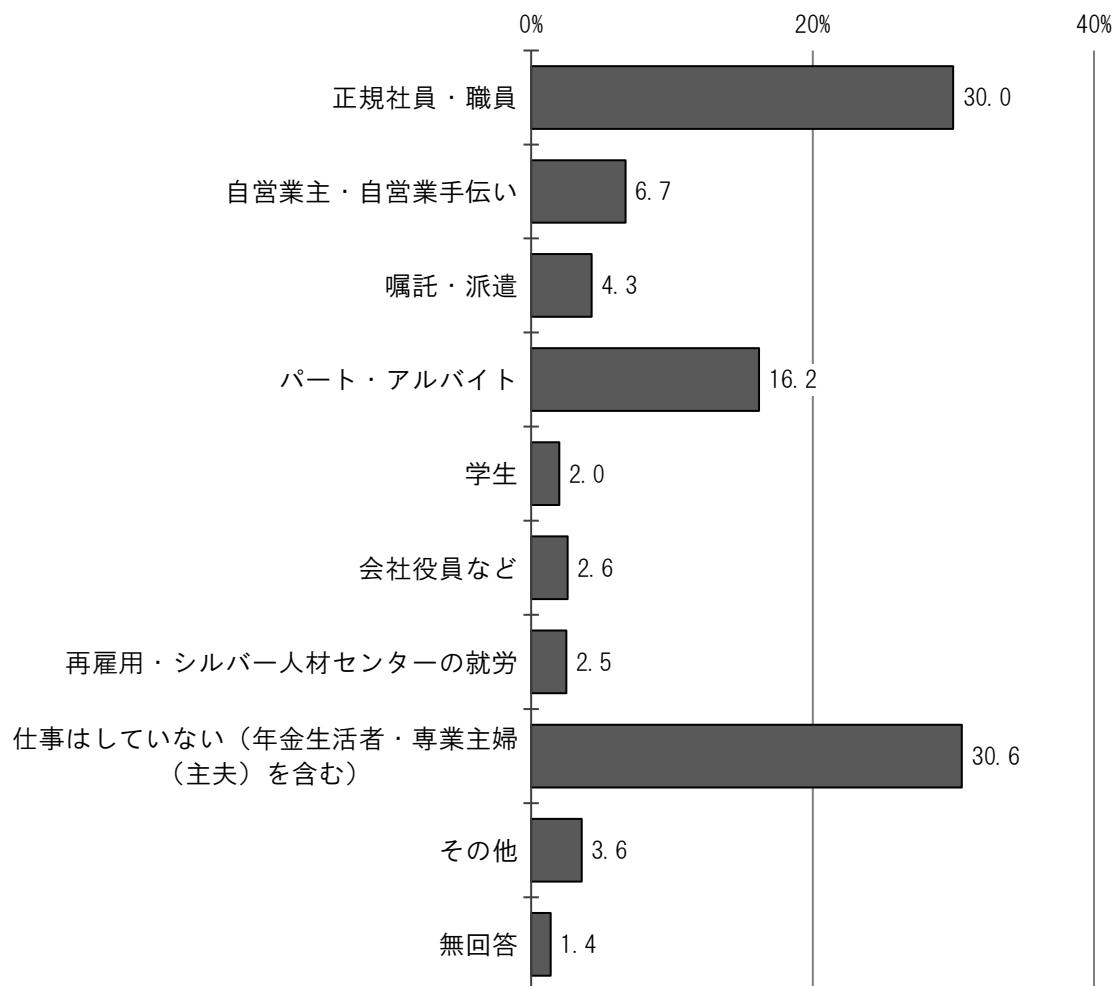


問 29 あなたの職業は。

(単数回答)

全体では「仕事はしていない（年金生活者・専業主婦（主夫）を含む）」が30.6%と最も多く、次いで「正規社員・職員」が30.0%、「パート・アルバイト」が16.2%となっています。

n=967



問 29 あなたの職業は。 × 年齢

(単数回答)

年齢別にみると、<18～29歳>では、「正規社員・職員」が54.8%と最も多く、次いで「学生」が27.4%となっています。

<30歳代><40歳代><50歳代><60～64歳>では、「正規社員・職員」が最も多く、次いで「パート・アルバイト」となっています。

<65～74歳><75歳以上>では、「仕事はしていない(年金生活者・専業主婦(主夫)を含む)」が最も多く、次いで「パート・アルバイト」となっています。

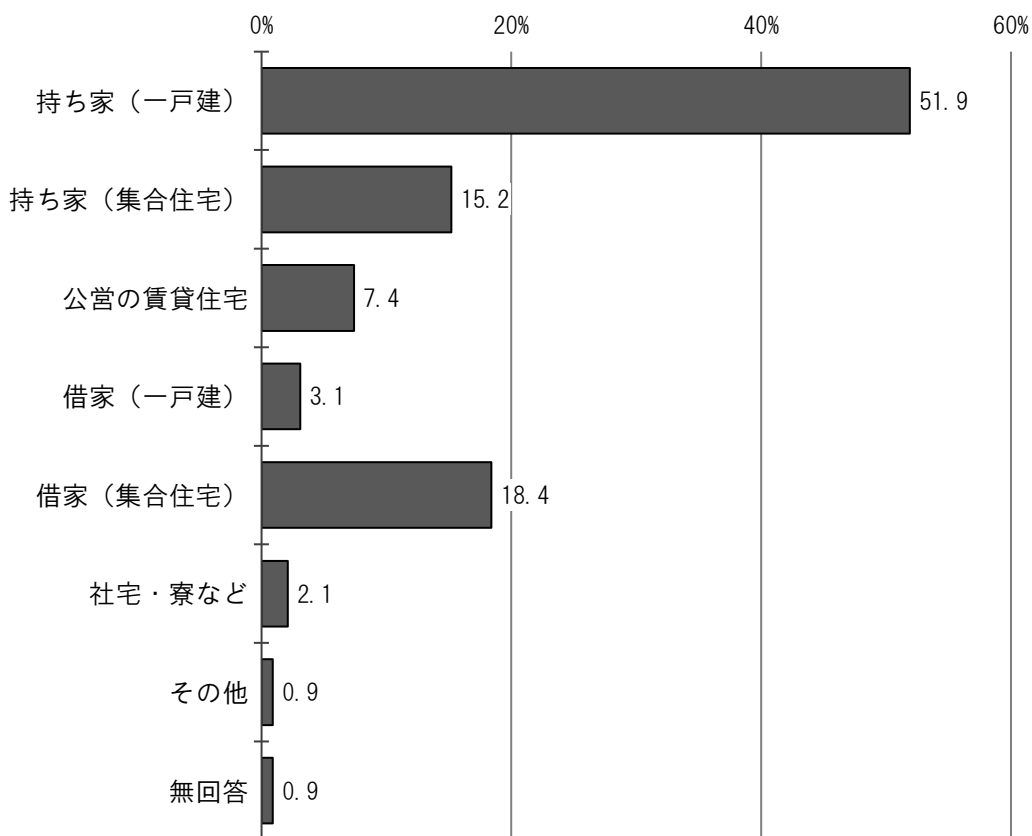
%		正規社員・職員	自営業主・自営業手伝い	嘱託・派遣	パート・アルバイト	学生	会社役員など	再雇用・シルバー人材センターの就労
年齢	全体(n=967)	30.0	6.7	4.3	16.2	2.0	2.6	2.5
	18～29歳(n=62)	54.8	1.6	1.6	6.5	27.4	-	-
	30歳代(n=83)	55.4	1.2	4.8	16.9	1.2	1.2	-
	40歳代(n=137)	55.5	6.6	2.9	19.7	-	3.6	-
	50歳代(n=192)	46.9	10.9	6.3	17.7	-	1.6	0.5
	60～64歳(n=106)	28.3	7.5	6.6	22.6	-	6.6	2.8
	65～74歳(n=217)	4.6	5.5	5.5	19.4	0.5	2.8	5.1
	75歳以上(n=150)	-	6.7	0.7	7.3	-	2.0	4.7
%		仕事はしていない(年金生活者・専業主婦(主夫)を含む)	その他	無回答				
年齢	全体(n=967)	30.6	3.6	1.4				
	18～29歳(n=62)	4.8	3.2	-				
	30歳代(n=83)	10.8	4.8	3.6				
	40歳代(n=137)	5.1	5.8	0.7				
	50歳代(n=192)	12.0	3.1	1.0				
	60～64歳(n=106)	21.7	2.8	0.9				
	65～74歳(n=217)	54.4	1.8	0.5				
	75歳以上(n=150)	71.3	5.3	2.0				

問 30 あなたの住居形態は。

(単数回答)

全体では「持ち家（一戸建）」が51.9%と最も多く、次いで「借家（集合住宅）」が18.4%、「持ち家（集合住宅）」が15.2%となっています。

n=967



問 30 あなたの住居形態は。 × 年齢

(単数回答)

年齢別にみると、<30 歳代>では、「借家（集合住宅）」が 43.4%と最も多くなっています。

%		持ち家（一戸建）	持ち家（集合住宅）	公営の賃貸住宅	借家（一戸建）	借家（集合住宅）	社宅・寮など	その他
年齢	全体(n=967)	51.9	15.2	7.4	3.1	18.4	2.1	0.9
	18～29歳(n=62)	41.9	11.3	8.1	-	19.4	16.1	3.2
	30歳代(n=83)	36.1	6.0	3.6	3.6	43.4	3.6	-
	40歳代(n=137)	50.4	9.5	3.6	5.1	26.3	3.6	0.7
	50歳代(n=192)	47.4	15.1	7.3	4.2	24.5	0.5	0.5
	60～64歳(n=106)	58.5	19.8	6.6	1.9	11.3	-	1.9
	65～74歳(n=217)	58.1	20.3	8.8	2.8	9.2	-	0.5
	75歳以上(n=150)	56.7	16.0	12.7	2.0	10.0	0.7	1.3
%		無回答						
年齢	全体(n=967)	0.9						
	18～29歳(n=62)	-						
	30歳代(n=83)	3.6						
	40歳代(n=137)	0.7						
	50歳代(n=192)	0.5						
	60～64歳(n=106)	-						
	65～74歳(n=217)	0.5						
	75歳以上(n=150)	0.7						

問 30 あなたの住居形態は。 × 地域

(単数回答)

地域別にみると、<加美エリア>では、「持ち家（一戸建）」が 55.1%と最も多く、次いで「持ち家（集合住宅）」「借家（集合住宅）」が 16.2%となっています。

<武蔵野エリア>では、「持ち家（一戸建）」が 52.9%と最も多く、次いで「持ち家（集合住宅）」が 24.7%となっています。

<熊川エリア>では、「持ち家（一戸建）」が 52.6%と最も多く、次いで「借家（集合住宅）」が 20.4%となっています。

<わからない>では、「借家（集合住宅）」が 40.0%と最も多く、次いで「持ち家（一戸建）」が 32.7%となっています。

%		持ち家（一戸建）	持ち家（集合住宅）	公営の賃貸住宅	借家（一戸建）	借家（集合住宅）	社宅・寮など	その他
地域	全体(n=967)	51.9	15.2	7.4	3.1	18.4	2.1	0.9
	加美エリア(n=265)	55.1	16.2	4.9	2.6	16.2	3.0	1.1
	武蔵野エリア(n=227)	52.9	24.7	4.4	3.1	13.2	1.8	-
	熊川エリア(n=392)	52.6	8.4	12.5	2.8	20.4	1.3	1.3
	わからない(n=55)	32.7	14.5	-	5.5	40.0	5.5	-
%		無回答						
地域	全体(n=967)	0.9						
	加美エリア(n=265)	0.8						
	武蔵野エリア(n=227)	-						
	熊川エリア(n=392)	0.8						
	わからない(n=55)	1.8						

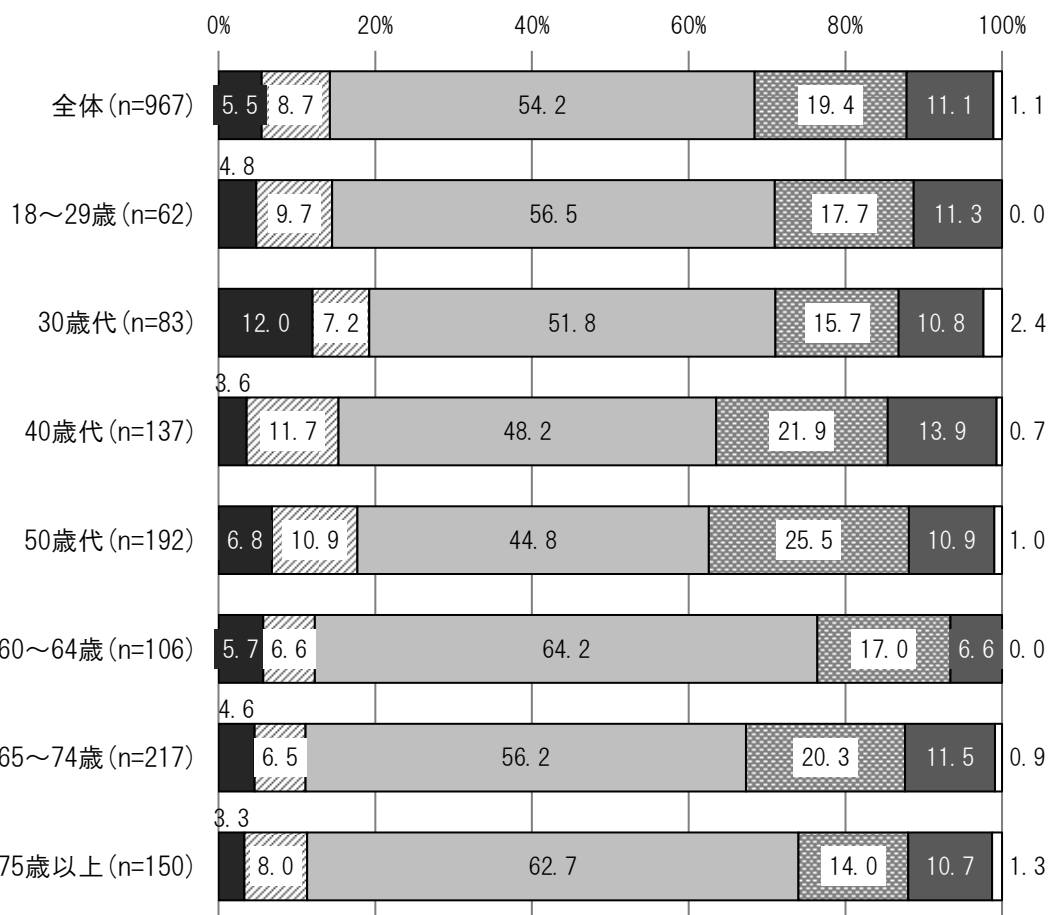
問 31 あなたの経済的な暮らし向きは、いかがですか。 × 年齢

(単数回答)

全体では「普通」が 54.2%と最も多く、次いで「やや苦しい」が 19.4%、「苦しい」が 11.1%となっています。

年齢別にみると、いずれも「普通」が最も多くなっています。

<40歳代><50歳代><65～74歳>では、「やや苦しい」「苦しい」の合計が3割を超えています。

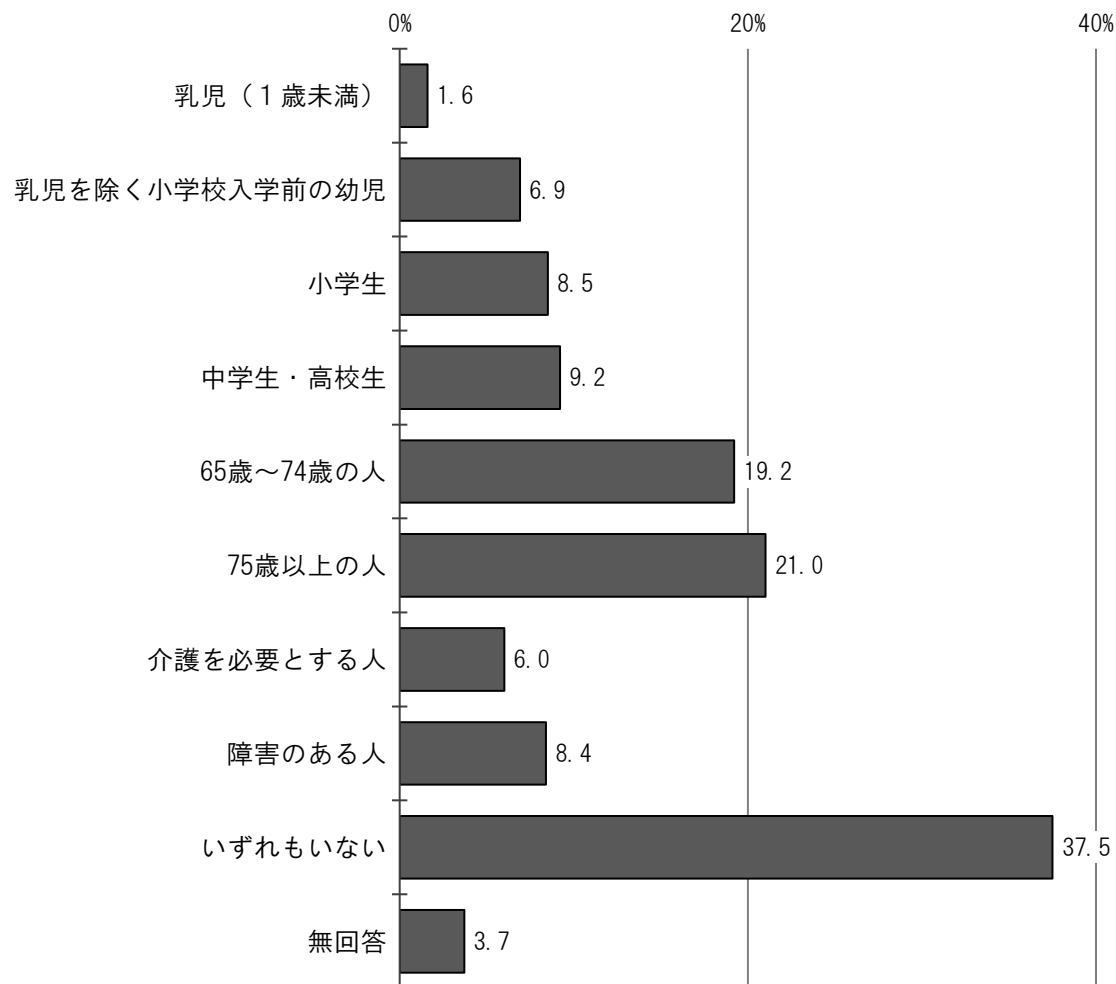


■ ゆとりがある ▨ ややゆとりがある □ 普通 ▩ やや苦しい ■ 苦しい □ 無回答

問 32 あなた自身や同居している家族の中に、次のような人はいますか。 (複数回答)

全体では「いずれもない」が 37.5%と最も多く、次いで「75 歳以上の人」が 21.0%、「65 歳～74 歳の人」が 19.2%となっています。

n=967



問 32 あなた自身や同居している家族の中に、次のような人はいますか。 × 年齢（複数回答）

年齢別にみると、<18～29歳>では、「いずれもない」が64.5%と最も多く、次いで「中学生・高校生」「75歳以上の人」が11.3%となっています。

<30歳代>では、「いずれもない」が34.9%と最も多く、次いで「乳児を除く小学校入学前の幼児」が30.1%となっています。

<40歳代>では、「小学生」が36.5%と最も多く、次いで「中学生・高校生」が30.7%となっています。

<50歳代>では、「いずれもない」が54.7%と最も多く、次いで「中学生・高校生」が16.7%となっています。

<60～64歳>では、「いずれもない」が51.9%と最も多く、次いで「65歳～74歳の人」が19.8%となっています。

<65～74歳>では、「65歳～74歳の人」が51.2%と最も多く、次いで「いずれもない」が25.3%となっています。

<75歳以上>では、「75歳以上の人」が58.0%と最も多く、次いで「いずれもない」が26.0%となっています。

%		乳児（1歳未満）	乳児を除く小学校入学前の幼児	小学生	中学生・高校生	65歳～74歳の人	75歳以上の人	介護を必要とする人
年齢	全体(n=967)	1.6	6.9	8.5	9.2	19.2	21.0	6.0
	18～29歳(n=62)	8.1	8.1	1.6	11.3	3.2	11.3	3.2
	30歳代(n=83)	8.4	30.1	14.5	4.8	13.3	7.2	1.2
	40歳代(n=137)	1.5	19.0	36.5	30.7	10.9	10.2	3.6
	50歳代(n=192)	-	1.6	6.8	16.7	2.6	14.6	5.7
	60～64歳(n=106)	-	0.9	0.9	-	19.8	13.2	10.4
	65～74歳(n=217)	-	2.3	1.8	0.5	51.2	18.4	8.8
	75歳以上(n=150)	0.7	0.7	-	2.0	10.7	58.0	5.3
%		障害のある人	いずれもない	無回答				
年齢	全体(n=967)	8.4	37.5	3.7				
	18～29歳(n=62)	6.5	64.5	-				
	30歳代(n=83)	8.4	34.9	6.0				
	40歳代(n=137)	4.4	27.0	1.5				
	50歳代(n=192)	8.9	54.7	3.6				
	60～64歳(n=106)	10.4	51.9	4.7				
	65～74歳(n=217)	11.5	25.3	3.2				
	75歳以上(n=150)	6.7	26.0	4.7				

(9) 自由意見

最後に、助け合い・支え合える地域をつくるためのアイデアや、福祉に関することなど、ご意見があればご自由にご記入ください。(自由記述)

自由意見には、210件の記述がありました。項目別にまとめると以下の通りになります。各項目の主なご意見を抜粋して掲載しています。

項目	件数
助け合い・支える地域づくり(地域共生)に関する意見	77件
福祉に関する意見	96件
その他	37件
合計	210件

【助け合い・支える地域づくり(地域共生)に関する意見】 77件

性別	年齢	ご意見
男性	20歳代	人は利益のある事に執着をするので、そこを絡めた有益のある助け合い、支え合いの体制を作っておくことが合理的であると思う
男性	30歳代	小さいマンションだとコミュニティの場が全く無い。地域・エリア毎の避難訓練などで集まると地域の方の顔が見えるかと。
男性	40歳代	個々人のライフスタイルに合った支援(協力=ボランティア)を市で登録制にして、自己責任、手弁当で多種類のボランティアを登録してもらい、余裕のある方に紹介していくシステムを作ればよいと思う。
男性	50歳代	先日、お年寄り1人でお住まいのお宅に住宅の営業マンらしき方が、屋根を指さして何やら説明していました。私は建設関係ですので、騙されないでほしいなあと思いながら見ていました。悪質な営業が後を絶たない中、近所でしたので心配です。そういうのが嫌なので私は会社を立ち上げました。
男性	60~64歳	意識はあってもタイミングが無かったり、きっかけが難しく行動に移せない(自分の場合、祭りやイベント等で最初はお客として関わる位の気軽さから、人や活動組織知っていくきっかけを増やして欲しい)。言葉を交わし、顔見知りとなることも一歩目かな。
男性	60~64歳	すでにあるかもしれないが、若者と高齢者をつなぐ場があるとよいかも。
男性	60~64歳	知人、そうでない人に関わらず、すれ違えば会釈をするような、また、気になったときには、またはそうでなくても気さくに声をかけられるような、「こんにちは」とか「どうしました?」「大丈夫ですか」など声をかけられるようなそんな地域性になるといいなと思います。
男性	65~74歳	地道で長期的な活動が欠かせません。長期間活動して来た人、或いはグループ団体を核に短期、突発的な都合の良い時だけ参加出来る方々を受け止め、受け入れる仕組みづくりをしてその仕組みを行政からの援助の推進が望まれます。

性別	年齢	ご意見
男性	65～74 歳	地域における人とのつながりが希薄しており、誰でも参加できるイベントを企画してほしい。
男性	65～74 歳	市にて用事があっても無くても老人に会いに行く人々を集めてはどうか。一人にさせない事が必要と思う。
男性	65～74 歳	自分をもっと地域の方々と関わりを持ちたいと考えていて町会の役員もしていますが、最近は町会にも入らず他人と関わりたくないと考えている人が多いです。誰とでも気軽に話せる様な地域にしていきたいです。
男性	65～74 歳	会社人間だったことの反省を踏まえ、1. シニアのスキル登録とプール制度設立。2. 上記の企業との連携化、活用化。3. 同上交流制度の設立／運用のルーチン化。4. リスキング制度の設定／PR／事業化。
男性	65～74 歳	このようなアンケートでもなんでもよいが実態を把握すべき。困った人（経済的、メンタル、体力等）がどれほどいるのかピンポイントで支援支えあうことができるよう考慮必要か。
男性	75 歳以上	気軽に参加出来る団らん会。
男性	75 歳以上	最近近所にどんな人が住んでいるか分からない。数カ月前に近所に若い夫婦が住むようになったので挨拶に行ったら「個人情報教えられない」と断られた。家の前の道路等は一切清掃しないので、風が強い翌日は落ち葉などが汚い。気になって道路の掃除を 40 年くらい手伝っていたが、若い夫婦の地域との繋がりを持つとしない考えに、現在は挨拶を交わす事もない。町会との繋がりを持つ家が少なく、地震など災害が起こったらどうするんだろう。回覧板を回す町内会の家が少なくて、すぐに町会長の番が回ってくる。
女性	30 歳代	福生市に住んで未だ浅いですが、行政のサポートが充実していて、地域の行事も盛んなので子育てや日々の生活がしやすいと思っています。多摩川という自然もあることですし、ますます活気のある街になってほしいなと思います。高齢者の多い地域だなと思うので、新しい感覚(自分を大事にすること、多様性を認めること、テクノロジーを取り入れること)を教えられる場、交流会のようなものがあったら、ひとり暮らしの老人の方も明るい未来を生きるエッセンスを知れる機会になるのではと思います。
女性	40 歳代	まずは顔見知りになる事が大切だと思うので私は挨拶をするようにしています。地域に住んでいて顔を合わせるようにして。
女性	40 歳代	地域のお祭りは年齢も幅広く集まる印象があるので今後も続けていくと顔見知りも増えて良いと思う。子供の人数が減っているのに、子供も混ざれる活動は各学校で掲示するなど、学校を通して知らせると良いのではないかなと思う。
女性	50 歳代	気軽に参加が出来て楽しめる企画等をしたら良いと思う。特に若い世代に参加が必要と感じます。

性別	年齢	ご意見
女性	50 歳代	地域の人が気軽に集まれる場所があると良いと思います。特に高齢者も気軽に寄れる場所が欲しいです。福東会館が近くに有りますが全く活用出来ていません。ここを広く皆が使える場所にして欲しい。昭島市の武蔵野会館を参考にして学習室を作り何か展示をして足を運んでもらう。お茶を飲み休憩出来るスペースを作る。是非お願いします。
女性	50 歳代	外国籍の方との交流があるといいかもしれないです
女性	50 歳代	自分からは、一步は踏み出せないで、周りからの声かけなどが必要だと思う。
女性	60～64 歳	ボランティアに参加する為にはどうすれば良いのか？最初は解らなかつた社会人だったので会社を辞めて始めて地域の事が見えて来た状態でした。
女性	60～64 歳	福生市には公園が幾つもあります、集まって雑草を取る事を市民で行う事も、地域の人と知り合える機会だと思います。なんでも業者任せでなく、市民で街を綺麗にする運動があると、気軽にボランティア活動に参加し易いと思います。
女性	60～64 歳	福生はお祭りなど、地域がまだ生きていて感じています。子供が学校へ通う頃は、私自身、学校や子供会関連のさまざまな活動に参加しました。しかしそれを過ぎると正社員で働いていたせいもあり、忙しさを理由に遠ざかりましたが、その時に様々な人たちと知り合えたことは後々よかったと思っています。おそらく、子どもがいない世帯などは、地域活動に関わるきっかけがなかなかないのではないのでしょうか。そういう人たちが、まず参加できて、地域の人たちと知り合える面白い講座やイベントがあればよいと思います。
女性	65～74 歳	引き続きまちづくりボランティアなど、積極的にかかわらせていただきます。
女性	75 歳以上	家に引き籠らずに積極的に社会と関われるように声掛けして行けたら良いと思います。
女性	75 歳以上	一番身近な町会の関わり合いが大切だと思う。町会の行事に参加して、顔見知りになり、町会内の 1 人住まいの方等の情報やその他の情報を知り、気遣うことができる。役員のなり手が少なくなり行事も細々になりつつある。リーダーを育てるような企画があればよいのでは。
女性	75 歳以上	公園の落ち葉を掃きながら、朝夕の挨拶、ちょっとしたおしゃべりを楽しんでいます。笑顔と挨拶が心を暖かくしてくれたら嬉しいです。気負わず無理せず楽しくがモットーです。思いが書けて良かったです。

【福祉に関する意見】 96 件

性別	年齢	ご意見
男性	40 歳代	自立自助の考えが大切。頼れる環境作りも必要だが、個々の知識や行動力を上げて、極力頼らなくて済むことも地域への貢献だと思う、このアンケートも考えさせられるという点でとても役立っている。

性別	年齢	ご意見
男性	40 歳代	「地域共生社会」への取組みは長年実現してほしいと思っていた。単身世帯の増加で孤立傾向になる社会でも居心地良いと思う若者も増加し、地域との関わりは必要ないとする者が多いと思う。しかし、人間は一人では生活不可能。助け合う精神が減少する世の中になりつつあり、心配である。一人一人の考え方が変化する様、国民一人一人に理解される制度を確立してほしい。
男性	50 歳代	総合的・包括的な窓口を設け、そこから各自・案件について必要な支援を複数の機関を組み合わせることで対応することが必要と思う。
男性	65～74 歳	どんな困りごと（心配ごと）でも、気軽に相談できる窓口が欲しい。（一人暮らしなので自分一人で考えこんでしまうので、良くないと思う。）
女性	30 歳代	普段あまり考える事なかった福祉について改めて考えるキッカケになりました。これからもっとより良い福生になるように協力しつつ期待しています。
女性	40 歳代	再犯者に関しては性犯罪や殺人などはいくら更生したといわれても受け入れられないと思う。子どもと引きこもっている方が沢山いると思う。そういう人が気軽に行ける場所が必要です。
女性	40 歳代	福祉に関する意識を高めることは難しいといつも感じる。何かをきっかけに意識することがあっても続けることが難しいとも感じる。福祉に関してもっと気軽に始められて続けられるような活動や知識を得る機会をもっと作ってほしい。
女性	50 歳代	地域の福祉について窓口が一本化されていないような感じで、問い合わせ先がどこにすればいいのかわかりにくい。窓口を一つにしてそこから次につなげていくようによろず窓口を作って欲しい。地域包括支援センターが離れている場所にあり不便な気がする。
女性	50 歳代	困っている事の種類に関わらず気軽に相談できる窓口（電話やメール）が欲しい
女性	65～74 歳	コロナ禍前迄、子育てボランティアを（ホット広場）や児童館での読み聞かせを経験しました。今私の母（近くの市に住む）の介護の為、ボランティアから遠ざかり、現在の子育ての方々、教育現場の状況を知る事が余り無いといったところです。母の介護を経験し、少しずつ介護の大変さを知ったところです。が、この福生市に於いて、生活に困っている方々がどの程度いらっしゃるのか…。時々、スーパーに困っている方々に食品の提供のポスターを見て、子育て中の方々には、以前に比べ様々な手当てがあります。がしかし、高齢の方々に年金では生活もままならない方もいらっしゃる様で、今現在、福生市ではどうなのでしょう？
女性	75 歳以上	福生市は老人にすごく優しいです。福祉の面では福生市は最高で言う事は有りません。市役所に行っても対応がとっても良いですね。いつまでもこんな感じで変わらないで欲しいです。
女性	75 歳以上	福生市は福祉に関してしっかりしていると思います。住み良い町です。

性別	年齢	ご意見
女性	75歳以上	共生社会を目指すには誰もが平等に生活できる事が必要。疑問に対し、発信した者が勝ちにならぬ様にして欲しいです。

【その他】 37件

性別	年齢	ご意見
男性	20歳代	福生市が近隣の市より人口減少、財政が厳しいというデータを見ました。学校給食の公費負担等若い世代にアプローチする方向をこのまま続けて欲しいです。
男性	20歳代	昔から暮らしやすい街だとは思っています。これからも頑張ってください。
男性	40歳代	アンケート内容は大事な問題ですが答えが無く難しい事だと思います。正にケースバイケースで地域ごとにそれぞれやる事は異なるかと思いますが全体の奉仕者として諦めずに頑張ってください。
男性	60～64歳	アンケート結果を反映して欲しい。福祉行政に期待する。
男性	65～74歳	この様なアンケート（調査）を多く行って、実情を確認して頂きたいと思います。
男性	75歳以上	福生市に長く住んでいますが、今は満足しています。
回答しない	50歳代	良いアンケートだと思います。結果（統計）を知ることができたらと思います。